

医療法人社団仁生会 甲南病院

2024 年度 病院年報



INDEX

1. あいさつ	2	臨床工学課	72
2. 病院概要	5	栄養管理課	74
仁生会理念 甲南病院の理念と基本方針	6	臨床心理課	76
仁生会 甲南病院 沿革	7	7. 事務部門	78
施設概要	10	事務部	79
指定・認定施設一覧	11	総務人事課	80
仁生会 職員数	13	医事課	81
組織図	14	秘書課	82
活動報告	15	健診課	83
3. 統計	21	診療情報管理課	84
4. 診療部	25	管理課	85
内科（総合内科）	26	地域医療連携課	87
消化器内科	27	8. その他の部門	90
循環器科	28	医療安全管理部	91
脳神経内科	29	感染対策管理部	93
もの忘れ外来	30	9. 併設施設	94
脳神経外科	31	居宅介護支援事業所	95
腎臓内科	32	訪問看護ステーション	97
糖尿病・代謝内科	33	訪問リハビリテーション事業所	99
泌尿器科	34	10. 委員会	101
呼吸器科	35	医療安全委員会	102
外科	36	医療ガス安全管理委員会	104
乳腺外科	37	医療情報システム委員会	105
婦人科	38	医療の質業務改善委員会	106
整形外科	39	衛生委員会	107
形成外科	41	感染対策委員会	108
放射線科	42	研修委員会	110
麻酔科	43	広報委員会	111
血液浄化センター	44	褥瘡対策委員会	112
健診センター	45	診療記録管理委員会	113
訪問診療	46	パートナーシップ倫理委員会	114
5. 看護部・介護部	47	防災委員会	115
看護部	48	薬事委員会	116
介護部	52	輸血療法委員会	117
6. 医療技術部門	53	臨床検査適正化委員会	118
薬剤課	54	NST（栄養サポート）委員会	119
臨床検査課	58	認知症サポート委員会	120
放射線課	64	個人情報・プライバシー委員会	121
リハビリテーション課	66		

A decorative border consisting of a repeating pattern of small flowers and leaves, forming a rectangular frame around the page content.

1. あいさつ



2024年度 仁生会 甲南病院年報に寄せて

医療法人社団仁生会 理事長 古倉 みのり

平素より皆様には大変お世話になり誠にありがとうございます。

2024年度の年報発刊にあたり一言ご挨拶をさせていただきます。

2024年は、甲南病院開院60周年を迎えた記念すべき年でございました。60周年記念式典を開催しました8月1日には、島津製作所 代表取締役 会長 上田輝久様より『伝統と革新の融合による新たな価値の創造と社会貢献』という演題にてご講演いただきました。

歴史に学ぶ、創業者の思いを受け継ぐ、顧客の要請に真摯に応える、自分たちの目指す未来の創造に向けた他の組織との連携、経営者として考える6つの能力について、教えていただきました。伝統を大切にしながら革新の道を歩むということは、医療界においても同様であります。未来の医療、未来の仁生会について、それまで思いを馳せておりましたが、これまで提供してきた保険診療による地域医療以外に、自由診療によって、人々の健康に役立つ治療を始めることといたしました。現在、高濃度ビタミンC点滴療法、水素療法やグルタチオン療法などを提供しております。まだ世の中に浸透していないことや広報不足のため、治療を受ける方は少数ですが、その抗酸化作用によって効果を発揮するこれら治療法は、今後多くの人々に受け入れられるものと信じております。2025年7月に、第27回参議院選挙がありました。オールドメディアによる偏向報道は相変わらずですが、本気で、日本国民の生活と日本の医療が守られる政治が執り行われることを祈るばかりです。2025年8月1日に開院61年目を迎え、まだまだ至らぬ点が多々ございますが、今後ともどうぞご指導、ご鞭撻いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



年報の発刊によせて

医療法人社団仁生会 甲南病院 院長 神谷 純広

この度、2024年度の甲南病院の活動状況に関する年報を発刊させていただくことになりました。

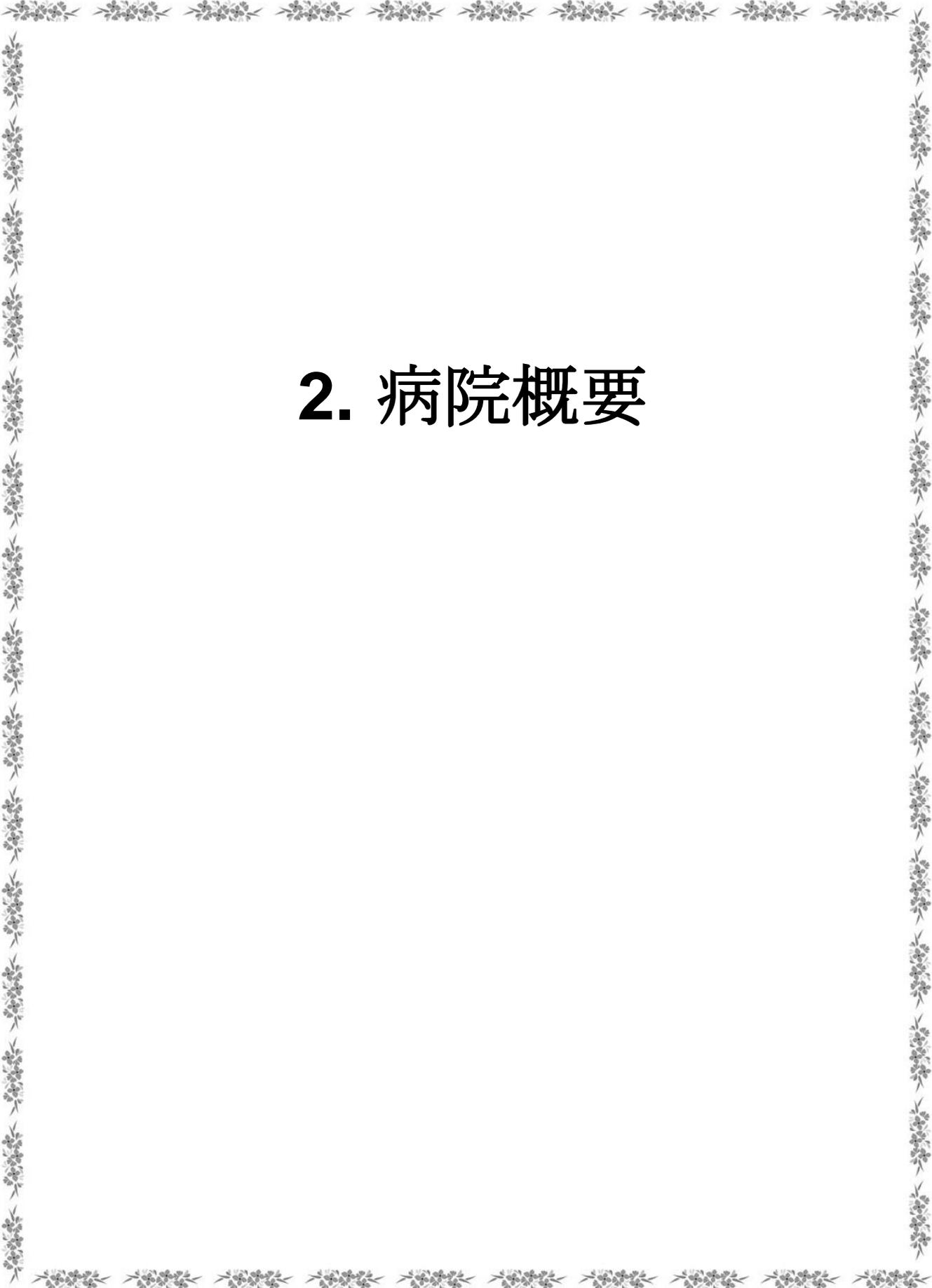
作成に当たり、ご尽力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

2024年4月に診療報酬改定が行われ地域包括医療病棟が新設されました。高齢化の進展に伴い在宅や施設からの高齢者救急搬送が増加し、その多くが肺炎や尿路感染症等の軽症中等症患者である点が問題となっています。このような患者さんには高度な医療はそれほど必要ありませんが、入院継続によりADLが低下し要介護度悪化の原因になっています。入院期間も長くなってしまったため、2次3次救急の病院に多くが搬送されると、その他の救急の受け入れも困難になってしまいます。高齢者救急搬送患者を受け入れて、ADL低下を防ぎつつ治療を行えるように介護やリハビリを充実させた急性期病棟が、地域包括医療病棟です。

甲賀地域でも高齢者が多く、前述のような患者さんも多く発生しています。当院は現在地域包括ケア病棟と医療療養病棟を持っています。地域包括医療病棟ではありませんが、高齢の入院患者さんに対してADL低下の防止やスムーズな自宅や施設への退院を進めるため、多職種が病棟に常駐してより密に対応する多職種協働病棟として活動しています。

高齢化社会の進行により増えてくるさまざまな問題に対し、病院や訪問看護、高齢者施設などの連携を強め、高齢者医療、介護をより良くしていく必要があります。

これからも、さらに高みを目指し病院の理念であります、“地域の皆様の安心・信頼・満足を得られるよう努力します”をスローガンに職員一同継続して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど賜りますようお願い申し上げます。

A decorative border consisting of repeating floral and leaf motifs surrounds the central text.

2. 病院概要

医療法人社団仁生会 理念

「 一 隅 を 照 ら す 」

仁生会 甲南病院の理念と基本方針

理念

「地域の皆様の安心・信頼・満足を得られるよう努力します」

基本方針

1. 医の倫理を守り、患者さん中心の医療に心がけ、プライバシーと権利を尊重します。
2. 医療の質の向上に努め、安全で高度な医療を提供します。
3. 急性期医療から在宅医療まで、安心して受けていただける治療環境を充実します。
4. 地域の関係機関と連携し、医療・介護・福祉に貢献します。
5. 地域の皆様の健康寿命延伸に努めます。
6. 職員の安心・信頼・満足を得られるよう努力します。

患者さんの権利

1. 平等で適切かつ安全な医療を受ける権利があります。
2. 個人情報やプライバシーは厳正に守られる権利があります。
3. 病気、治療、今後の見通し等について、分かり易く納得出来るまで十分な説明を受ける権利があります。
4. 提案された検査、治療に対して自らの意思で決定する権利があります。
5. 自らの診療記録を見る権利があります。
6. 自分の診療内容について別の医師に聞く権利があります。
7. 十分な医療サービスを人としてふさわしいやり方で受ける権利があります。

患者さんをお願いする事

1. 患者さんの健康状態や病状について、できるだけくわしくお聞かせ下さい。
2. 安全確保のためアレルギー歴などあればきちんとお伝え下さい。
3. 私たちは患者さんとのパートナーシップを重要と思っております。いろいろな形で診療に参加して下さいようお願い申し上げます。
4. 適切な治療を受けられるように病院内では、病院の規則と職員の指示をお守り下さい。

仁生会 甲南病院 沿革

令和7年3月31日現在

昭和39年	(1964年)	8月	甲南町立甲南病院廃止に伴い甲南病院を開設	院長 磯矢良 《病床数50》
昭和42年	(1967年)	10月	医療法人社団仁生会を設立	理事長 磯矢良
			本館増改築工事 《病床数65》	
昭和54年	(1979年)	7月	別館増改築工事 《病床数70》	
平成元年	(1989年)	7月	本館第一期増改築工事	
平成2年	(1990年)	7月	本館第二期増改築工事 《病床数80》	
			CT装置導入	
		12月	診療時間の変更（夜間診療を新設）	
平成3年	(1991年)	3月	医事コンピューター導入	
平成4年	(1992年)	3月	医事課・薬品庫の増築工事	
平成6年	(1994年)	2月	X線室増改築工事（一般撮影用X線装置の増設）	
		12月	新看護の施設基準届出	
			病院託児所新設	
平成7年	(1995年)	7月	X線CT室拡幅、CT装置入れ替え	
平成8年	(1996年)	1月	診療時間の変更（土曜日の夜間診療を追加）	
		11月	診療科目の新設（循環器科・消化器科・呼吸器科）	
平成9年	(1997年)	4月	院長 相馬彰就任	
		7月	診療科目の新設（整形外科）	
		11月	新看護（3.5対1、看護料、看護（B）加算13対1看護補助料）の施設基準届出	
平成10年	(1998年)	4月	診療科目の新設（心臓血管外科・放射線科）	
平成11年	(1999年)	8月	新築移転《病床数一般病棟50・療養型100》	
			更生医療機関の指定（心臓血管外科に関する医療）	
平成12年	(2000年)	1月	甲南病院看護職員宿舎「エトワール甲南」完成	
		4月	介護療養型医療施設の指定《療養44床》	
			看護補助加算（10対1）の施設基準届出	
平成13年	(2001年)	11月	一般病棟入院基本料I群3（3対1）の施設基準届出	
			療養病棟入院基本料2（5対1）の施設基準届出	
平成15年	(2003年)	4月	一般病棟45床増床《病床数一般病棟95・療養病床100》	
			介護療養型医療施設の指定変更《療養62床》	
			居宅支援事業者（短期入所）の指定	
			MRIの導入、ICR、第2手術室の設置、理学療法室の拡張	
		12月	一般病棟4床増床《病床数一般病棟99・療養病床100》	
平成16年	(2004年)	2月	救急病院として告示	
		6月	マンモグラフィの導入	
		8月	一般病棟入院基準料I準群入院基本料2（2.5対1）の施設基準届出	
平成17年	(2005年)	4月	会長 磯矢良就任	
			理事長 相馬彰就任	
			院長 田中久富就任	
		10月	理事長 古倉みのり就任	
平成19年	(2007年)	4月	（財）日本医療機能評価機構による認定受審	
		7月	一般病棟・療養病棟の再編成（2A ⇄ 2C）	
			《病床数一般100床・療養99床（医療型50介護型49）》	
			入院基本料看護基準10対1の施設基準届出	
平成20年	(2008年)	8月	病院内に訪問リハビリテーション事業所を開設	
		7月	透析室の開設（4床）	
			療養病棟の再編成	
			《病床数一般100床・療養95床（医療型50床・介護型45床）》	

平成 21 年	(2009 年)	1 月	診療科目の変更 内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、糖尿病・代謝内科、女性内科 外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、心臓血管外科、放射線科、麻酔科
		10 月	療養病棟の再編成（介護療養型病床の廃止） 《病床数一般 100 床・療養 95 床（医療型 95 床）》
平成 22 年	(2010 年)	4 月	在宅療養支援病院の施設基準届出、急性期看護補助体制加算の施設基準届出
		6 月	健診室を開設
平成 23 年	(2011 年)	4 月	診療科目の新設（婦人科）
		5 月	副理事長 磯矢英士就任
		6 月	人工透析センターを開設 療養病床 4 床増床《一般 100 床、療養 99 床》
平成 24 年	(2012 年)	7 月	仁生会甲南診療所開設（甲賀市立甲南診療所を引き継ぐ）
平成 25 年	(2013 年)	10 月	（財）日本医療機能評価機構による更新認定受審
		4 月	診療時間の変更（土曜日午後診療休診） 電子カルテ導入
		7 月	3.0 テスラ MRI 導入 リハビリ室拡張
平成 26 年	(2014 年)	4 月	院長 渡田正二就任 診療科目の新設（肛門外科）
		5 月	ひまわり保育園新築移転竣工
平成 27 年	(2015 年)	1 月	地域包括ケア病床 20 床届出
		4 月	診療科目の新設（形成外科）
		8 月	診療科目の新設（呼吸器内科、呼吸器外科）
		10 月	心臓リハビリ室開設
平成 28 年	(2016 年)	4 月	診療科目の新設（腎臓内科）
		8 月	在宅医療支援センターこうなんを開設 訪問看護ステーションこうなん、居宅介護支援事業所を移転配置
		10 月	急性期看護補助体制加算 50 : 1 の施設基準届出
		11 月	（財）日本医療機能評価機構による更新認定受審
平成 29 年	(2017 年)	8 月	マンモグラフィ装置、64 列 CT 装置更新
		9 月	一般撮影装置更新、生化学分析装置更新、甲南診療所閉院
平成 30 年	(2018 年)	3 月	電子カルテ更新
		6 月	院長 古倉みのり兼任
		7 月	乳房用自動超音波画像診断装置導入
平成 31 年	(2019 年)	4 月	（財）日本医療機能評価機構中間報告 診療科目の新設（脳神経外科）
令和元年	(2019 年)	7 月	会長 磯矢良退任
		8 月	地域包括ケア病棟 50 床へ変更届出
		12 月	ナビゲーションシステム Nav3i 導入
令和 2 年	(2020 年)	1 月	院長 山本寛就任
		4 月	全自動輸血検査装置導入
		8 月	循環器用透視撮影装置更新
		10 月	地域包括ケア病棟 80 床へ変更届出
		12 月	増築棟完成（診察室、リハビリ室等拡張）
令和 3 年	(2021 年)	4 月	仁生会理念「一隅を照らす」制定 診療科目の新設（泌尿器科）
		6 月	冷温水発生機更新
		6 月	外来化学療法室開設
		12 月	（財）日本医療機能評価機構による更新認定受審
令和 4 年	(2022 年)	2 月	甲賀広域行政組合より救急自動車譲受 調剤支援システム更新
		3 月	PACS 更新、DR 装置導入

令和 5年	(2023年)	4月	甲南病院基本方針変更
		8月	地域包括ケア病棟 100床へ変更届
		11月	自動精算機更新、1台増設
		1月	院長 神谷純広就任 火災報知システム更新
		3月	在宅医療支援センターこうなんを閉鎖 訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を病院へ移転配置 2C ナースコール装置更新
令和 6年	(2024年)	6月	自動応答電話装置 (IVR) 導入
		1月	骨密度測定装置更新
		3月	自動調剤分包機更新
		4月	診療科目の新設 (リウマチ科)
令和 7年	(2025年)	8月	開院 60周年記念式典
		1月	医療用液化酸素供給施設更新
		2月	病棟特殊浴槽更新

施設概要

令和7年3月31日現在

名称	医療法人社団仁生会 甲南病院			
所在地	〒520-3321 滋賀県甲賀市甲南町葛木 958 番地 TEL : 0748-86-3131 (代表) FAX : 0748-86-4131			
開院	昭和 39 年 8 月 1 日 (移設 平成 11 年 8 月 1 日)			
法人設立	昭和 42 年 10 月 24 日			
開設者	医療法人社団仁生会			
代表者	理事長 古倉 みのり			
管理者	病院長 神谷 純広			
建物	敷地面積 13,739 m ² , 建築面積 5,607 m ² , 延床面積 12,221 m ² , 鉄骨耐火構造 3 階建て			
標榜診療科	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科 血液内科
	腎臓内科	脳神経内科	外科	呼吸器外科 糖尿病・代謝内科
	消化器外科	乳腺外科	肛門外科	整形外科 脳神経外科
	形成外科	泌尿器科	婦人科	放射線科 リウマチ科
	麻酔科			
診察受付時間	平日	< 午前診 > 8 : 30 ~ 12 : 00		< 午後診 > 15 : 30 ~ 18 : 00
	土曜日	< 午前診 > 8 : 30 ~ 12 : 00		
休診日	日祝日、土曜日午後、年末年始 (12 月 29 日 ~ 1 月 3 日)、開院記念日 (8 月 1 日)			
病棟	許可病床数 199 床 一般病床 100 床 (地域包括ケア病棟 100 床) ・療養病床 99 床			
主な設備	3T MRI、マルチスライス CT (64 列)、循環器用透視撮影装置、マンモグラフィ装置、乳房用自動超音波画像診断装置、一般撮影装置、DR 装置、X 線 TV 装置、ナビゲーションシステム Nav3i 装置、骨密度測定装置 (全身用、前腕用)、PACS、自動血球計数装置、生化学分析装置、免疫発光測定装置、血液ガス分析装置、超音波画像診断装置、血管内皮機能検査装置、血圧脈波検査装置、肺機能検査装置、トレッドミル負荷心電計、末梢神経伝導速度検査装置、脳波検査装置、全自動輸血検査装置、人工透析装置、手術室 2 室 他			
併設施設	居宅介護支援事業所 訪問看護ステーション		ひまわり保育園 訪問リハビリテーション事業所	

指定・認定施設一覧

【指定施設】

(財)日本医療機能評価機構認定病院
在宅療養支援病院
救急告示病院
社会保険指定医療機関
国民健康保険指定医療機関
労災保険指定医療機関
身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関
自立支援医療機関（育成医療・更生医療）
生活保護法指定医療機関
結核予防指定医療機関
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関
難病医療費助成指定医療機関
指定居宅介護支援事業所（滋賀県知事指定事業所）
指定訪問リハビリテーション事業所（滋賀県知事指定事業所）
滋賀県特定疾患治療研究事業委託医療機関

【研修・関連施設】

日本外科学会外科専門医制度関連施設
日本腹部救急学会認定施設
消化器外科学会指定修練施設
日本消化器病学会関連施設
日本整形外科学会専門医制度による研修施設
滋賀県難病医療協力病院

【基本診療料】

機能強化加算
医療DX推進体制整備加算、療養病棟入院基本料 1
救急医療管理加算
診療録管理体制加算 2
医師事務作業補助体制加算 2（一般病床）20対1（療養病床）50対1
療養環境加算 1
療養病棟療養環境加算 1
医療安全対策加算 1
感染対策向上加算 2
患者サポート体制充実加算
病棟薬剤業務実施加算 1
（一般病床）データ提出加算 2、（療養病床）データ提出加算 4
入退院支援加算 1
認知症ケア加算 2
協力対象施設入所者入院加算
地域包括ケア病棟入院料 1

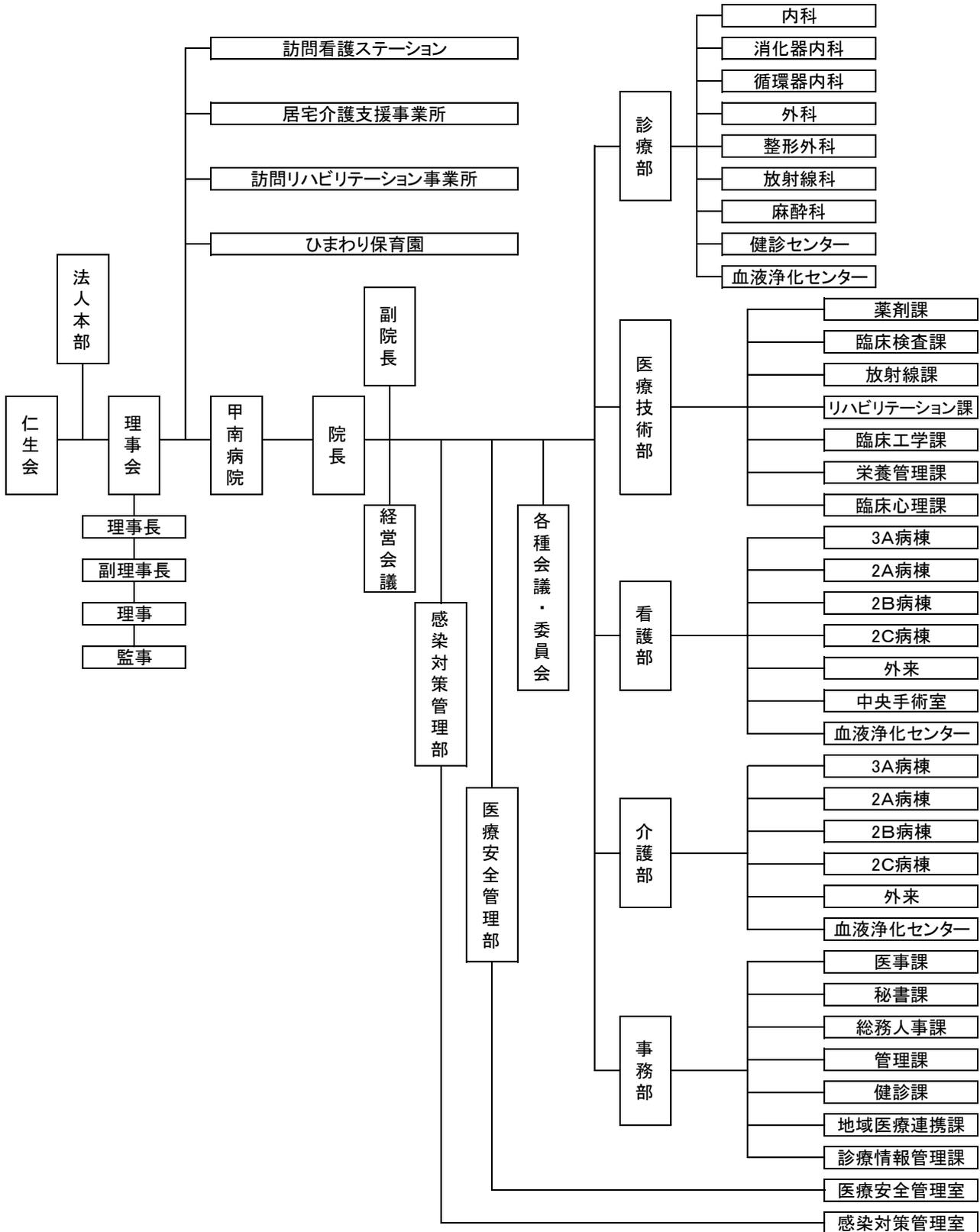
【特掲診療料】

心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算
糖尿病合併症管理料
がん性疼痛緩和指導管理料
糖尿病透析予防指導管理料
二次性骨折予防継続管理料 2
二次性骨折予防継続管理料 3
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算 2
外来腫瘍化学療法診療料 2
ニコチン依存症管理料
がん治療連携指導料
こころの連携指導料（Ⅰ）
薬剤管理指導料
医療機器安全管理料 1
別添1の「第14の2」の1の（2）に規定する在宅療養支援病院
往診料の注10に規定する介護保険施設等連携往診加算
在宅患者訪問診療料（Ⅰ）注13及び歯科訪問診療料の注20に規定する在宅医療DX情報活用加算
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
在宅がん医療総合診療料
在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する遠隔モニタリング加算
検体検査管理加算（Ⅱ）
画像診断管理加算 2
CT撮影（64列以上マルチスライス型機器）及びMRI撮影（3テスラ以上の機器）
外来化学療法加算 2
無菌製剤処理料
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加算 3
がん患者リハビリテーション料
人工腎臓
導入期加算 1
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
下肢末梢動脈疾患指導管理加算
椎間板内酵素注入療法
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術
（胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）、
輸血管理料（Ⅱ）
輸血適正使用加算
麻酔管理料（Ⅰ）
看護職員処遇改善評価料 29
外来・在宅ベースアップ評価料(1)
入院ベースアップ評価料 38
酸素の購入単価

医療法人社団 仁生会 職員数（令和7年3月31日現在）

単位：名

部署名	常勤	非常勤	合計
診療部	11	59	70
看護部	108	26	134
介護部	43	8	51
医療安全管理室	1	0	1
感染対策管理室	1	0	1
放射線課	6	1	7
薬剤課	6	7	13
臨床検査課	13	0	13
臨床工学課	9	0	9
リハビリテーション課	32	1	33
栄養管理課	3	0	3
臨床心理課	2	0	2
地域医療連携課	7	1	8
健診課	3	3	6
診療情報管理課	2	0	2
事務部	2	1	3
管理課	3	5	8
医事課	19	3	22
秘書課	18	0	18
総務人事課	5	0	5
法人本部	1	0	1
居宅介護支援事業所	4	0	4
訪問看護ステーション	5	3	8
総計	304	118	422



2024 年度活動報告

行事・イベント

開催日	内容
4月 1日	入職式
5月 18日	第5回病院祭 きらめきフェスタ
6月 8日	各部署行動計画（BSC）発表会
6月 26日～28日	甲南中学校職場体験
6月 7月	親睦会旅行 8回
8月 1日	開院 60 周年記念式典・永年勤続表彰式
8月 5日～ 7日	看護職場体験
8月 7日	夏のつどい
8月 19日	看護奨学生交流会
9月 29日	滋賀県病院協会ソフトボール大会
10月 1日～ 3日	甲賀中学校職場体験
10月 26日	大規模災害実施訓練
11月 9日	甲南病院介護の日
11月 11日～15日	甲南高校職場体験
11月 12日	院内研究発表会
11月 12月	甲南病院忘年会 4回
1月 4日	年頭式



入職式



きらめきフェスタ（カテ室見学）



親睦会旅行



開院 60 周年記念式典



夏のつどい



滋病協ソフトボール大会（準優勝）



院内研究発表会

地域住民向けの教育、啓発活動

出前健康講座

開催日	テーマ	開催地	講師
6月8日	足腰の痛みの予防、運動方法	大原中公民館	高橋理学療法士
6月17日	高齢者に必要な栄養バランスと献立の考え方	耕心区草の根ハウス	巽管理栄養士
7月10日	体についての心配事にお答えします ～腰からお尻を主に～	ニューポリスみちくさ館	谷徹医師
7月16日	腰痛予防と対策 ～腰と痛みについて知ろう～	市原公民館	三日月理学療法士
8月2日	100歳大学 コンビニ食を利用した生活習慣病予防	甲賀市役所別館	増田管理栄養士
9月13日	つまづかない、転ばない家でできる運動	土山中央公民館	子安理学療法士
9月26日	訪問看護について	かふか生涯学習館	清水訪問看護師 小山訪問看護師
9月27日	つまづかない、転ばない家でできる運動	大野公民館	村地理学療法士
10月21日	認知症予防、MCIについて	和田公民館	松永臨床心理士
11月21日	人生会議 ～ケアマネジャーって何をしてくれる人？～	かふか生涯学習館	前田ケアマネジャー、 林ケアマネジャー、 入江社会福祉士
1月24日	100歳大学 人生100年時代を生きる整形外科的知識	甲賀市役所別館	磯矢英士医師
3月25日	つまづかない、転ばない、家でできる運動	上野川公民館	高橋理学療法士

糖尿病教室

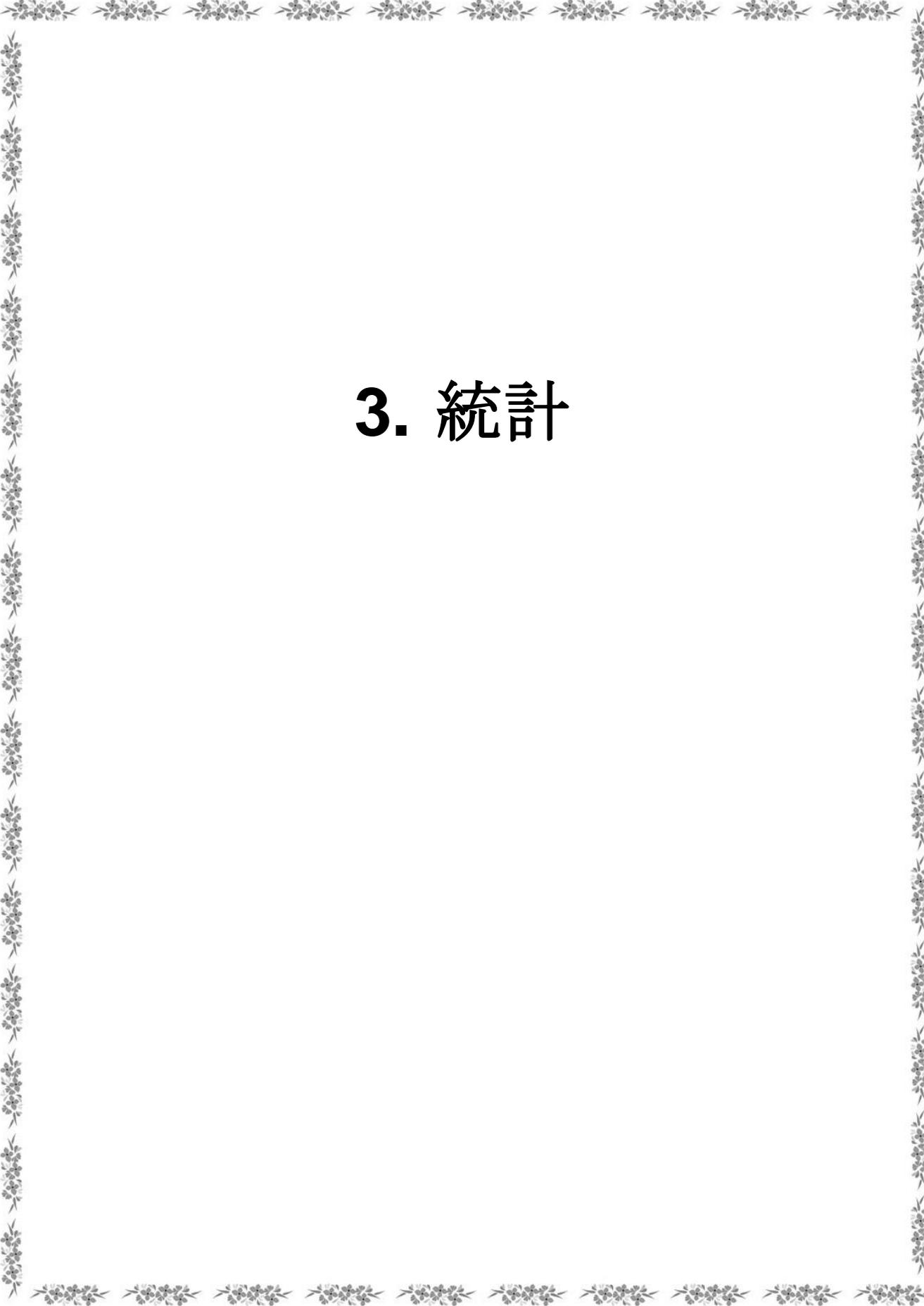
開催日	テーマ	場所
5月20日	糖尿病について 等	甲南病院
6月17日	糖尿病を治療する理由 等	甲南病院
7月8日	日常診療における各種検査の意図 等	甲南病院
8月19日	糖尿病の治療方法と目標 等	甲南病院
9月9日	糖尿病治療中に気をつけること 等	甲南病院
10月21日	運動療法について 等	甲南病院
11月18日	食事療法について 等	甲南病院
12月16日	コレステロールについて等	甲南病院
1月20日	糖尿病と歯周病の関係 等	甲南病院
2月17日	高血圧について 等	甲南病院

発表者	職種	論題名
伊藤 叶恵	看護部	口腔内汚染が強い患者に対し口腔ケアが与える効果について
菊森 しのは	看護部	高齢透析患者へのシャント管理
林 真理菜	看護部	廃用症候群による不顕性誤嚥を予防するための看護の関わり
高井 なおみ	看護部	抑うつ傾向にある患者への不安軽減
辰山 咲良	看護部	心不全患者に対する自己管理能力を高める関わり
深田 淳美	看護部	掻痒感がある患者の清潔ケアと保湿の統一
藤田 峰々	介護部	経管栄養を受ける患者の便汚染に対する使用物品と排泄介助に入るタイミングの検討
岩井 文香	医事課	マイナンバーカードを知ってもらい、普及率を上げる
外村 蒼	医事課	受付前の混雑を緩和する為に
筑波 翔太	リハビリテーション課	術後の代謝変動や血液所見を考慮した運動強度の調節 ～手術侵襲による低栄養状態から栄養状態と身体機能改善を目指した症例～
西崎 陽花	リハビリテーション課	圧迫骨折後痛みが遷延した症例 ～腰背部筋へのアプローチによる腰痛緩和を目指して～
村宮 菜々香	リハビリテーション課	両上肢同時挙上訓練を通じて関節可動域が拡大しADLの向上につながった腱板断裂術後症例 ～運動イメージとの関連性～
伊藤 紫織	地域医療連携課	社会的課題がある方の退院支援

院内研修

開催日	内容	主催
6月25日～21日	感染対策研修 結核について	感染対策委員会
7月10日11日 13日18日19日	医療安全研修 チーム医療における医療対話推進のスキル	医療安全管理室
7月12日	重度訪問介護について	甲南病院居宅介護 支援事業所
7月12日	体験型サイバーセキュリティーセミナー	滋賀県警察本部 診療情報管理課
7月25日31日	医療接遇研修 基礎編	医療接遇ホスピタ リティ協会 事務部
7月29日	尿失禁、骨盤底筋体操について 尿漏れ改善プロジェクト経過報告	尿漏れ改善プロジ ェクト
9月18日26日	医療接遇研修 実践編	医療接遇ホスピタ リティ協会 事務部
9月19日～21日	人権研修 心をつなぐ、はじめの一步	総務人事課
10月 8日～11日	交通安全研修 (DVD 研修)	衛生委員会 管理課
11月 5日～26日	せん妄について	認知症サポートチ ーム
11月20日25日	医療接遇研修 応用編	医療接遇ホスピタ リティ協会 事務部
11月26日27日	BLS 研修	救急検討委員会
12月 2日 4日～7日	医療安全研修 医療安全について役立つ会話手法確認会話 リスクコミュニケーション	医療安全管理室
12月10日～24日	ACP について	パートナーシップ 倫理委員会
12月16日～22日	職場腰痛予防対策	衛生委員会
12月23日	I型糖尿病について	糖尿病プロジェク トチーム
12月26日～ 1月31日	身体拘束最小化チームとは？	身体拘束最小化チ ーム
2月 7日	持続血糖測定器：リブレ2について	糖尿病プロジェク トチーム

2月 21日 25日	認知症サポーター養成講座	甲賀市社会福祉協 議会 研修委員会
3月 3日 4日 6日 8日	感染対策研修 アウトブレイクを防ぐために私たちができること	感染対策委員会
3月 8日～31日	医療従事者が知っておくべき個人情報の適切な取り扱い方	個人情報プライバシー委員会

A decorative border consisting of repeating floral and leaf motifs surrounds the central text.

3. 統計

統計

1. 外来患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延患者数	6,138	5,979	5,984	6,515	6,104	5,547	6,409	5,511	6,176	5,843	5,389	5,945	71,540
新患者数	99	99	138	145	130	99	120	98	123	141	87	90	1,369
1日平均	245.5	249.1	239.4	250.6	244.2	241.2	246.5	229.6	257.3	254.0	245.0	237.8	244.2

2. 入院患者数

地域包括	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延患者数 2A	1,554	1,590	1,513	1,613	1,557	1,541	1,570	1,535	1,424	1,503	1,381	1,526	18,307
延患者数 3A	1,539	1,553	1,456	1,572	1,501	1,515	1,516	1,467	1,521	1,437	1,359	1,522	17,958
在院日数 2A	24.9	27.6	21.4	23.8	21.4	26.6	22.8	24.5	21.1	25.8	22.0	23.0	-
在院日数 3A	27.6	24.8	23.7	23.2	24.0	26.5	22.2	21.4	19.8	29.8	24.7	22.5	-
病床利用率 2A	99.3	99.5	96.7	99.9	96.3	98.7	97.0	98.1	87.2	92.7	94.1	93.7	95.2
病床利用率 3A	98.8	96.2	92.7	97.4	93.1	97.1	93.5	93.1	93.9	89.7	93.1	94.1	94.4
医療療養	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延患者数	2,861	2,975	2,878	2,981	2,959	2,879	2,970	2,864	2,941	2,923	2,667	2,969	34,867
在院日数	439	349	260	371	218	319	197	335	254	243	161	204	-
病床利用率	99.6	99.5	99.3	99.5	99.3	99.5	99.1	99.4	99.3	99.4	99.1	99.3	99.34

3. 科別患者数

◆ 内科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合内科	593	636	666	801	793	641	768	688	752	742	644	664	8,388
新患外来	147	217	138	192	145	206	254	183	222	238	191	195	2,328
午後外来	157	206	184	183	218	145	192	158	207	211	152	153	2,166
入院	104	118	118	121	131	124	143	145	160	144	140	161	1,609

◆ 消化器内科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	406	376	405	453	435	353	435	415	436	400	380	378	4,872

◆ 循環器科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	639	572	524	493	416	380	457	384	448	394	383	428	5,518
入院	70	60	64	46	50	35	34	34	40	45	43	44	565

◆ 心臓血管外科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
入院	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0

◆ 脳神経内科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	107	103	99	113	111	95	108	92	121	85	83	116	1,233

◆ もの忘れ外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	76	63	72	71	67	73	69	61	69	56	68	58	803

◆ 脳神経外科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	46	41	37	38	38	43	41	40	46	35	25	37	467

◆ 腎臓内科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	103	54	109	81	97	76	86	82	146	120	85	150	1,189

◆ 糖尿病・代謝内科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	297	269	245	306	308	257	301	277	311	350	285	294	3,500

◆ 呼吸器科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	42	33	68	56	89	66	74	80	114	110	70	91	893

◆ 外科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
午前外来	221	244	273	283	266	262	281	256	277	252	198	252	3,065
午後外来	17	21	22	16	8	15	11	11	3	-	-	-	124
入院	47	52	60	69	72	69	62	53	42	30	30	34	620

◆ 麻酔科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	14	14	10	12	5	12	19	13	10	12	15	18	154

◆ 乳腺外科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	32	32	16	35	26	27	33	28	22	28	19	36	334

◆ 婦人科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	103	150	153	173	120	148	183	146	138	105	124	148	1,691

◆ 整形外科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	1,104	1,143	1,073	1,181	1,033	984	1,144	1,068	1,073	980	972	1,094	12,849
入院	69	61	66	76	61	64	78	79	83	81	91	82	891

◆ 膝外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	58	60	63	61	68	35	53	72	62	54	60	55	701

◆ 脊椎外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	25	22	25	20	27	18	19	18	20	26	21	23	264

◆ 形成外科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	31	37	26	31	35	31	38	25	29	37	39	26	385

◆ 泌尿器科

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	128	98	112	118	82	107	126	101	116	110	100	105	1,303

◆ 透析センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	803	818	730	840	885	773	804	738	747	782	686	748	9,354
入院	19	19	21	16	15	18	13	17	13	15	20	17	203

◆ 健診センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診者	246	298	601	509	269	462	614	530	441	194	230	273	4,667

◆ 訪問診療

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
患者数	109	101	109	116	110	113	120	103	105	108	96	111	1,301

4.紹介率

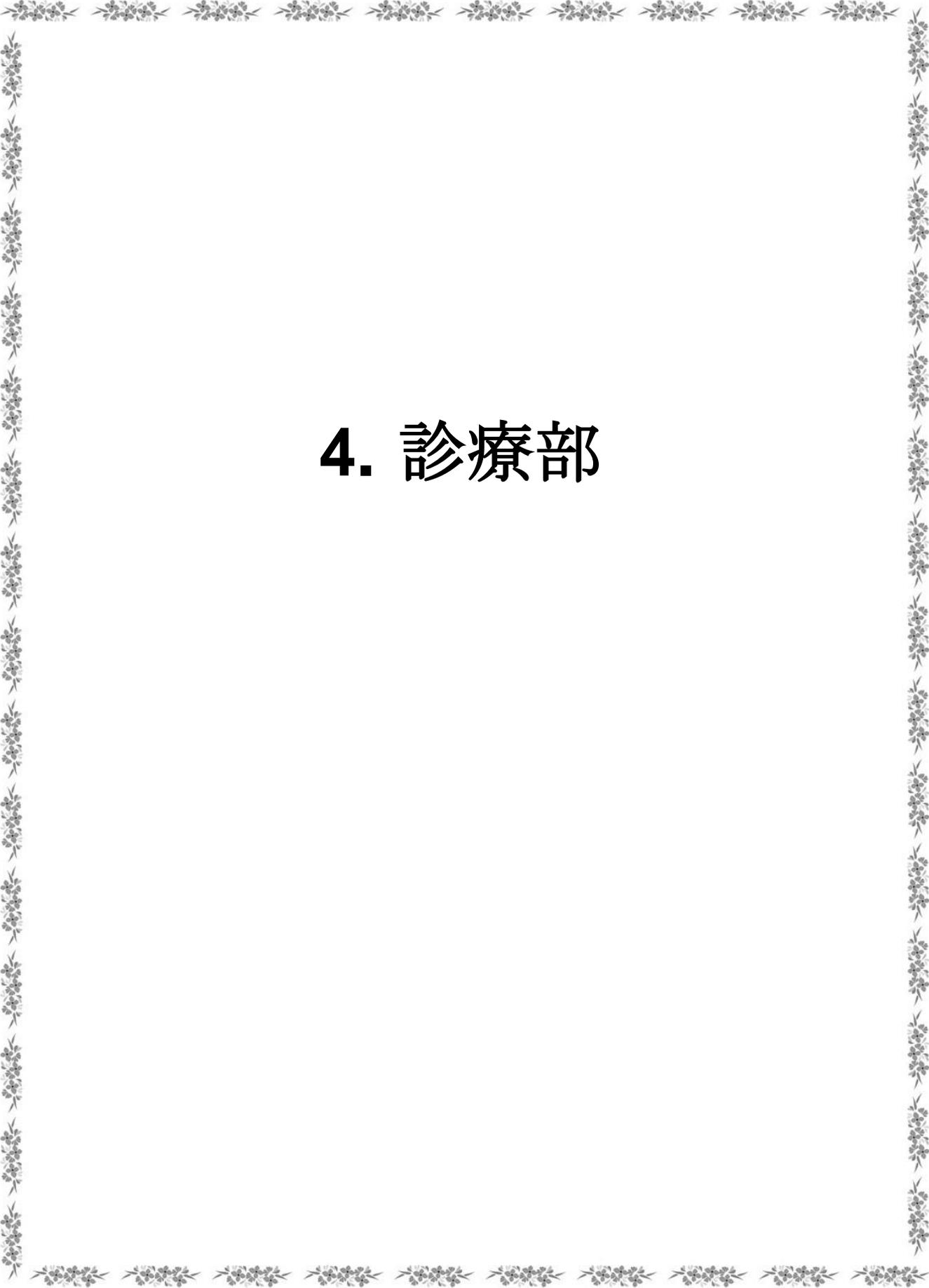
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
紹介率	47.7	43.9	42.3	37.3	34.3	41.9	38.6	42.0	36.2	26.7	41.7	42.1	39.1
逆紹介率	17.2	12.9	15.3	14.2	13.0	18.8	16.5	13.4	13.2	10.7	16.3	14.4	14.5

5.地域別入院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
甲南町	53	43	59	55	55	52	55	68	66	59	59	58	682
甲賀町	26	22	27	34	28	38	36	28	31	27	28	27	352
水口町	37	30	35	34	40	24	38	29	41	24	30	38	400
土山町	3	10	8	2	5	4	7	4	5	6	10	10	74
信楽町	11	11	12	10	8	8	7	10	9	12	7	9	114
日野町	1	1	3	1	0	1	0	2	0	1	0	1	11
湖南省	1	4	2	3	2	2	4	3	6	2	2	3	34
その他県内	1	1	0	0	0	0	1	1	2	1	0	1	8
伊賀市	3	3	0	8	2	4	3	5	4	4	6	5	47
その他県外	0	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	6
合計	136	127	146	147	140	133	153	152	164	136	142	152	1,728

6.地域別退院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
甲南町	49	45	61	56	48	54	60	68	65	53	63	58	680
甲賀町	25	18	29	34	36	33	34	28	38	22	28	34	359
水口町	40	34	28	32	35	24	40	32	30	31	31	35	392
土山町	3	7	9	2	4	5	12	4	3	5	5	10	69
信楽町	7	13	13	12	10	8	4	9	13	11	7	9	116
日野町	1	2	1	2	0	0	2	2	1	1	0	0	12
湖南省	3	4	3	2	3	3	3	1	5	2	2	6	37
その他県内	1	0	1	0	0	0	0	2	1	0	1	2	8
伊賀市	3	2	1	3	8	6	5	3	4	6	6	6	53
その他県外	0	1	1	0	0	0	1	3	0	0	0	0	6
合計	132	126	147	143	144	133	161	152	160	131	143	160	1,732

A decorative border with a repeating floral pattern surrounds the page content.

4. 診療部

内科（総合内科）

1.概要

当院は地域性により高齢者が多いため、多疾患を合わせ持つ患者さんが多く、総合内科では感染症、生活習慣病をはじめ疾患は多岐にわたっています。循環器外来、消化器外来、糖尿病外来、膠原病、腎臓内科、呼吸器外来等、専門外来に必要な応じて院内紹介をしています。ほとんどの画像検査、生理検査は当日に施行できるため、適切に診断・治療を行い、入院の適応を判断するなどスムーズな診療が可能です。診察は月曜日から土曜日の午前診を行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
理事長	古倉 みのり	日本医師会認定産業医 認知症サポート医 日本医師会認定スポーツ医 日本抗加齢医学会専門医 高濃度ビタミンC点滴療法認定医
理事	片岡 慶正	日本内科学会認定内科医 日本膵臓学会専門医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本超音波医学会専門医・指導医
副院長	馬場 真奈美	日本内科学会認定内科医 日本神経内科学会専門医 日本医師会認定産業医 認知症サポート医
非常勤医師	佐川 友哉	日本内科学会総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医 日本リウマチ学会専門医
非常勤医師	堀口 淳矢	日本内科学会認定内科医 日本腎臓学会専門医
非常勤医師	室谷 佳秀	日本内科学会総合内科専門医
非常勤医師	山口 将史	日本内科学会認定内科医・指導医 日本内科学会総合内科専門医 日本呼吸器学会専門医・指導医 日本アレルギー学会専門医 日本医師会認定産業医 日本喘息学会専門医 ICD 制度協議会（インфекションコントロールドクター）

3.診療実績

- ◆ 午前外来患者数 8,388 名
- ◆ 午後外来患者数 2,166 名
- ◆ 入院患者数 1,609 名

消化器内科

1.概要

現在、消化器内科は常勤医師2名と非常勤医師7名により診療と検査を行っています。検査は、上部内視鏡検査、下部内視鏡検査を中心に行っています。内視鏡検査以外にも出血性潰瘍に対する止血術や食道静脈瘤に対する治療のほか、内視鏡的胃粘膜切除術や大腸ポリープ切除術も行っています。膵臓・胆管領域では、胆管結石に対する内視鏡的結石除去術を行い、閉塞性黄疸に対しては、内視鏡的減黄術や経皮的ドレナージ術を行い対応しています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
消化器内科部長	瀬川 秀和	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本血液学会専門医 日本医師会認定産業医
医員	上田 啓介	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本肝臓学会専門医
非常勤医師	馬場 修	日本内科学会認定内科医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本医師会認定産業医 日本ヘリコバクター学会認定医
非常勤医師	古倉 聡	日本内科学会認定内科医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本ハイパーサーミア学会指導医 日本癌治療学会臨床試験登録医 日本がん治療医認定機構暫定教育医
非常勤医師	土屋 さやか	日本内科学会総合内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医
非常勤医師	向井 啓起	日本内科学会内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医

- ◆ 他スタッフ
非常勤医師 3名

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 4,872名

- ◆ 検査件数 単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
胃カメラ	149	174	201	196	145	170	220	185	146	135	124	157	2,002
大腸カメラ	22	24	32	35	41	32	41	34	28	34	36	40	399
ポリペク	6	7	10	9	7	9	21	24	21	22	13	22	171
ERCP	0	0	0	0	0	0	5	5	3	1	1	2	17
PEG 造設	1	1	0	0	1	1	0	2	0	1	0	0	7
胃瘻チューブ交換	1	4	3	3	3	3	4	1	5	5	2	3	37

*ERCPにはERBD、ENBD、ESTなど含む

循環器科

1.概要

現在、循環器科は常勤医師1名、非常勤医師1名体制で心筋梗塞・狭心症・閉塞性動脈硬化症・内シヤント狭窄のカテーテル検査・治療、徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込み術、心不全、不整脈の内服加療等を行っており、心臓リハビリテーションも積極的に行っております。2017年8月に冠動脈CTが導入され、より早期の虚血性心疾患の診断が可能となっております。

当科は何より患者さんのためになるよう考え、より安全に治療することを心がけて診療をしております。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
循環器部長	川浪 二郎	日本内科学会認定内科医 日本循環器学会専門医 日本医師会認定産業医
非常勤医師	戸村 暢成	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医

3.診療実績

◆ 外来患者数	5,518名
◆ 入院患者数	565名
◆ 検査件数・手術件数など	
心エコー	1,030件
心臓カテーテル検査	29件
経皮的冠動脈形成術	16件
恒久的ペースメーカー植え込み術	9件
ペースメーカー電池交換術	2件

脳神経内科

1.概要

脳血管障害、認知症、パーキンソン病、てんかんの患者さんが多くおられます。

外来ではおよそ当日に、CT・MRI・レントゲンなど画像検査、エコー・採血含め生理検査を行うことが可能です。ただし、脳波や神経伝導検査、髄液検査は、当日に検査をすることは難しく、また補助検査としてのRI検査、神経筋疾患の補助検査である針筋電図は近隣施設へ依頼しています。脳梗塞急性期のt-PAは施設基準を満たさず、当院では施行していません。脊髄疾患は整形外科医師と連携をとっています。当院のリハビリは理学療法、作業療法、言語療法といったレベルの高い常勤スタッフがおり、急性期・亜急性期、そして慢性期の患者さんも受け入れています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
副院長	馬場 真奈美	日本内科学会認定内科医 日本神経内科学会専門医 日本医師会認定産業医 認知症サポート医

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 1,233名
- ◆ 紹介件数 22件

もの忘れ外来

1.概要

2018年1月に特殊外来として「もの忘れ外来」を開設しました。午前中は再診患者枠で予約制とし主に内服治療を行い、ご家族の日頃の不安や悩みについてアドバイスも行っております。午後は新規患者枠で完全予約制としております。頭部CT、認知症採血、認知検査を行ったうえで、認知症サポート医が診察をして本人とご家族へ結果を説明しています。当院は、臨床心理士2名が認知検査、心理検査を担当し、詳細な結果報告と日常生活に役立つ生活上のアドバイスを提案しています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
副院長	馬場 真奈美	日本内科学会認定内科医 日本神経内科学会専門医 日本医師会認定産業医 認知症サポート医

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 803名
- ◆ 紹介件数 24件

脳神経外科

1.概要

脳神経外科とは、脳神経系の疾患に対して外科治療を行う専門家です。普段は他の病院で、脳神経内科とともに脳卒中センターを運営し、滋賀県で最も多くの脳卒中患者さんの診療や手術を行っております。

当科では、脳血管障害（脳動脈瘤、脳動静脈奇形、脳出血、脳梗塞、頸部頸動脈狭窄など）、脳腫瘍、頭部外傷（慢性硬膜下血腫を含む）、さらには水頭症（二次性水頭症、正常圧水頭症）などを中心に診療を行っております。最新鋭の3T-MRIや64列CT、エコー機器を用いて高精細な画像、さらには3D画像を駆使して、詳細な診断を行い、治療方針を検討しております。内科的な治療が中心となる疾患に関しましては脳神経内科と連携して診療に当たっております。脊髄疾患に関しましては整形外科に診療を依頼しております。また最近ではヘリコプター等で搬送され、遠方の他院で急性期治療を受けられる方が増えております。地元に戻ってこられた際には、他院で行われた術後の経過観察も積極的に行っております。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	岡 英輝	日本脳神経外科学会専門医・指導医 日本脳卒中学会専門医・指導医 日本脳卒中外科学会技術指導医 日本神経内視鏡学会技術認定医 日本脳神経外傷学会指導医 一般社団法人日本脳ドック学会認定医

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 467名

腎臓内科

1.概要

当科では、健診などで尿潜血やたんぱく尿など、尿に異常を指摘された方、高血圧や糖尿病などから腎臓が悪くなった方など、多くの腎疾患の診療を行っています。腎疾患は、いろいろな病態が組み合わさっています。その中でも、新たな国民病とも言われているCKD（慢性腎臓病）は、進行すると腎移植や透析療法が必要となるだけでなく、心筋梗塞や脳卒中等の発症リスクも高まります。早期治療が必要であるにも関わらず、初期には自覚症状が少ないため注意を必要とします。CKDの進行を予防するために、診療所からの紹介患者さんにも、病診連携にて継続的な治療・指導を行います。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	宇津 貴	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医 日本腎臓学会専門医・指導医 日本高血圧学会専門医・指導医 日本透析医学会専門医・指導医 日本医師会認定産業医 医学博士
非常勤医師	桑形 尚吾	日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会専門医・指導医 日本透析医学会専門医・指導医 日本糖尿病学会専門医

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 1,189名

糖尿病・代謝内科

1.概要

当科では、主として生活習慣病（糖尿病、脂質異常症、高血圧症、高尿酸血症）の治療を行っています。当院は健診から生活習慣病に対する指導及び適切な診断・治療を行っています。

また、医師を含む多職種で糖尿病教室（月1回）を開催しています。患者さんやご家族はもとより、地域の皆様に対して、糖尿病に対する正しい知識の啓蒙を行うとともに、スタッフ一同患者さんへの指導を行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	今井 暖	日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医
非常勤医師	松井 崇晃	

- ◆ 他スタッフ
非常勤医師 1名

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 3,500名

泌尿器科

1.概要

当科では排尿困難や頻尿、尿失禁などの排尿に関連する症状を訴える方、尿路結石や膀胱炎、腎盂腎炎などの尿路感染症の方など尿検査や腹部超音波検査、血中 PSA 測定などで異常を認める方など多くの患者さんの診療にあたっています。

2021年4月から当院で泌尿器科外来を毎週1回火曜日に開設して以来、受診される患者さんは日に日に増加傾向にあり、甲南地域における泌尿器科の必要性を改めて認識しております。非常勤での対応のため全ての診療が当院で完結できるわけではありませんが、近隣の泌尿器科と連携し迅速に対応できる体制を構築しております。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	吉田 哲也	日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本内視鏡外科学会・日本泌尿器内視鏡ロボティクス学会（腹腔鏡技術認定医） 日本泌尿器科学会・日本泌尿器内視鏡学会（泌尿器ロボット支援手術プロクター） 日本がん治療認定医機構（がん治療認定医）

3.診療実績

外来患者数 1,303名

呼吸器科

1.概要

当科は、咳、痰、息切れなどの呼吸器症状を有する患者さんや胸部画像検査で異常を認めた患者さんに対して診療を行っています。対象疾患は、主に肺炎、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎、非結核性抗酸菌症、気胸、肺がんなどです。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	片岡 瑛子	日本外科学会専門医・指導医 日本呼吸器外科学会専門医・評議員 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医・評議員 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本内科学会認定医
非常勤医師	余田 誠	日本外科学会専門医 日本呼吸器外科学会専門医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医

- ◆ 他スタッフ
非常勤医師 2名

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 893名

外科

1.概要

2024年4月1日に常勤外科医1名が交代し常勤医2名体制を続けていましたが、事情により11月30日に1名が退職し常勤外科医は1名の状態となりました。滋賀医科大学外科学講座より派遣の医師とともに手術を行っています。

腹腔鏡下手術も積極的に行い、腹腔鏡下胃切除、結腸切除、直腸切除、鼠径ヘルニア修復術、胆のう摘出術などを施行しています。

胃癌・大腸癌を中心に再発、切除不能癌の化学療法を入院及び外来で施行しています。

緊急手術や高難度手術等は滋賀医科大学外科学講座と甲賀病院外科と協力して治療するようにしています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
院長 外科部長	神谷 純広	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
理事	谷 徹	日本外科学会認定医・指導医 日本消化器外科学会認定医・指導医 日本大腸肛門病学会認定医・指導医 日本アフエレス学会認定専門医 日本がん治療認定医機構暫定教育医
非常勤医師	森川 茂廣	医学博士 日本消化器外科学会認定医・指導医 日本外科学会認定医

◆ 他スタッフ

医員	1名
非常勤医師	4名

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 3,189名
- ◆ 入院患者数 620名
- ◆ 手術件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	7	4	9	9	7	4	8	6	6	3	3	6	72

乳腺外科

1.概要

当科では、乳腺疾患の診断、乳がんに対する薬物療法、治療後の経過観察を行っています。近年乳がんが話題となり、検診での早期発見例が増えています。

当院では、乳腺超音波検査、マンモグラフィ検査、乳腺 MRI 検査、超音波ガイド下にて細胞診や針生検などを行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	寺村 康史	日本外科学会専門医 日本乳癌学会乳腺認定医 検診マンモグラフィ読影認定医

- ◆ 他スタッフ
非常勤医師 1名

3.診療実績

- ◆ 外来患者数 334名

婦人科

1.概要

当科では、毎週月曜日と水曜日の午前に非常勤医師が婦人科疾患全般（子宮筋腫、月経不順、月経調整、不正出血、おりもの、かゆみ等）や、子宮がん検診の診察を行っています。ただし、婦人科疾患の大きな処置及び入院治療は行っていません。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	草刈 孝史	日本産婦人科学会専門医 日本女性医学学会認定ヘルスケア専門医

3.診療実績

◆ 外来患者数 1,691名

整形外科

1. 概要

運動器に痛みやトラブルを抱える患者さんのニーズに応えるべく、保存療法から手術療法までトップクラスの医療の提供を目指しています。各種、外傷から人工関節手術、脊椎手術、肩、手、膝、足の手術など当院だけでなく専門の医師を招き、満足度の高い手術を行っています。高齢化社会が進む昨今、日常生活により大きな介助を要し、さらに認知症を併せ持つ患者さんも多く、治療を行った後も改善の幅が狭くなってきています。そのため、認知症サポートチーム、離床サポートチーム、骨粗鬆症チームなどチーム医療を行っています。また、他の医療機関や施設とも連携を図り総合的にサポートする体制を取り、困難な状況に対応していきたいと考えています。

2. スタッフ構成

役職	名前	資格
副理事長	磯矢 英士	日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会脊椎脊髄病医 日本リウマチ学会専門医
整形外科部長	宮本 浩次	日本整形外科学会専門医 日本骨粗鬆症学会認定医
非常勤医師	久保 充彦	日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医 医学博士 日本整形外科学会認定スポーツ医 日本人工関節学会認定医
非常勤医師	松末 吉隆	日本リハビリテーション医学会専門医・指導医 日本リウマチ学会専門医・指導医 日本整形外科学会専門医
非常勤医師	森 幹士	日本整形外科学会専門医・代議員 日本脊椎脊髄病学会指導医 日本脊椎脊髄病学会脊髄モニタリング認定医 日本リウマチ学会専門医 日本脊椎脊髄外科専門医 日本整形外科学会リウマチ医・認定医 日本整形外科学会脊椎脊髄病医 日本整形外科学会運動器リハビリテーション医 日本リハビリテーション医学会専門医・指導医
非常勤医師	彌山 峰史	日本整形外科学会専門医 日本リウマチ学会専門医・指導医 日本整形外科学会運動器リハビリテーション認定医 日本整形外科学会脊椎脊髄病医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本体育協会公認スポーツドクター 日本脊椎脊髄病学会専門医・指導医 中部日本整形外科災害学会評議員 日本脊椎脊髄病学会評議員
非常勤医師	高村 裕史	日本整形外科学会専門医

- ◆ 他スタッフ
非常勤医師 2名

3. 診療実績

- ◆ 外来患者数

整形外科	12,849名
膝外来	701名
脊椎外来	264名

◆ 入院患者数 891 名

◆ 手術件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	22	21	25	15	13	16	18	28	23	16	20	21	238

形成外科

1.概要

週に1回、毎週木曜日に診察をしています。

当科では、外傷（皮膚損傷）、皮膚皮下腫瘍（いぼ、ほくろ、おでき等）、傷あと、やけど、褥瘡、陥入爪、眼瞼下垂等の整容的問題の形態回復を図る処置、手術を行っています。また、レーザー治療器を導入し、いぼ、ほくろ、しみなどに対して可能な限り治療を行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
非常勤医師	吾妻 隆久	日本専門医機構 形成外科専門医

3.診療実績

◆外来患者数 385名

◆手術件数

皮膚腫瘍摘出術	11件
皮下腫瘍摘出術	23件
眼瞼下垂症手術	6件
陥入爪手術	8件
創傷処理	1件
皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	1件
皮膚切開	2件
合計	52件

放射線科

1.概要

当科にて、2013年度に Philips 社製 3T MRI、2015年度に東芝社製 FPD X 線透視装置、2017年度に GE 社製 64 列 Dual Energy CT、GE 社製マンモグラフィ装置（トモシンセシス）、島津社製一般撮影装置、そして 2018年度に ABUS（自動乳房超音波装置）が導入されました。最新の機器設置により最先端の医療に対応可能な画像環境が整えられました。

診療は、2名の体制で画像診断を行っています。当院で撮影される一般診療と健診におけるほぼ全ての画像において即時読影を行うことにより、他科からの依頼に対し質の高い画像診断の迅速な提供を可能にしています。また、近隣の医療機関からの撮影、読影依頼についても同様に対応することで地域医療にも貢献しています。

院内外からの画像診断におけるコンサルトに対応し、院内では、他科の医師を交えての合同画像カンファレンスを定期的に行うことにより画像診断の質のさらなる向上を図っています。今後も地域の皆様の期待に十分応えることができるよう、努力を続けていきたいと思っております。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
副院長 放射線科部長	田中 豊彦	日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本消化器内視鏡学会指導医 日本消化器がん検診学会指導医 検診マンモグラフィ読影認定医 乳がん検診超音波読影認定医
非常勤医師	玄正 祥代	日本医学放射線学会放射線科専門医・放射線診断専門医 検診マンモグラフィ読影認定医（評価 AS） 乳がん検診超音波読影認定医（評価 A） 肺がん CT 検診認定医 産業医学ディプロマ 労働衛生コンサルタント（保健衛生） メンタルヘルス法務主任者 日本医師会認定産業医 医療経営士 2 級

3.診療実績

	撮影件数（紹介件数）	読影件数
一般撮影	14,432 (0)	8,545
CT	5,038 (579)	5,038
MRI	2,972 (1,006)	2,972
透視検査	938 (0)	796
マンモグラフィ	1,250 (2)	1,107
骨密度検査	1,220 (14)	0
合計	25,850 (1,601)	18,458

麻酔科

1.概要

手術室2室での麻酔業務を中心に、周術期管理に携わっております。麻酔科術前外来も週3日午前中に専門外来という形で予約を受けております。高齢者の多い地域の実状としましては、術前の体調管理や禁煙などの生活習慣改善の指導、歯牙の異常には歯科医院のご紹介なども行っております。

患者さんの術後早期回復の一助となれるよう、手術室関係スタッフ一同研鑽に努めてまいります。

これからも病院内外の皆様からのご協力を得て、より安全な手術治療に貢献できるよう設備・技術を高めてまいりたいと存じます。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
医員	篠原 奈緒	日本麻酔科学会指導医 日本専門医機構認定麻酔科専門医 麻酔科標榜医 緩和ケア研修会終了 臨床研修指導医講習会終了
非常勤医師	上林 昭景	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会指導医・認定医・専門医

3.診療実績

◆ 麻酔件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全身麻酔	22	18	25	15	11	13	24	22	17	18	17	22	224
脊椎麻酔	2	0	2	1	2	1	0	0	2	0	3	2	15
局所麻酔	10	12	11	14	11	8	5	13	13	4	8	6	115
合計	34	30	38	30	24	22	29	35	32	22	28	30	354

血液浄化センター

1.概要

2011年5月に血液浄化センターを開設し、現在26台の透析装置を完備しております。OnlineHDFも実施し、個室1床で感染症対策にも対応しています。広々としたフロアで、導入期から安心して透析治療を受けていただける環境が提供できるよう心がけています。ご自身での通院やご家族の送迎が困難な患者さんには無料送迎バスをご利用いただいています。月に一度、主治医による透析外来で、検査結果や病状説明を受けていただき、管理栄養士による栄養指導も行っています。サルコペニア予防として、透析中の運動療法も実施しています。通院透析が困難となった場合には、長期入院透析にも対応しています。

内シャントの狭窄・閉塞に対しては、循環器内科医師による経皮的拡張術を実施しています。他院のブラッドアクセスセンターとも連携をとり、早期治療に対応しています。

また、腎臓内科医師と連携し、新規導入も行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
理事長	古倉 みのり	日本医師会認定産業医 認知症サポート医 日本医師会認定スポーツ医 日本抗加齢医学会専門医 高濃度ビタミンC点滴療法認定医
院長	神谷 純広	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医

3.診療実績

- ◆ 外来透析回数 9,354回
- ◆ 入院透析回数 1,958回
- ◆ 透析回数・検査等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
透析総回数	972	969	877	1,006	1,024	929	980	907	936	955	832	925	11,312
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	75	72	71	75	53	75	71	70	72	72	70	72	848

健診センター

1.概要

近年、少子高齢化、肥満、女性の健康寿命の低下、癌検診受診率低下が問題になっています。女性の活躍社会の実現や高齢者の労働力確保のため、健康寿命の延伸が重要であり、生活習慣病、癌、認知症、運動機能低下予防のため検診が不可欠です。

当センターでは人間ドック、脳ドック、心臓ドック、乳癌検診、子宮癌検診、膵臓癌検診、生活習慣病健診、特定健診、基本健診、雇用時健診を行っています。

癌検診として胃内視鏡、胃透視（胃癌）、便潜血、大腸内視鏡（大腸癌）、マンモグラフィ、乳房超音波、乳癌リスク検査（乳癌）、子宮頸部細胞診、経膈超音波（子宮癌）、MRCP（膵癌）、腫瘍マーカーを、今年から早期癌の診断能力が高い尿検査なども行っています。また、認知症予防、アンチエイジングの観点からABI、頸動脈エコー（血管年齢）、骨密度（骨年齢）、MRI（VSRAD）や認知症リスク検査（脳年齢）なども行っています。

市町村の検診では胃透視、胃内視鏡、便潜血、マンモグラフィ、子宮頸部細胞診、胸部レントゲン、骨密度、肝炎ウイルス、ピロリ菌検査も行っています。

健康寿命を延ばすため、病気の早期発見、生活習慣病の改善や予防のため検診を受けることをお勧めします。検診終了後には医師による結果説明と改善点のアドバイスも行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
センター長	上田 浩史	日本医師会認定産業医
非常勤医師	森川 茂廣	医学博士 日本消化器外科学会認定医・指導医 日本外科学会認定医

- ◆ 他スタッフ
事務員 6名

3.診療実績

健診項目別受診者数

健診項目	2022年	2023年	2024年
企業健診	1,186	1,256	1,277
生活習慣病予防健診	1,153	1,285	1,385
企業ドック	150	153	143
個人ドック	86	77	96
個人健診	356	402	535
特定健診	858	864	1,231
協会子宮がん	184	178	220
協会乳がん	151	143	187
合計	4,124	4,358	5,074

市町村検診受診者数

検診項目	2022年	2023年	2024年
肝炎ウイルス	82	55	75
結核	439	442	692
大腸がん	445	522	490
乳がん	699	765	708
子宮がん	479	499	402
ピロリ菌検査	10	2	8
胃がん（胃透視）	161	150	137
胃がん（内視鏡）	98	116	189
肺がん	272	294	271
骨粗鬆症	36	62	60
合計	2,721	2,907	3,032

訪問診療

1.概要

超高齢社会が進む中で、加齢や病気のために、通院が難しくなっておられる方が年々増加しています。がんの終末期や、ALS、慢性心不全、慢性呼吸不全、腎不全の終末期の方なども積極的に診させていただいています。通院が難しい場合でも、医師による診療を在宅で安心して受けていただけるために訪問診療があります。訪問診療では、ご自宅に定期的に訪問して体調管理や苦痛症状の緩和に努めています。また、急な発熱や体調変化時は往診での対応もしております。

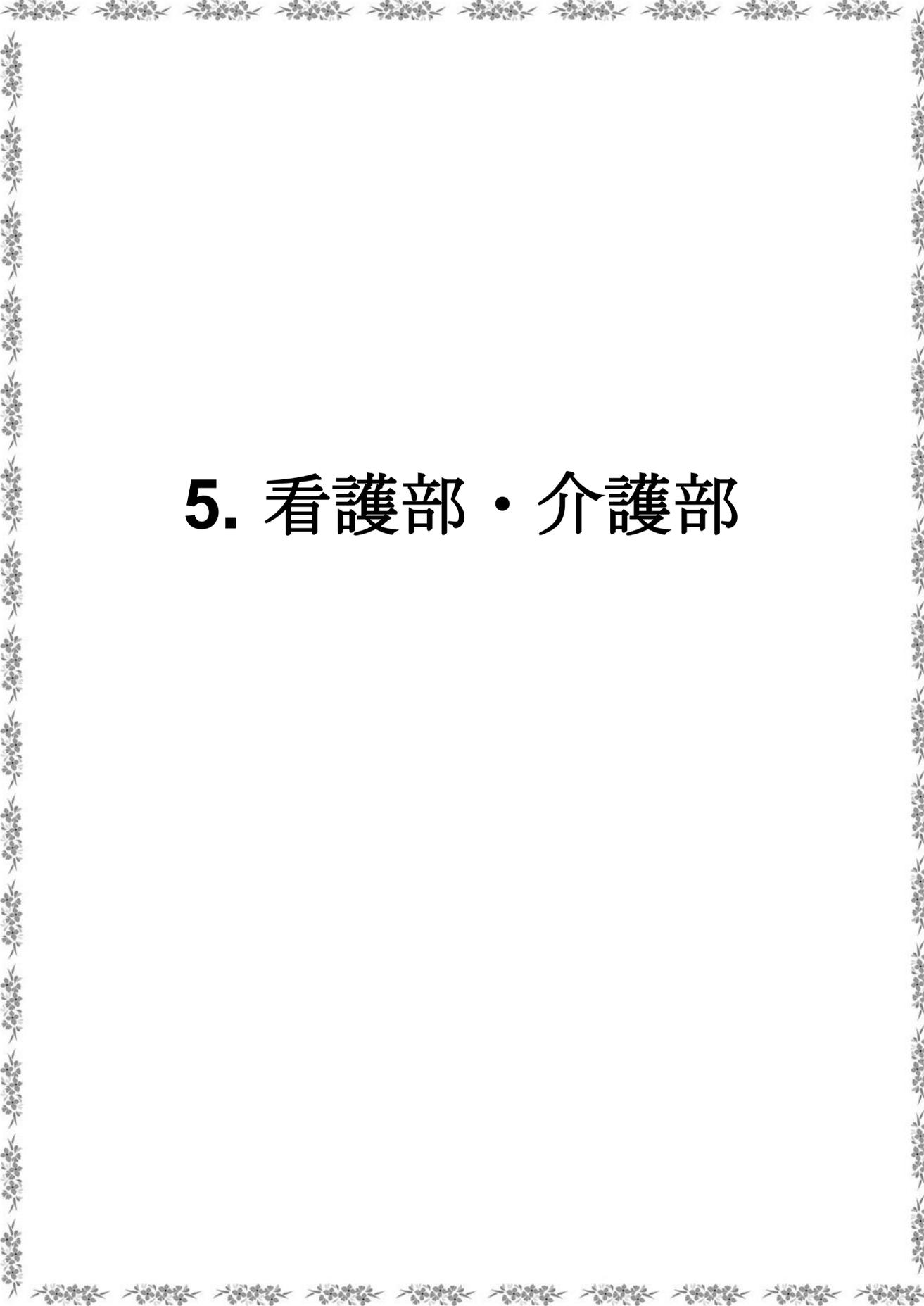
2.スタッフ構成

役職	名前	資格
理事長	古倉 みのり	日本医師会認定産業医 認知症サポート医 日本医師会認定スポーツ医 日本抗加齢医学会専門医 高濃度ビタミンC点滴療法認定医
副理事長	磯矢 英士	日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会脊椎脊髄病医 日本リウマチ学会専門医
非常勤医師	菱澤 美貴	日本神経学会神経内科専門医 日本内科学会総合内科専門医
非常勤医師	住本 秀敏	日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本臨床腫瘍学会（がん薬物療法専門医・指導医） 厚生労働省臨床研修指導医

- ◆ 他スタッフ
看護師 2名
事務員 1名

3.診療実績

- ◆ 患者数 1,301名
- ◆ 看とり件数 21名

A decorative border consisting of repeating floral motifs, including small flowers and leaves, arranged in a rectangular frame around the page content.

5. 看護部・介護部

看護部

1.概要

2024年度の看護部目標は、「入院時から在宅を見据えた看護を計画し実践」と「多職種活動チームの実践力を高め看護の質向上」を目指しました。

また、安心・信頼・満足を得られる看護を目指すため、医療接遇を学び周知に努めました。働き方改革を大事にしながら、それだけに翻弄されて患者さん中心が損なわれないように患者さんに寄り添う視点の育成を継続しております。

2.スタッフ構成

役職	名前	役職	名前
看護部長	廣瀬 京子	主任	山本 陽子
副看護部長	藪下 初代	主任	杉本 緑
副看護部長	澤 友美	主任	長野 亜美
師長	佐藤 春加	主任	川合 祥代
師長	山中 曜子	主任	山田 智香子
師長	真田 多恵	主任	久保 奈麻美
師長	村島 正江	副主任	磯矢 千晴
副師長	荒川 江美	副主任	辻 千尋
主任	成美 由季子	副主任	吉武 奈津子

◆資格

- 認定看護管理者 1名
- 感染管理認定看護師 1名
- 特定行為研修修了者 1名

3.活動実績

【看護部単独のパンフレット作成】

人材確保活動の一環として、看護部説明を分かりやすくする目的で、単独のパンフレットを作成し活動を強化しました。役職者全員を掲載した年間スケジュール等も盛り込み、一般の方にも分かりやすい言葉で完成させました。

【問題解決技法の研修】

看護の現場では看護実践に伴う課題解決、またチーム医療のキーパーソンを担うための課題解決等、多くの問題解決が必要となるため、中間管理職が一丸となって解決技法を学びました。今後も継続して学び続けます。

【特定行為研修】

スキルアップすることで看護の質向上や医療現場の効率性向上を目指し、志願者を支援しました。「やりがい」や「あの先輩みたいになりたい」という意欲向上に繋げていきます。

【医療接遇実践】

看護管理者自らが医療接遇認定講師として活動し、院内全体の接遇向上を目指しました。スタッフが実践しやすいポイントだけに絞り、知識だけに留まらないよう啓発活動を継続しています。

【看護大学・看護師養成所への訪問とWeb説明会】

看護大学・養成所の訪問をすることで、学校の先生方と顔の見える関係作りを構築しました。人材確保に危機感をもって活動しています。

【中高生への看護師体験】

今年度もオリジナルの看護体験を開催し、看護師を目指す学生を増やすことに尽力しました。病院でしかできない体験にこだわり集客しています。

【ボランティア受け入れ再開】

コロナ禍に中断していた外部ボランティア受け入れを開始することで、患者さんの療養環境整備に努めました。入院期間にADLを落とさないためにもボランティアさんのお力をお借りしていきたいと思ます。

【人材確保活動】

甲賀圏域看護職員確保対策ワーキングのメンバーとして、人材確保対策についての議論を意見交換しながら活動しました。力を合わせて人口減少時代を乗り切ります。

【多職種協働病棟転換の試み】

看護師・介護士のみが病棟に常駐するのではなく多職種が常駐することで、患者さんへの医療提供をスムーズにすることが出来ます。医療の質向上と業務効率化を目指して多職種の専従配置に尽力しました。

【健康寿命延伸】

看護管理者が日本抗加齢医学指導士を取得することで健康サポート外来のリーダーを担い、予防医療への参入のお手伝いをしました。多岐に渡って病院の役割を支えています。

【サードレベルの実習受け入れ】

同規模の看護管理者の実習を受け入れ、一緒に学ぶ機会をあえて捻出し、看護師長の学びの場としても活用しました。同じ立ち位置の看護管理者の交流は良い刺激になります。

【広報室活動】

時代の変化に伴い広報手段も変化させる必要があるため、広報室を設置しました。看護副院長が担当することで看護師もメンバーになり、医療の現場をわかりやすく地域に表現できるように尽力しました。

【看護部委員会活動】

看護記録委員会	月1回
看護教育委員会	月2回
看護手順委員会	月1回
薬剤管理	月1回（主任・副主任・師長）
物品管理	月1回（主任・副主任）

【実習生受入状況】 2024年度受け入れなし

4.学術・研修活動

1) 第27回滋賀県看護学会 講演

「A病棟におけるポジショニングラウンド導入後の病棟職員・患者への実態調査～安楽なベッド上生活を指して～」看護師長

2) 研修活動

◆ 院外研修

開催日	研修会	開催地	参加者
5月23日	外来看護につなぐ在宅医療	滋賀県看護協会研修センター	1名
5月31日～6月2日	学会参加、抗加齢指導士の受験	熊本県	1名
6月1日	重症度、医療・看護の必要度	日本臨床看護マネジメント学会	4名
6月4日	レポート論文の書き方	滋賀県看護協会研修センター	1名
6月10日,6月28日	プリセプター研修	滋賀県看護協会研修センター	6名
6月11日～7月12日	認定看護管理者教育課程 ファーストレベル	滋賀県看護協会研修センター	1名
6月11日 13日,17日,18日	新人看護職員交流会	滋賀県看護協会研修センター	5名
6月15日	通常総会	滋賀県看護協会研修センター	1名

6月20日	ファシリテーションスキルを学ぶ 基礎編	滋賀県看護協会研修センター	1名
6月24日	認定看護管理者教育課程 1st レベル I	滋賀県看護協会研修センター	1名
6月27日	認定看護管理者教育課程 1st レベル II	滋賀県看護協会研修センター	1名
6月28日	卒業生との学校交流会	堅田看護専門学校	1名
7月2日	看護倫理～日々の看護場面における倫理的感受性を高めよう～	滋賀県看護協会研修センター	1名
7月17日	心理的安全性を高め、組織のパフォーマンスを向上	滋賀県看護協会研修センター	1名
7月19日	管理者に求められる感染対策	滋賀県看護協会研修センター	1名
7月23日,7月30日	看護職員感染症対策研修会	滋賀県庁	1名
7月25日	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 (看護補助者体勢充実加算対応)	滋賀県看護協会研修センター	1名
7月30日	地域包括ケア時代の継続看護 I	滋賀県看護協会研修センター	3名
8月1日	がん患者の看護	滋賀県看護協会研修センター	3名
8月2日～11月22日	認定看護管理者教育課程 セカンドレベル	滋賀県看護協会研修センター	1名
8月2日	キャリアマネジメントのための基礎知識	滋賀県看護協会研修センター	2名
8月6日	今求められる感染対策	滋賀県看護協会研修センター	1名
8月9日	みんなで考えよう災害	滋賀県看護協会研修センター	2名
8月16日	看護倫理	滋賀県看護協会研修センター	1名
8月19日,10月18日	接遇マナーと対応時のコミュニケーションを学ぶ	滋賀県病院協会	1名
8月21日	心理的安全性の高い職場づくりを目指そう	滋賀県看護協会研修センター	1名
8月23日	看護過程の展開	滋賀県看護協会研修センター	2名
8月27日	コミュニケーションスキルを習得しよう	滋賀県看護協会研修センター	3名
8月29日	臨床指導者講演会	甲賀看護専門学校	1名
8月30日	1人の力をチームのために	滋賀県看護協会研修センター	2名
9月1日	腎臓リハビリテーション講習会	腎臓リハビリテーション学会	2名
9月4日	看護実践が見える看護記録、看護記録の向上を目指す	滋賀県看護協会研修センター	1名
9月5日	災害時の看護を考える	滋賀県看護協会研修センター	1名
9月6日	医療安全管理研修会・交流会	滋賀県看護協会研修センター	1名
9月11日	安全なケアを提供するために自部署で取り組むリスクマネジメント	滋賀県看護協会研修センター	1名
9月12日～9月14日	認知症対応能力向上研修	滋賀県看護協会研修センター	2名
9月	災害支援ナース養成研修	オンデマンド 滋賀県看護協会研修センター	1名
10月3日	脳卒中患者の看護	滋賀県看護協会研修センター	1名
10月～11月	新人看護職員責任者研修 4日間	滋賀県看護協会研修センター	1名
10月～11月	新人看護職員研修教育担当者研修 5日間	滋賀県看護協会研修センター	1名
10月19日	京滋マネジメント学会	京都テレサ	2名

10月28日	口腔機能を学ぼう	滋賀県看護協会研修センター	2名
10月30日	ファシリテーションスキルを学ぼう	滋賀県看護協会研修センター	1名
11月6日	みがけ危険対応	滋賀県看護協会研修センター	1名
11月13日	看護倫理	滋賀県看護協会研修センター	1名
11月15日	中心的立場で活躍するためのリーダーシップ	滋賀県看護協会研修センター	1名
11月19日	地域包括ケア時代の継続看護Ⅱ	滋賀県看護協会研修センター	2名
11月20日	摂食嚥下機能の改善を目指して	滋賀県看護協会研修センター	2名
11月22日	心不全パンデミックにそなえる	滋賀県看護協会研修センター	3名
11月25日	意思決定支援の具体的な進め方	滋賀県庁	2名
11月26日	有機的な他職種連携を目指して	滋賀県看護協会研修センター	1名
11月27日	明日から活かせるフィジカルアセスメント	滋賀県看護協会研修センター	6名
11月29日	急変を見逃さないフィジカルアセスメント	滋賀県看護協会研修センター	4名
12月5日	看護学会	滋賀県看護協会研修センター	5名
12月19日～ 12月21日	糖尿病重症化研修（フットケア）	滋賀県看護協会研修センター	1名
12月9日, 12月10日	3年目 看護職員研修会	滋賀県看護協会研修センター	10名
12月15日	CDE 滋賀認定講習会	コラボ滋賀 21	2名
12月23日, 12月24日	災害支援ナース養成研修会	ニプロ iMEP	1名
2月1日	第3地区支部看護研究発表会	公立甲賀病院	2名
2月8日	看護師機能Ⅰ交流集会	滋賀県病院協会	1名
2月20日	外来における在宅療養支援能力向上のための研修	滋賀県病院協会	1名
4月11日～3月31日	看護師特定行為研修	滋賀県医科大学看護師特定行為研修センター	1名

介護部

1.概要

2024年度の介護部は「退院へ向けての早期離床」と「接遇のスキルアップと他職種との連携強化」を目標に活動を行いました。退院後を見据えた早期離床と療養環境が充実できるように他職種と連携し業務改善を行いました。また、医療接遇研修に参加し、より良い安心、信頼、満足のケアを提供出来るように務めました。患者さんに笑顔で寄り添い、質の高い介護と細かな気づきの出来るスタッフの育成に精進いたします。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	中森 辰徳	介護福祉士
係長	渡邊 沙代	介護福祉士
主任	中村 幸代	介護福祉士
主任	木村 麻木子	介護福祉士
主任	肥爪 映	介護福祉士

3.活動実績

・介護職初任者研修実習受入状況

期間	学校名	人数
10月15日	ユウコム草津校	1名

・介護部紹介活動

開催日	開催名	参加人数
11月19日	介護の日 病院での介護職の紹介	3名

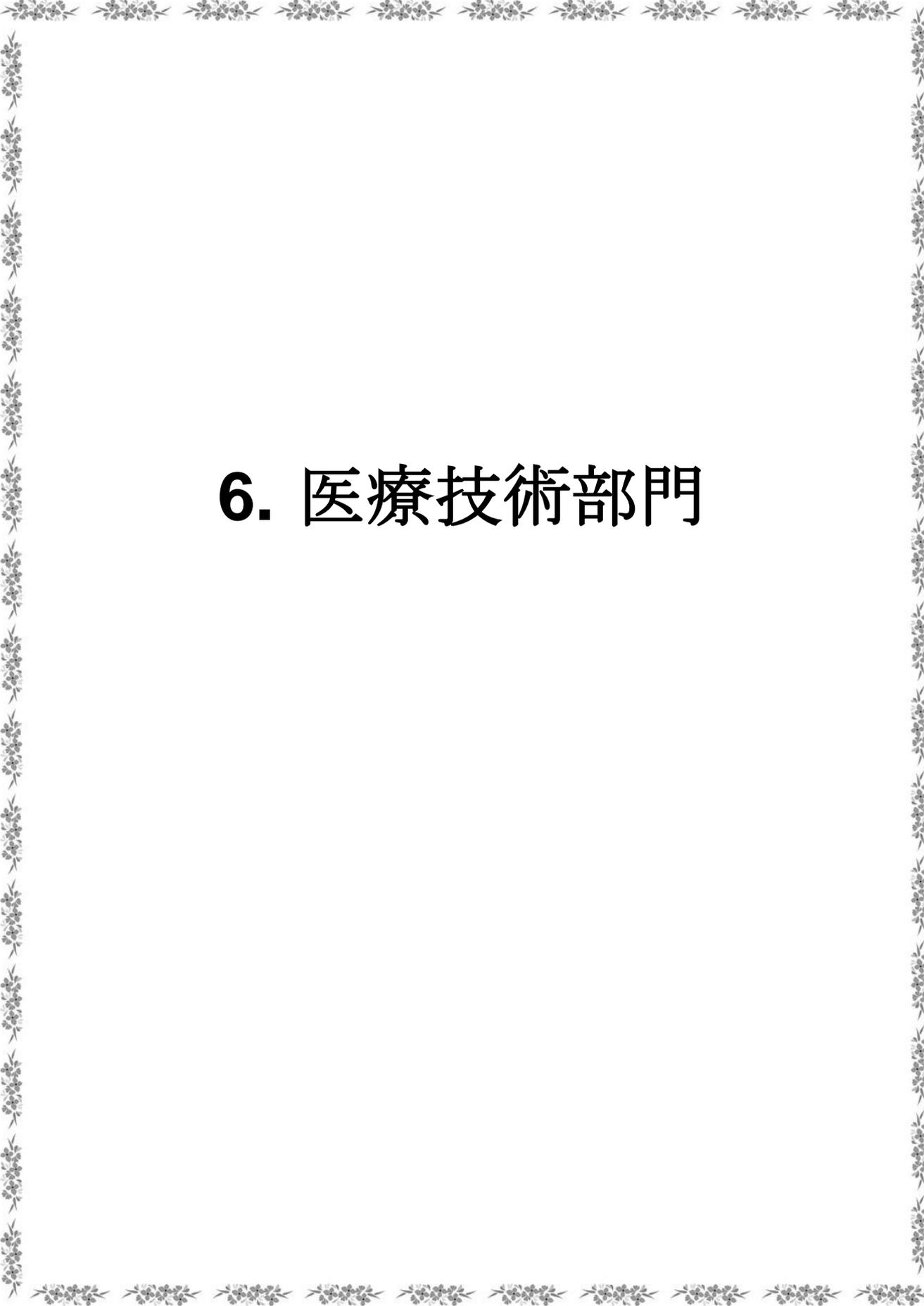
4.学術・研修活動

・研修活動（院内）

開催日	研修目標	研修内容	参加人数
6月10日～8月31日	組織について学ぶ	利用制度の概要及び病院の機能の理解（e-ラーニング研修）	50名
6月10日～8月31日	他職種との連携を学ぶ	日常生活に関わる業務内容のすみわけの理解	50名
6月10日～8月31日	介護技術について学ぶ	食事介助の基本（e-ラーニング研修）	50名
6月10日～8月31日	業務の理解について学ぶ	チームの一員としての看護補助者業務の理解（e-ラーニング研修）	50名
6月10日～8月31日	守秘義務についての学ぶ	個人情報保護・守秘義務の基礎（e-ラーニング研修）	50名

・研修活動（院外）

開催日	研修内容	参加人数
5月18日	しが介護の職場職員 新任職員合同入職式	2名
1月16日	看護協会看護補助者研修 ハラスメント研修	1名
3月18日	しが介護の職場職員 新任職員フォローアップ研修	2名

A decorative border consisting of repeating floral motifs in a light gray color, framing the central text.

6. 医療技術部門

薬剤課

1.概要

薬剤課は「地域の皆様が安心・信頼・満足を得られる医薬品情報を提供する」という理念を基に、薬のリスクマネージャーとして医薬品の適正使用に努め、安全で高度な医療を提供することで患者さんが安心して服薬できる環境作りを目指しています。

◆ 薬剤管理指導業務・病棟薬剤業務

入院患者さんへの積極的な関わりを進めるために各病棟に病棟担当薬剤師を配置しており、その中でも急性期病棟 2 病棟では薬剤師の病棟常駐を行っています。病棟常駐をすることで身近な場所で患者さんと接することができ、状態把握や副作用回避、服薬指導に力を入れることができています。これにより初回指導率は月平均 99%以上を達成しています。また医師の処方オーダーの代行依頼や、看護師の配薬業務サポートなど、業務のタスクシフト・タスクシェアをすることができています。

入院患者さんへ安全に薬を届けるため、また看護師の負担軽減の一環として配薬カートへの配薬を行い、安全で明瞭な医薬品管理をしており、「病棟薬剤業務実加算」の算定を行っています。またポリファーマシー対策の一環として「薬剤総合評価調整加算」の算定もしており、多職種での病棟カンファレンスや病棟担当薬剤師間での集中的なカンファレンス等で減薬が可能な患者さんについて話し合い、患者さんの服用薬剤を 1 剤でも減らすことで、残薬調整や過剰服用防止による薬剤費・医療費の削減、多剤服用による有害事象の発現を抑制することに繋がっています。

病棟担当薬剤師と医薬品情報担当薬剤師とのカンファレンスを定期的に行い、また多職種ミーティングにも参加して情報を共有・発信することで、患者さんやご家族のご希望に出来る限り沿った薬剤管理を提案・実施することができました。

◆ チーム医療への参加

ICT（感染制御チーム）、AST（抗菌薬適正使用支援チーム）に参加し、抗菌薬の種類ごとの使用状況を検証し情報発信することで適正使用を推進し、TDM 解析による抗菌薬の適正投与量の設計、院内ラウンド等も行いました。また NST や褥瘡対策チームにも参加しており、TPN・PPN、経管・経腸栄養などについて薬学的アドバイスを行いました。また医療安全対策において薬剤管理ワーキングに参加し、特に薬剤関連での医療安全推進に貢献しました。

自由診療での高濃度ビタミン C 療法が開始となり、薬剤課で薬剤の保管管理、調製を行いました。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	渡邊 優輔	薬剤師 (医薬品安全管理責任者)
主任	大原 久詞	薬剤師 日病薬病院薬学認定薬剤師

◆ 他スタッフ

薬剤師 7 名
事務職員 6 名

◆ 他資格

滋賀糖尿病療養指導士

3.診療実績

◆ 外来処方箋枚数

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
外来処方箋枚数	46,226	41,776	44,072
院外処方箋枚数	43,114	39,089	40,871
院内処方箋枚数	3,112	2,687	3,201
院外処方箋発行率 (%)	93.3	93.5	92.7

外来注射箋枚数	6,656	5,996	6,147
---------	-------	-------	-------

◆ 入院処方箋枚数

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
入院処方箋枚数	22,986	23,225	23,311
入院注射箋枚数	34,320	32,706	36,658

◆ 指導件数

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
外来指導件数	2,772	2,398	2,652
入院指導件数	4,017	4,982	4,831
薬剤管理指導料算定件数	722	1,989	1,823
退院時薬剤管理指導料算定件数	182	118	63

※2022 年度中に地域包括ケア病床 20 床の増床あり。

4. 学術・研修活動

1) 院外研修、勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
通年	日病薬病院薬学認定薬剤師研修 e-ラーニング受講	WEB 開催	4 名
4 月 10 日	ノバルティスファーマなど Management of heart failure with regional healthcare network	WEB 開催	1 名
4 月 16 日	大塚製薬工場 周術期管理セミナー	WEB 開催	1 名
4 月 18 日	大鵬薬品 Gastric Cancer Web Seminar in 京滋・北陸 2024	WEB 開催	1 名
4 月 21 日	糖尿病講演会	滋賀県	1 名
5 月 7 日～ 5 月 17 日	明日から使える褥瘡回診のコツ	WEB 開催	1 名
5 月 23 日	糖尿病サポートチーム地域医療連携部合同勉強会	滋賀県	1 名
6 月 6 日	第 33 回滋賀県薬業連携研修会	WEB 開催	2 名
6 月 15 日	第 42 回甲賀湖南糖尿病研究会	滋賀県	1 名
6 月 17 日～ 6 月 28 日	明日からいかに薬剤師の褥瘡ケアのポイント外用剤編	WEB 開催	1 名
6 月 19 日	気を付けたい 免疫抑制患者における感染症対策	WEB 開催	1 名
6 月 26 日	滋賀県病院薬剤師会 薬剤業務・災害対策委員会 研修会	WEB 開催	2 名
7 月 11 日	甲賀地域片頭痛治療を考える会	WEB 開催	1 名
7 月 30 日	第 238 回滋賀県病院薬剤師会 湖北東・湖南西合同研修会	WEB 開催	1 名
8 月 3 日	第 5 回滋賀県 多職種連携講演会	WEB 開催	1 名
8 月 7 日	ビガー2020 WEB セミナー	WEB 開催	3 名
8 月 22 日	高田製薬 TAKATA Academic Café for Oncologists	WEB 開催	2 名
9 月 1 日	滋賀県病院薬剤師会 第 44 回学術大会	滋賀県	1 名
9 月 4 日	第 32 回滋賀県がん薬物療法 conference	WEB 開催	1 名
9 月 18 日	武田薬品工業 WEB 情報提供	WEB 開催	1 名
9 月 27 日	第 4 回周術期薬剤業務研究会	WEB 開催	2 名
9 月 27 日	マルホ 皮膚で地域をつなげる！知っておくべき皮膚疾患と治療	WEB 開催	1 名
10 月 2 日	第 33 回滋賀県がん薬物療法 conference	WEB 開催	2 名
10 月 9 日	高田製薬 阪神がん治療ステップアップセミナー	WEB 開催	3 名
10 月 10 日	第 9 回薬物療法に関する認定/専門薬剤師養成セミナー	WEB 開催	3 名
10 月 17 日	ノーベルファーマ 低亜鉛血症オンライン講演会	WEB 開催	1 名
10 月 22 日	第 34 回滋賀県がん薬物療法 conference	WEB 開催	3 名
10 月 23 日	第 34 回滋賀県薬業連携研修会	WEB 開催	2 名

10月29日	ファルマ・プラスなど Me Web セミナー	WEB 開催	1名
10月30日	第15回滋賀県病院薬剤師会 感染制御委員会研究会	WEB 開催	1名
11月7日	滋賀県病院薬剤師会 薬事部 医療安全セミナー	WEB 開催	3名
11月8日	武田薬品工業 ヌバキソビット ONLINE セミナー	WEB 開催	1名
11月15日	バイエル薬品 プロダクトエキスパート Web 説明会	WEB 開催	1名
11月18日	大鵬薬品 CINV in GI Cancer	WEB 開催	1名
11月18日	エーザイ ロゼバラミン承認取得記念 Web セミナー	WEB 開催	1名
11月21日	ニプロ 第5回 AST・ICT IMPROVING SKILL SEMINAR	WEB 開催	1名
11月26日	フェリング・ファーマ FERRING Uro-oncology ナース WEB セミナー	WEB 開催	1名
11月28日	第240回滋賀県病院薬剤師会 湖北東・湖南西合同研修会	WEB 開催	3名
12月2日	ニプロ 周術期におけるチーム医療	WEB 開催	2名
12月3日	MEDILIBE 高齢者総合機能評価(CGA)に基づく診療・ケアガイドラインの概要	WEB 開催	1名
12月3日	令和6年度滋賀県病院協会 院内感染防止対策 Web 研修会	WEB 開催	1名
12月5日	MSD COVID-19 Update WEB セミナー	WEB 開催	1名
12月6日	第241回滋賀県病院薬剤師会 湖北東・湖南西合同研修会	WEB 開催	4名
12月7日	第43回甲賀湖南糖尿病研究会	滋賀県	1名
12月17日	Diabetes Relationship Seminar in SHIGA	WEB 開催	1名
12月19日	滋賀県病院薬剤師会 薬剤業務・災害対策委員会 研修会	WEB 開催	1名
1月18日	令和6年度医薬品安全管理責任者等講習会	WEB 開催	1名
2月4日	滋賀県病院薬剤師会 医薬品情報研修会	WEB 開催	2名
2月6日	滋賀県病院薬剤師会 医療安全研修会 (プレアボイド報告研修会)	WEB 開催	1名
2月27日	あすか製薬 ファーマシーWEB セミナー	WEB 開催	1名
3月13日	Sumitomo Pharma Diabetes Seminar in 甲賀湖南	滋賀県	1名
3月13日	エーザイ Alzheimer's Disease Network Conference in 甲賀・湖南	滋賀県	1名
3月26日	Gastric Cancer Web Seminar in SHIGA	WEB 開催	2名

2) 課内勉強会

開催日	内容	参加者
4月11日	せん妄について	6名
5月1日	当院のAST活動について	6名
5月21日	心不全と治療について	6名
6月14日	FreeStyle リブレ2 勉強会報告	6名
6月20日	DPP-4 阻害薬の違いについて	6名
7月6日	腎機能評価について	5名
7月22日	カルバペネムスペアリング研修会報告	5名
8月14日	長期収載品の選定療養について	6名
9月3日	大腸癌における化学療法での分子標的薬ベバシズマブとパニツムマブの使い分けについて	6名
9月27日	サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物について	6名
10月7日	切断不可の貼付剤について	5名
10月18日	医薬品の血中半減期について	5名
11月5日	PPIによる低ナトリウム血症について	5名

11月25日	成人肺炎診療ガイドライン2024 改訂のポイントについて	6名
12月20日	パニツムマブの副作用（皮膚症状・低マグネシウム血症）について	5名
1月6日	CDE 滋賀認定講習会報告	5名
1月20日	薬剤飲み合わせと保管方法について	5名
2月3日	下剤の処方提案について	5名
2月28日	ロナセンテープについて	5名
3月7日	医薬品安全管理責任者等講習報告	5名
3月25日	ポリファーマシーが疑われる患者への薬学的介入について	5名

3) 公開セミナー、その他

開催日	内容	開催地	発表者
5月20日	糖尿病教室「糖尿病内服薬について」	甲南病院	武藤
8月19日	糖尿病教室「インスリンについて」	甲南病院	山口
11月18日	糖尿病教室「糖尿病と内服薬」	甲南病院	福田
12月16日	糖尿病教室「糖尿病治療薬 ～注射薬編～」	甲南病院	渡邊

臨床検査課

1.概要

臨床検査課は、正確な検査結果を迅速に報告するように日々努めています。

2024年度、検査課全員が「タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」実習を受講、終了することができました。習得した技術と知識を活かし、院内のタスクシフト/シェアの担い手となるように、今まで以上に他部署と密に連携を取りました。特に、必要な患者さんに必要なタイミングで細菌培養検査をしていただくように診療へ働きかけ、感染対策委員・ICTチーム・ASTチームの一員として他職種と共に院内の感染管理や抗菌薬適正使用に貢献できるように努めました。

人財育成においては、院外研修へ積極的に参加、そこで得た知識や技術を課内勉強会でフィードバックし技師のレベルアップを目指しました。2024年度から始めた課内症例報告会では、日常業務で遭遇した症例について報告・検討し技師間の情報共有を図りました。また、知識や技術ばかりでなく接遇にも力を入れるため院内の研修会に加え課内接遇研修会も開催し、相手の立場に配慮した接遇を心掛けました。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	重田 美千代	精度管理責任者 滋賀県肝炎医療コーディネーター
係長	大原 麻美	
主任	森地 由美	滋賀県肝炎医療コーディネーター

◆ 他スタッフ

臨床検査技師 常勤 10名

他スタッフ資格

日本糖尿病療養指導士

二級臨床検査士(臨床化学)

医療情報技師

診療情報管理士

第一種衛生管理免許

心電図検定2級

滋賀県肝炎医療コーディネーター

3.診療実績

【生理検査】

	2022年度	2023年度	2024年度
超音波検査	4,374件	4,344件	4,107件
ABI検査	595件	686件	458件
肺機能検査	35件	653件	857件
心電図検査	5,852件	5,869件	5,856件
ホルター心電図	80件	65件	74件
神経伝導検査	204件	124件	100件
眼底検査	549件	670件	841件
眼圧検査	402件	412件	410件

【検体検査】

	2022年度	2023年度	2024年度
生化学検査	501,306件	504,758件	500,702件
輸血検査	1,581件	1,530件	1,467件
血液検査	47,619件	48,184件	47,172件
尿検査	15,056件	15,593件	16,520件
免疫検査	25,876件	19,658件	17,472件
POCT	3,452件	4,094件	4,357件
凝固検査	9,818件	10,101件	7,731件

4.学術・研修活動

1) 院外研修・勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月 1日～ 4月 22日	日臨技 診療報酬改定説明会	WEB 開催	2名
4月 1日～ 5月 30日	MTJ 診療報酬改定 「検査室が知っておくべきポイント」	WEB 開催	3名
4月 3日	日臨技 タスクシフト/シェア 輸血関連研修	WEB 開催	1名
4月 19日	尿沈渣精度研究会 基礎から学ぶ尿沈渣症例「急性腎障害」	WEB 開催	1名
4月 27日	滋臨技 第1回臨床免疫化学検査部門研修会 検体検査業務の効率化を目指して～検体検査システム と検体搬送システムについて知る～	滋賀県	1名
5月 19日	滋臨技 第1回輸血細胞治療部門研修会 輸血検査 基礎講習会	滋賀県	2名
5月 9日～ 5月 27日	バイオラッド 特異性不明の抗体に遭遇したら	WEB 開催	4名
5月 10日	アプリオ 心エコー	WEB 開催	1名
5月 23日	甲賀病院 糖尿病サポートチーム地域医療連携部会合 同勉強会 在宅でできる!!血糖管理	滋賀県	1名
5月 25日	滋賀県 肝炎医療コーディネーターフォローアップ研 修	WEB 開催	1名
5月 25日	滋臨技 第2回臨床免疫化学検査部門研修会 「血液ガス」	滋賀県	1名
6月 9日	京臨技 肺機能検査研究会	WEB 開催	1名
6月 12日	日本光電 ニューロパック講習会 NSC ビギナーズ 上肢コース	WEB 開催	1名
6月 15日	第42回甲賀湖南糖尿病研究会	滋賀県	1名
6月 19日	免疫抑制患者における感染症対策	WEB 開催	1名
6月 20日	医療接遇研修	WEB 開催	1名
6月 21日	尿沈渣精度研究会 基礎から学ぶ尿沈渣症例 「ファブリー病」	WEB 開催	1名
6月 21日	滋臨技 第1回臨床生理検査部門研修会「心電図」	滋賀県	2名
6月 29日	診療に役立つアレルギー検査	WEB 開催	1名
6月 30日	フクダ電子 AI-ECG を利用した心房細動早期発見	WEB 開催	1名
7月 5日	アークレイ ～日々の検査の落とし穴～ 尿定性検査の偽陰性・偽陽性	WEB 開催	6名
7月 6日	滋臨技 第3回臨床免疫化学検査部門研修会 基礎からの糖尿病検査とそのトピックス	WEB 開催	2名
7月 12日	第23回戸塚超音波検査レクチャー 「心エコーの基本-解剖・心電図・心内圧から心臓の動き を学ぶ」	WEB 開催	1名
7月 19日	アークレイ ～基礎から解説～意外と身近な変異 Hb	WEB 開催	4名
7月 20日 7月 21日	日本検査血液学会 第25回日本検査血液学会学術集会	広島県	1名
7月 24日	結核は昔の病気？結核の咳などの症状がなければ大丈夫？	WEB 開催	1名
7月 25日	日本血栓止血学会 第46回日本血栓止血学会学術集会	WEB 開催	1名
7月 27日	滋賀県 乳癌検診従事者講習会	WEB 開催	2名
7月 28日	滋臨技 第2回輸血細胞治療部門研究会 輸血検査 実技講習会	滋賀県	2名

8月2日	日本光電 モニター用ディスプレイ電極の装着方法	WEB 開催	1名
8月2日	アークレイ ～ICT ツールと SMBG～ 糖尿病診察の可能性	WEB 開催	2名
8月17日	心電図研修所合同会社 心電図の基礎から3歩進むセミナー	WEB 開催	1名
8月18日	US-Leal 知って得する！ 神経疾患、筋疾患の診断に役立つ超音波セミナー	WEB 開催	1名
8月22日	アークレイ 血糖値をよく知ろう	WEB 開催	2名
8月23日	アークレイ ～腎症と一般検査～ A/C 比と P/C 比の話	WEB 開催	3名
8月28日	超音波検査法フォーラム 心エコー勉強会	WEB 開催	1名
8月29日	くまのこ検査技師塾 腹部エコー症例検討会	WEB 開催	1名
8月29日	富士フィルム 超音波検査法セミナー腹部領域	WEB 開催	1名
9月6日	尿沈渣精度研究会 尿路結石症	WEB 開催	2名
9月8日	滋臨技 「日当直のいろは」 ～みんなで学び、日当直の不安を解消しよう！～	滋賀県	3名
9月13日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE「尿沈渣検査の30年～検査の自動化と進歩」	WEB 開催	1名
9月22日	ミナリスメディカル ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP) の新たな活用法を探る	WEB 開催	2名
9月27日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE「メーカーだからお伝え出来ること～クロマト パターンを読み解く」	WEB 開催	1名
9月29日	超音波検査法フォーラム 心エコー勉強会	WEB 開催	1名
10月6日	日本医療検査科学会 第56回大会 JACLas EXPO 2024	神奈川県	1名
10月11日	アークレイ 尿浸透圧	WEB 開催	2名
10月20日	超音波検査法フォーラム 肝腫瘍性病変 だれでもできる判定を目指す	WEB 開催	1名
10月22日	くまのこ検査技師塾 腹部エコー症例検討会	WEB 開催	1名
10月25日	滋臨技 心不全の治療	滋賀県	1名
10月27日	滋臨技 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣 指定講習会 実技講習	滋賀県	2名
10月30日	H.U.フロンティア 脂肪肝診療におけるIV型コラーゲン Sの有用性	WEB 開催	1名
11月1日	超音波検査法フォーラム バスキュラーアクセス	WEB 開催	3名
11月3日 11月4日	日臨技 第65回日本臨床医学会近畿支部総会	大阪府	1名
11月7日	日本電子 第11回北海道 BM セミナー 「反応タイムコースで紐解くピットホール事例」 「再検再考・パラダイスシフトを目指して」	WEB 開催	1名
11月8日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE「日々の検査の落とし穴～尿定性検査の偽陰 性・偽陽性」	WEB 開催	1名
11月24日	東近江総合医療センター・近江八幡市立総合医療センタ ー・滋賀医科大学医学部附属病院 進化するがん治療 ～がんの診断・治療とがんサバイバーへの支援～	WEB 開催	1名
11月24日	富士フィルム 検査値を読み解く力をつけよう 第1回 検査データのチェック法 第2回 異常データの見極め方	WEB 開催	3名
11月24日	富士フィルム 日々の検査データから疾患を読み解く 力を身に付けよう	WEB 開催	3名

11月30日	日本電子 九州 BM セミナー	WEB 開催	1名
12月3日	滋賀県病院協会 「J-SIPHE および OASCIS を活用した地域連携について」「感染症対策と地域ネットワーク～千葉県の取り組み～」	WEB 開催	1名
12月7日	甲賀湖南糖尿病研究会 第43回甲賀湖南糖尿病研究会	滋賀県	2名
12月15日	滋賀県 肝炎医療コーディネーター養成研修	WEB 開催	1名
12月23日	富士フイルム US セミナー2024 乳がん検診における乳房超音波 日々の業務の効率化のために	WEB 開催	1名
1月6日～ 1月20日	滋臨技 令和6年度 生理部会精度管理報告会	WEB 開催	4名
1月12日	日臨技 心エコーコース	京都府	1名
1月12日	日臨技 血管エコーコース	京都府	1名
1月13日	滋臨技 令和6年度 血液部会精度管理報告会	WEB 開催	1名
1月16日	日臨技 「医療 DX」その先に	WEB 開催	1名
1月17日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE 「尿沈渣の自動化」	WEB 開催	1名
1月26日	日本臨床微生物学会 第38回日本臨床微生物学会	WEB 開催	1名
1月29日	滋臨技 令和6年度輸血部会精度管理報告会	WEB 開催	1名
1月31日	京都循環器検査研究会 心電図から読み解く心エコー 図検査	WEB 開催	1名
1月31日	ロシュ STOP CLD へのアプローチ (ALTover30) ～HCV Duo を活用した HCV 感染者の効果的な拾い上げを含めて～	WEB 開催	1名
1月31日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE 「～5億3,700万人に関わる話～知っておくべき糖尿病」	WEB 開催	1名
2月2日	厚労省 院内感染対策講習会	WEB 開催	1名
2月3日	滋臨技 令和6年度免疫化学部会精度管理報告会	WEB 開催	1名
2月7日	滋臨技 「明日から実践できる甲状腺エコー」 「乳房超音波検査見落とさないコツ！」	WEB 開催	5名
2月14日	ロシュ 福岡県肝炎セミナー 「～C型肝炎撲滅のための新たな一歩～」	WEB 開催	1名
2月21日	尿沈渣精度研究会 基礎から学ぶ尿沈渣症例 ウイルス性腎症	WEB 閲覧	1名
2月23日 2月24日	積水メディカル 脂質	WEB 閲覧	2名
2月23日	滋臨技 第47回滋賀県医学検査学会	滋賀県	2名
2月24日	日臨技近畿支部 精度保証の必要性について考える！	WEB 閲覧	1名
2月28日	超音波検査法フォーラム US スクリーニング 「自信を持って精査にまわそう！」	WEB 閲覧	1名
2月28日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE 「糖尿病治療ガイド2024 概説」	WEB 閲覧	1名
3月8日	滋賀県輸血療法委員会 令和6年度滋賀県血液製剤適 正使用研修会	WEB 開催	1名
3月8日 3月9日	日本検査血液学会 第23回日本検査血液学会冬季セ ミナー	WEB 開催	1名
3月9日	超音波検査法フォーラム 心臓超音波検査 治療のカナメ、エコーの力	WEB 開催	1名
3月13日	甲賀湖南医師会・歯科医師会 糖尿病医科歯科連携を考 える	WEB 開催	1名

3月14日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE「～ルーチンで遭遇する疑問を解消！～血糖値・HbA1c 乖離のケーススタディ」	WEB 開催	2名
3月20日	医療事故調査・支援センター 血液検査パニック値説明会	WEB 開催	1名
3月23日	滋臨技 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 実技講習	滋賀県	3名
3月28日	アークレイ あの学術に聞く いつもの院内勉強会 ONLINE「～ルーチンで遭遇する疑問を解消！～尿定性検査の偽陰性・偽陽性解説」	WEB 開催	1名
3月31日	富士フィルム 第3回首都圏エラストグラフィユーザー会 未来を見据えた乳房超音波検査 The Next Stage	WEB 開催	1名
3月31日	富士フィルム 抗微生物薬適正使用を推進するためのカギは～(1→3)-β-D グルカゴン測定を含めて～	WEB 開催	1名
3月31日	アークレイ 能登半島地震災害支援の経験から～緊急時血糖マネジメント～	WEB 開催	1名

2) 課内勉強会

開催月	内容	講師
4月	下肢動脈超音波検査	北山
5月	今日から考えるサイバーセキュリティ	河合
6月	心電図・心エコーについて	戸村医師
6月	改めて知る「糖尿病」	加地
7月	がんについて	三雲
8月	凝固時間延長の考え方	森地
9月	採血に必要な基礎知識	積水メディカル
9月	徐脈の鑑別	原田
10月	血液透析について	青木
11月	貧血	北野
12月	リブレII 説明会	アボットジャパン
12月	認知症	喜多
1月	バスキュラーアクセス	中村文
2月	カンジダ・アウリスの連絡体制の改訂	厚労省書面
2月	腭頭部領域について	大原
3月	不規則抗体同定	森地
3月	不規則抗体同定II	森地

3) 課内接遇研修 (Web 研修)

開催日時	内容
8月2日 8月3日	「クレーム対応～長い待ち時間～」
9月6日 9月7日	「安全な移乗介助」
10月4～7日	「採血がうまくいかない時の対応」

4) 課内症例報告会

開催日時	内容
4月	HCC
5月	寒冷凝集素症
6月	心膜炎 人工弁不全・心房中隔瘤
7月	Brugada 症候群 胆嚢炎・胆石症
8月	低K血症・横紋筋融解症
9月	攣縮性狭心症 房室解離・Wenckebach 型II度房室ブロック・非伝導性上室性期外収縮
10月	TPの初検値と再検値の乖離症例
11月	免疫検査偽陽性症例
12月	AML 疑い症例 肺動脈血栓塞栓症
1月	虚血性心疾患
2月	血液型オモテウラ不一致
3月	AMI 生化学分析装置でリアクションエラー発生時のタイムコース

5) 糖尿病教室（講師）

開催日時	内容	開催地	発表者
7月 8日	糖尿病と動脈硬化	甲南病院	加地
1月 20日	糖尿病と感染症	甲南病院	加地

放射線課

1.概要

2024年度の放射線課は、若手のスタッフも増えたため、知識・技術の習得を重点項目として取り組みましたが、複数名の退職があり最終的には業務優先という形になってしまいました。そんな中でも、院外での研修会などに積極的に参加するとともに、様々な認定資格にも挑戦し取得することができました。また、昨年度から行っている症例検討会を、放射線科医協力のもと今年度も継続して行うことができました。しかし、2024年度後半は人員不足で業務に追われ開催ができない月もありましたが、継続して行ったことで、画像を見る力も少しずつ付き、課内全体のレベルアップができたと思います。

検査数の傾向ですが、昨年度導入の骨密度測定装置で、骨質評価もできるようになり昨年度より15%検査数が増加いたしました。一般撮影、透視検査、マンモグラフィも増加傾向でした。

装置に関しましては、MRI装置が導入後10年以上経過したため、2025年度に更新を予定しております。最新技術のAI技術搭載で撮影時間の短縮、画質向上など大きくバージョンアップいたします。

2025年度も引き続き知識・技術の習得に努め、質の高い検査を行い地域医療に貢献できるように努力していきます。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	小崎 一雄	X線 CT 認定技師 肺がん CT 検診認定技師 シニア放射線技師
主任	中嶋 高明	胃がん検診専門技師 胃がん X線検診 技術部門 B 資格 胃がん X線検診 読影部門 B 資格 シニア放射線技師

◆ 他スタッフ

診療放射線技師 4名
事務職員 1名

◆ 他資格

検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師 2名
X線 CT 認定技師 1名
日放技 基礎技術 X線 CT 検査
日放技 基礎技術 MRI 検査
日放技 基礎技術 一般撮影

3.診療実績

検査項目	2022年度	2023年度	2024年度
一般撮影	13,589件	13,719件	14,431件
CT	5,208件	5,036件	5,039件
MRI	3,234件	3,163件	2,972件
透視検査	854件	890件	941件
マンモグラフィ	1,211件	1,244件	1,249件
骨密度検査	1,058件	1,065件	1,224件

4.学術・研修活動

1) 院外研修・勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月 3日	第7回 DWIBS 同好会	WEB 開催	1名

4月4日	診療放射線技師 DMAT 災害派遣報告会	WEB 開催	1名
5月24日	第5回茨城大腸 CT 研究会	WEB 開催	1名
5月25日	第4回 GEHC CT CONSORTIUM 全国ユーザー会	WEB 開催	1名
5月30日	バイエル画像診断 WEB カンファ	WEB 開催	2名
6月8日	第17回心血管撮影技術基礎教育セミナー	WEB 開催	1名
6月13日	MRI 安全講習	WEB 開催	1名
6月15日	第8回日本消化器がん検診学会胃がん検診専門技師研修会	WEB 開催	1名
6月26日	第37回 GE HealthCare CT 友の会	WEB 開催	1名
7月23日	Bayer Radiology Seminar	WEB 開催	1名
7月27日	乳がん検診従事者講習会	WEB 開催	1名
7月28日	告示研修 (厚労省指定 実技研修)	滋賀県	1名
7月31日	バイエル画像診断 WEB カンファ	WEB 開催	1名
8月21日	滋放技消化器画像分科会	WEB 開催	1名
9月13日	第68回滋賀県MR I 研究会	WEB 開催	1名
9月19日	第9回 CT colonography Webinar	WEB 開催	1名
9月21日	北勢消化器画像研究会	WEB 開催	1名
9月26日	第4回公立甲賀病院地域連携ネットワークの会	WEB 開催	2名
10月16日	北勢消化器画像研究会	WEB 開催	1名
11月20日	第2回 MRI fan.net web 講演会	WEB 開催	3名
11月21日	第43回滋放技 CT 分科会	滋賀県	2名
11月25日	令和6年度甲賀支部研修会	滋賀県	2名
12月19日	第4回 GEHealthCare Webseminar	WEB 開催	1名
12月20日	第45回滋放技 MR 分科会	WEB 開催	3名
1月12日	告示研修 (厚労省指定 実技研修)	滋賀県	1名
1月20日	第22回救急画像分科会	滋賀県	1名
1月23日	第36回関西 GEHealthCare CT 研究会	WEB 開催	1名
2月14日	MRI 安全講習	WEB 開催	1名
2月15日	北勢消化器画像研究会	WEB 開催	1名
2月22日	日本消化器がん検診学会 近畿支部 放射線研修会	WEB 開催	1名
3月7日	第46回滋放技 MR 分科会	WEB 開催	2名
3月13日	Network Conference in 甲賀・湖南	WEB 開催	1名
3月15日	滋賀県消化器 (胃) がん検診従事者講習会	WEB 開催	1名

2) 課内研修・勉強会

開催日	内容	参加人数
4月25日	肋骨骨折、MPR の方向について	5名
5月30日	骨折の種類、足関節、フレイルチェスト	5名
6月27日	急性虫垂炎 (カタル性～蜂窩織炎性)	5名
7月27日	急性腹症 (大腿ヘルニアによる腸閉塞)	4名
8月22日	十二指腸炎、肝硬変、肝細胞癌、門脈腫瘍性血栓疑い	4名
9月19日	総胆管結石性胆管炎	5名
10月31日	閉塞性大腸がん (脾彎曲部・転移性)	5名
11月21日	ZIOWS の紹介	3名
11月28日	消化管穿孔 (穿通)、腸間膜内膿瘍形成疑い	4名
12月6日	Fuji WS VINCENT の紹介	5名
12月16日	上腸間膜動脈解離の疑い	4名
2月7日	メディカルクリエイト RIS について	5名

リハビリテーション課

1.概要

当院リハビリテーション課は、運動器リハビリテーション料（Ⅰ）、脳血管リハビリテーション料（Ⅰ）、廃用症候群リハビリテーション料（Ⅰ）、心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）、がん患者リハビリテーション料の基準を有しています。患者さんお一人おひとりが「よりよい暮らし」を送れるように、入院・外来ともに急性期から維持期まで多岐にわたるリハビリテーションを実施しています。

地域包括ケア病棟では、急性期治療後すぐに在宅や施設へ戻ることによる不安がある患者さんに対し、在宅復帰支援計画に基づき充実したリハビリテーションを提供しています。医療療養病棟では、拘縮予防目的のリハビリテーションだけではなく、患者さんが少しでも多くのことをできるよう具体的な目標を設定し、多職種が連携して在宅や施設への退院を支援しています。

安心・安全にご自宅へ退院していただけるように多職種でのカンファレンスや退院前の自宅訪問を積極的に実施しています。また、退院後の生活に課題がある方や機能維持が必要な患者さんに対しては、訪問リハビリテーションに引き継ぎ、退院後の生活における不安を解消できるように尽力しています。

リハビリテーションの質の向上のために定期的な勉強会や症例検討会を実施し、より患者さんに満足していただけるリハビリテーションを提供できるよう努めています。また、研修会への参加や資格の取得を積極的に行っています。全てのスタッフがそれぞれの強みを活かし、骨粗鬆症、尿漏れ対策、腎臓・透析リハビリテーション、心不全療養指導、糖尿病対策、摂食嚥下支援などのプロジェクトチームに参加しています。尿漏れ対策チームでは自由診療で外来通院の対象者に骨盤底筋体操を実施しています。また、腎臓・透析リハビリテーションでは透析中運動療法を透析センター看護師などと協力し実施しています。さらに摂食嚥下支援チームでは管理栄養士や看護師などとラウンドを実施しています。そして、地域リハビリテーションとして特別養護老人ホームへの定期訪問や甲賀市委託事業として自宅訪問や地域ケア会議に参加しています。

様々な面から地域の皆様の「よりよい暮らし」に寄与できるように努めています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	玉木 義規	作業療法士 畿央大学大学院 健康科学研究科 修士課程修了
主任	滝島 勇太	理学療法士 認定理学療法士（呼吸・循環） 呼吸療法認定士 心臓リハビリテーション指導士
主任	中井 佑樹	理学療法士 呼吸療法認定士 心不全療養指導士

◆ 他スタッフ

理学療法士 17名（6名は訪問リハビリテーション事業所と兼任）
 作業療法士 8名（1名は訪問リハビリテーション事業所と兼任）
 言語聴覚士 2名
 事務職員 2名

◆ 他資格

臨床実習指導者講習 修了者 16名
 福祉住環境コーディネーター2級 6名
 がんのリハビリテーション研修会 修了者 4名
 呼吸療法認定士 3名
 滋賀県糖尿病療養指導士 1名
 心不全療養指導士 1名
 骨粗鬆症マネージャー 1名
 腎臓リハビリテーション指導士 1名

3.診療実績

リハビリテーション実施人数 (合計実人数)

入院	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
運動器	506人	447人	464人	437人	443人
脳血管	141人	172人	170人	170人	182人
廃用症候群	181人	218人	183人	213人	200人
心大血管	41人	55人	52人	84人	79人
がん	30人	24人	19人	26人	15人
計	899人	916人	888人	930人	919人

外来	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
運動器	361人	383人	419人	394人	355人
脳血管	18人	19人	23人	25人	21人
廃用症候群	4人	4人	3人	1人	2人
心大血管	12人	18人	20人	19人	16人
計	395人	424人	465人	439人	394人

4.実習生受入状況

期間	学校名	人数
4月8日～5月19日	びわこリハビリテーション専門職大学 理学療法学科	1名
4月8日～5月31日	関西医療大学 作業療法学科	1名
5月8日～7月31日	佛教大学 作業療法学科	1名
5月13日～7月5日	京都医健専門学校 理学療法学科	1名
5月27日～7月5日	京都橘大学 理学療法学科	1名
7月1日～7月28日	びわこリハビリテーション専門職大学 理学療法学科	2名
7月1日～7月28日	びわこリハビリテーション専門職大学 作業療法学科	1名
8月5日～10月11日	京都医健専門学校 作業療法学科	1名
9月2日～10月26日	藍野大学 理学療法学科	1名
11月11日～12月7日	藍野大学 理学療法学科	1名
1月13日～2月23日	びわこリハビリテーション専門職大学 理学療法学科	2名
1月13日～2月23日	びわこリハビリテーション専門職大学 作業療法学科	1名
1月27日～2月21日	京都医健専門学校 理学療法学科	1名
2月10日～3月15日	京都橘大学 理学療法学科	1名
2月10日～2月15日	京都医健専門学校 作業療法学科	1名
2月17日～3月7日	京都橘大学 作業療法学科	1名
3月3日～3月9日	びわこリハビリテーション専門職大学 理学療法学科	2名

5.学術・研修活動

1) 学会発表・研究会発表・講師

開催日	研究会	開催地	発表者
4月12日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会 症例発表「左半球損傷により重度のブローカ失語と失行症を呈した症例とのかかわり-道具使用と模倣動作に着目する-」	WEB開催	大澤
6月8日	出前講座 健康に暮らそう～膝痛・腰痛対策～	大原中公民館	三日月
7月12日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会 症例発表「基本動作における問題と失行的症状の関係」	キラリエ草津	井島
7月16日	出前講座 腰痛予防と対策～腰と痛みについて知ろう～	市原おたっしや広場	三日月

8月29日	令和6年度第1回甲賀ブロック症例検討会 症例発表「慢性疼痛に対して心理的介入を行った症例」	WEB開催	三日月
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 学会長講演「少しの工夫と少しの背伸び」	かふか生涯学習館	玉木
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 指定演題I「左半球損傷後に失行症を呈した症例とのか かわり-道具使用と模倣動作に着目する-」	かふか生涯学習館	大澤
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 シンポジウム 「症例とともに学び成長する」	かふか生涯学習館	井島
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 ポスター発表 「金額や時間の理解および表出に困難さ を認めた感覚性失語症症例-馴染みのある情報を介した 課題設定の有用性について-」	かふか生涯学習館	井島
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 ポスター発表 「化膿性肩関節炎によりに積み作業が困 難になったトラック運転手の復職を目指して」	かふか生涯学習館	安井
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 ポスター発表 「足底部の知覚を意識することで痙縮が 軽減され車椅子移乗の獲得に至った症例」	かふか生涯学習館	中井李
11月17日	第19回 滋賀県作業療法学会 ポスター発表 「両上肢同時挙上訓練を通じて関節可動 域が拡大しADLの向上につながった腱板断裂術後症例 ～運動イメージとの関連性～」	かふか生涯学習館	村宮
1月10日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会 症例発表「「カウンターでラーメンが食べたい」座位で 体が回転してしまう成人脳性麻痺症例」	キラリエ草津	玉木
2月14日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会 症例発表「交通事故後に移乗動作が危なくなった頸椎捻 挫症例」	WEB開催	中井李

2) 院外研修・勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月12日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	WEB開催	4名
4月16日	肩関節評価・治療徹底的強化セミナー1	WEB開催	2名
4月19日	四国認知神経リハビリテーション研究会	WEB開催	1名
4月22日	肩関節評価・治療徹底的強化セミナー2	WEB開催	2名
4月25日	大阪認知神経リハビリテーション研究会	WEB開催	1名
5月7日	肩関節評価・治療徹底的強化セミナー3	WEB開催	2名
5月10日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	県立リハビリテーションセンター	3名
5月21日	肩関節評価・治療徹底的強化セミナー4	WEB開催	2名
5月21日	福祉用具・住宅改修基礎研修	滋賀県立長寿社会福祉センター	2名
5月23日	第16回栃木県心血管リハビリテーション研究会	WEB開催	1名
6月1日	災害支援活動について	アクティ近江八幡	1名
6月6日	第3回排尿治療とケアに関する勉強会	近江八幡市立総合医療センター	2名
6月14日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	WEB開催	4名
6月15日	第41回甲賀湖南糖尿病研究会	水口センチュリーホテル	1名

6月16日	第39回滋賀県理学療法学会	ピアザ淡海	8名
7月7日	スポーツ現場におけるウォーミングアップ、応急処置、テーピング研修会	大津勤労福祉センター	3名
7月12日	重度訪問介護について	甲南病院	1名
7月12日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	キラリエ草津	4名
7月13日～14日	第30回日本心臓リハビリテーション学会	神戸国際会議場	1名
7月20日	第45回京都ハンドセラピー症例検討会「スプリントを作ろう（脳卒中麻痺手も含む）」	京都医健専門学校	2名
7月23日	三輪書店セミナー 手の動作の分析	WEB開催	3名
7月28日	心不全患者の生活行為パンフレットを用いた心臓リハビリテーション	滋賀県立リハビリテーションセンター	1名
7月28日	急性期から維持期でおさえおきたい基本的な呼吸困難機序の理解と評価からアプローチ	京都大学	1名
8月2日	2024 職場における腰痛予防宣言！キックオフカンファレンス	WEB開催	1名
8月3日	FLS CAFÉ in japan ゴールドラッシュ「今こそFLSの金を目指そう！」～まだまだ発展・持続できるあなたの（施設の）に自生骨折予防～	WEB開催	1名
8月4日	適切な食事介助技術の基本から認知症への応用、有事の安全な食事支援方法	WEB開催	1名
8月9日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	WEB開催	3名
8月10日	日本離床学会教育講座「ADLの場面別にみたバイオメカニクスに基づく動作介助」	WEB開催	1名
8月16日～11月16日	リーダーセミナー	県立リハビリテーション、オンライン	2名
8月18日	OTに必要なマネジメントの基礎～作業に焦点を当てた介入を行うために～	WEB開催	1名
8月25日	滋賀県立リハビリテーションセンター教育研修事業 専門研究「精神障害」	滋賀県立リハビリテーションセンター	3名
8月29日	第1回甲賀ブロック症例検討会	WEB開催	11名
8月30日	心不全再入院を減らす会	WEB開催	2名
8月31日	サルコペニアの嚥下障害	WEB開催	1名
9月1日	救命救急講習会（心肺蘇生法、AED使用について）	大津市消防局 中消防署	2名
9月8日	2024年度甲賀ブロックオンライン研修会(運動器疾患の疼痛アプローチ、訪問リハビリとICF)	WEB開催	9名
9月12日	第5回滋賀県自動車運転と医療に関する協議会	キラリエ草津	1名
9月13日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	キラリエ草津	2名
9月24日	三輪書店セミナー 実践！インテリアリハビリテーション～心と体を元気にする環境づくり～	WEB開催	3名
9月24日	令和6年度高知県理学療法士講習会 ウィメンズ・メンズヘルスリハビリテーションの基礎～骨盤底の機能解剖と泌尿器科領域の理学療法評価	WEB開催	1名
9月29日	訪問リハ実務者研修会「介護保険領域における心臓リハビリテーション」	WEB開催	1名
9月29日	生活環境支援系研究会第1回研修会「終末期の理学療法～看取りの事例から～」	キラリエ草津	1名
9月29日	スポーツ現場におけるウォーミングアップ、応急処置、テーピング研修会	びわこリハビリテーション専門職大学	1名

10月5日	令和6年度高知県理学療法士講習会 ウィメンズ・メンズヘルスリハビリテーションの基礎～骨盤底の機能解剖と泌尿器科領域の理学療法評価	WEB 開催	1名
10月7日	産業保健および健康経営における課題と理学療法士の活躍の可能性に関する調査事業研修会	WEB 開催	1名
10月10日～13日	第26回日本骨粗鬆症学会	金沢市文化ホール、石川県立音楽堂、北國新聞赤羽ホール	1名
10月11日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	WEB 開催	1名
10月13日	「症例検討」でみっちり学ぶ！頸部聴診法の実践編	WEB 開催	1名
10月26日～27日	臨床実習指導者講習会	WEB 開催	1名
10月30日～31日	虚血性心疾患での「なぜ？」をエキスパートの経験から紐解く	WEB 開催	1名
11月8日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	キラリエ草津	3名
11月9日	第3回かふかCKD医療連携を考える会	WEB 開催	1名
11月16日	リハ栄養フォーラム2024	TKB ガーデンシティ 大阪ホテル	1名
11月17日	第19回滋賀県作業療法学会	かふか生涯学習館	6名
11月19日	心不全ステージを踏まえた療養指導と多職種連携	WEB 開催	1名
11月22日	OLS WEB 講演会	WEB 開催	1名
11月22日	滋賀県PT・OT合同内部障害研修会 急性期の呼吸リハビリテーション	WEB 開催	1名
11月26日	心不全ステージを踏まえた療養指導と多職種連携	WEB 開催	1名
11月30日	失語症の理解と意思疎通の支援	WEB 開催	1名
11月30日～12月1日	第24回認知神経リハビリテーション学会学術集会	WEB 開催	1名
12月7日	2024年度日本循環器学会コメディカルセミナー	WEB 開催	1名
12月7日	第42回甲賀湖南糖尿病研究会	サントピア水口	1名
12月7日～8日	臨床指導者講習会	びわこリハビリテーション専門職大学	1名
12月8日	腎リハ・トークライブ ～どうする？透析患者への運動療法～	WEB 開催	1名
12月13日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	WEB 開催	3名
12月14日	股関節疾患の理学療法～評価・運動療法をメインに考える	WEB 開催	1名
12月15日	地域特性を活かす人生100年時代の暮らしづくり	WEB 開催	1名
12月19日	生活期リハビリテーションを再考する	WEB 開催	1名
12月22日	運動療法と〇〇の併用～運動療法の効果を最大化する	WEB 開催	1名
12月22日	リハビリテーションセンター教育研修事業専門研修「運動器・脊髄損傷コース」	WEB 開催	1名
1月10日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	キラリエ	2名
1月17日	第19回滋賀県作業療法学会	かふか生涯学習館	2名
1月19日	日本褥瘡学会在宅ケア推進協会 2024年度近畿地区床ずれセミナー	ニプロ	1名
1月22日	甲賀圏域高次脳機能障害連絡調整会議 研修会「高次脳機能障害者の就労支援」	甲賀病院	1名
1月24日	「地域包括医療病棟」施設基準達成の秘訣と算定要件を満たす経営のポイント	WEB 開催	1名
1月25日	第14回日本リハビリテーション栄養学会学術集会	川崎市コンベンションホール	1名

1月26日	第21回ロコモコーディネーター資格取得研修会	WEB開催	1名
1月30日	三輪書店共通セミナー 業務効率が劇的に上がる！ 今日からできる ChatGPT 活用ガイド 基礎編	WEB開催	1名
1月30日	令和6年度地域医療介護総合確保基金事業 第1回在宅死亡に関する研修会	WEB開催	1名
1月7日	POS連絡協議会甲賀ブロック事例検討会	まる一む	7名
2月7日～ 8日	病院中堅職員育成研修 医療技術部門管理コース	一般社団法人日本 病院会	1名
2月14日	滋賀県認知神経リハビリテーション勉強会	WEB開催	3名
2月15日	滋賀心不全療養指導士カンファレンス	滋賀医科大学	1名
2月16日	ハイリスク患者への経口摂取	WEB開催	1名
2月20日	令和6年度地域医療介護総合確保基金事業 第2回在宅死亡に関する研修会	WEB開催	1名
2月21日	スパイロ研修	まる一む	7名
2月22日	237回 呼吸セミナー	WEB開催	2名
2月22日	骨粗鬆症自己注射指導 WEBセミナー	WEB開催	1名
2月22日	うふいち呼吸セミナー	WEB開催	1名
2月25日	三輪書店共通セミナー 業務効率が劇的に上がる！ 今日からできる ChatGPT 活用ガイド 実践編	WEB開催	1名
3月1日	維持期の心臓リハビリテーション	WEB開催	1名
3月2日	言語聴覚療法臨床研究会第1回学術大会	大阪保健医療大学	1名
3月5日	大阪府理学療法士会生涯学習センター 「理学療法士による褥瘡ケア～予防から治療まで～」	WEB開催	1名
3月15日～ 16日	第15回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会	パシフィコ横浜	1名
3月23日	令和6年度大津ブロック研修会 「歩行の誘導」	WEB開催	2名
3月24日	尿失禁ケアリスト勉強会	WEB開催	1名
3月26日	銀座部会セミナー第41回「尿漏れと骨盤底筋～理学 療法士が教える骨盤底筋エクササイズ～」	WEB開催	1名

3) 課内勉強会

開催日	開催内容	参加人数
4月16日	基本動作における問題と失行的症状の関係	17人
5月21日	パーキンソン病患者さんの在宅生活を考える	14人
6月17日	痙性が強い症例の在宅生活に沿ったリハビリ介入	16人
7月29日	慢性疼痛に対して心理的介入をおこなった症例	16人
8月26日	利尿薬増量に伴う尿失禁の増加に対し骨盤底筋トレーニングが有効であった 男性心不全症例	18人
9月24日	腰部脊柱管狭窄症により重度の間欠性跛行を呈した症例～歩行再建を目指して～	15人
10月28日	肩の触診	4人
11月25日	ひざまづき研究の現状報告	13人
12月23日	THA術後患者の望み実現に向けて	14人
1月27日	全身性強皮症の片に対する訪問リハビリ～QOLを落とさないための生活の工夫や運動指導～	17人
2月10日	意欲低下により閉じこもり傾向となった症例	15人
3月24日	症例検討 パーキンソン病	15人

臨床工学課

1.概要

2024年度の臨床工学課は、4月に1名の新入職員を迎えましたが、昨年度に1名の退職があった為、9人体制となっています。4月から新人教育と手術室・カテ室増員の為の育成を開始しました。

透析センターでは、4台のコンソールを更新し、onlineHDF対応機種が21台になりました。また、透析担当医師が退職し、新体制となりました。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長（医療機器安全管理責任者）	伊澤 正志	呼吸療法認定士
係長	速水 左知恵	ACLSプロバイダー
主任	田村 佑樹	透析技術認定士 透析技能検定2級
主任	北川 涼	

◆ 他スタッフ

臨床工学技士 5名

◆ 他資格

呼吸療法認定士 1名

透析技術認定士 2名

3.診療実績

血液透析（総数）	11,312 件	カテーテル検査・治療	77 件
血液透析（外来）	9,354 件	ペースメーカー植込み・交換	11 件
血液透析（入院）	1,958 件	ペースメーカー検査	61 件
自己血回収装置	9 件	終夜睡眠ポリグラフィ検査	11 件
体成分測定	363 件	管理台数	684 台

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月 4日	後希釈オンライン HDF を再考する	WEB 開催	2名
4月 23日	CKD-MBD web Conference in 滋賀～フォゼベル錠販売記念講演会～	WEB 開催	1名
5月 9日	鉄を活かしたスマートな貧血管理	WEB 開催	2名
5月 23日	透析施設の災害対策セミナー	WEB 開催	5名
6月 4日	人工呼吸 web セミナー	WEB 開催	2名
6月 20日	いま、デバイスが熱い！なぜ？どうして？デバイス認定士のHow to 教えます	WEB 開催	1名
6月 25日	Pacemaker Biginer 勉強会	WEB 開催	1名
7月 16日	Parsabiv web Symposium	WEB 開催	1名
7月 17日	CKD-MBD 治療の明日	WEB 開催	1名
7月 30日	腎性貧血 Web セミナー	WEB 開催	1名
7月 31日 ～ 8月 2日	ニプロ人工腎臓装置研修会	ニプロ株式会社	1名
9月 11日	透析治療セミナーin Shiga	WEB 開催	1名
9月 13日	第29回呼吸療法認定士 e ラーニング	WEB 開催	1名
9月 15日	第45回滋賀腎・透析研究会	ピアザ淡海	1名
9月 24日	バフセオ web セミナー	WEB 開催	1名
10月 6日	第28回日本透析アクセス医学会 学術集会・総会	みやこめっせ	1名

10月24日	PMMA 膜～吸着特性に対する期待～	WEB 開催	1名
12月7日	ICD1 勉強会	WEB 開催	1名
12月14日	Parsabiv web Symposium in 東京	WEB 開催	1名
12月21日	心臓カテーテル検査講習会 ベーシックコース	フクダ電 子株式会 社	1名
3月14日	医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム	WEB 開催	1名
3月24日	バスキュラーアクセス感染～エコーガイド下穿刺とカテーテルの感染管理を中心に～	WEB 開催	4名
3月28日	これからの透析治療 WEB セミナー	WEB 開催	1名

栄養管理課

1.概要

栄養管理課では、栄養療法を用いて、地域の皆様の栄養状態の改善および、疾病の予防と治癒促進を図れるように日々努力しています。研修で習得した知識を活用し入院・外来栄養指導を積極的に行いました。治療効果、安全・衛生面に考慮はもちろん、患者さんの病状や食事形態にあわせた栄養指導も取り組んでいきました。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	巽 紀之	管理栄養士 特定保健指導担当者研修修了
主任	増田 寿樹	管理栄養士 栄養サポートチーム専門療養士 日本糖尿病療養指導士 特定保健指導担当者研修修了 日本病態栄養専門管理栄養士 調理師免許

◆ 他スタッフ

管理栄養士 1名

委託側（日清医療食品㈱）管理栄養士 1名、栄養士 2名、調理師 3名、調理補助 8名

◆ 他資格

滋賀県糖尿病療養指導士

特定保健指導担当者研修修了

3.診療実績

1) 指導件数

指導件数		2022年度	2023年度	2024年度
栄養指導件数		1,542件	1,215件	1,198件
内訳	外来栄養指導	1,229件	1,032件	1,070件
	入院栄養指導	313件	183件	128件
	糖尿病透析予防	16件	112件	127件
	訪問栄養指導	14件	12件	2件

2) 1日延べ食数および特別食の割合

内容	2022年度	2023年度	2024年度
提供食数	197,783食	134,532食	207,444食
食事療養 I-1（経口）	114,742食	106,377食	96,675食
特別食数	76,602食	81,309食	69,080食
加算	84,770食	88,687食	77,941食
非加算	8,168食	7,378食	8,861食
食事療養 I-2（流動食）	25,366食	28,155食	27,689食
特別食比率	67.0%	76.0%	71.6%

4.実習受入状況

期間	学校名	人数
8月 5日 ～ 8月 9日	滋賀県立大学人間文化学部生活栄養学科	2名
8月 13日 ～ 8月 17日		
8月 19日 ～ 8月 23日		

5.学術・研修活動

1) 研修会発表・講師

開催日時	研修会	開催地	発表者
6月17日	第42回甲賀湖南糖尿病研究会 『糖尿病チームによる入院患者の取り組み』	滋賀県	巽
8月2日	甲賀100歳大学 『コンビニ食を活用した生活習慣病予防』	滋賀県	増田
10月19日	第21回日本医療マネジメント学会京滋支部学術集会 『エネルギーマネジメント運用サービスを採用した節水効果について』	京都府	巽
10月26日	第61回日本糖尿病学会近畿地方会 『多職種チーム内の情報共有により血糖コントロールが改善した2型糖尿病の症例』	大阪府	増田
3月22日	第36回京滋NST発表会 『チームによる糖尿病透析予防指導の取り組みと課題』	滋賀県	増田

2) 糖尿病教室

	開催日	テーマ	講師
前期	第1回 5月20日	糖尿病と食事療法	古川
	第2回 6月17日	糖尿病とサルコペニア	増田
	第3回 7月8日	脱水・熱中症予防について	古川
	第5回 9月9日	お菓子、ジュースについて	巽
後期	第6回 10月21日	外食の選び方	巽
	第7回 11月18日	メタボリックシンドロームについて	古川
	第8回 12月16日	年末年始の食事について	増田
	第10回 2月17日	糖尿病の食事療法のまとめ	古川

3) 研修活動

開催日時	研修会	開催地	参加人数
4月27日	しずデル 2024 春の学習会	滋賀県	1名
6月1日	第38回CED滋賀フォローアップセミナー in 滋賀	滋賀県	1名
7月21日	第16回日本栄養治療学会近畿支部学術集会	滋賀県	1名
7月31日 8月21日 8月28日	特定健診・特定保健指導実施者育成研修	滋賀県	1名
9月14日	第1回日本病態栄養学会近畿地方会	大阪府	1名
10月5日	第35回京滋NST研究会	京都府	1名
11月9日	第27回関西栄養管理技術研究会	大阪府	1名
11月12日	病院と介護支援専門員の連絡調整会議	滋賀県	1名
11月28日	在宅医療従事者スキルアップ研修会	滋賀県	1名
12月7日	第43回甲賀湖南糖尿病研究会	滋賀県	1名
1月18日	第28回日本病態栄養学会年次学術集会	京都府	1名
2月20日	第42回滋賀県インスリン治療懇親会	滋賀県	1名
2月22日	第7回糖尿病医療学研究会 in しが	滋賀県	1名
3月15日	第17回東近江糖尿病研究会	滋賀県	1名

臨床心理課

1.概要

臨床心理士とは、患者さんが自分らしく生活できるよう心理的援助・予防を行う専門家です。臨床心理士資格のほか、国家資格である公認心理師資格を2名とも取得しています。

当院では主に心理検査・カウンセリング・認知症検査を行っています。丁寧な問診や包括的なアセスメントを心掛け、必要に応じて他機関・他職種との連携を行いました。また、啓発活動として地域住民の方に向けた研修、広報誌きらめき内に『心理士便り』を掲載し、継続的に情報発信を行いました。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
主任	谷村 梨紗	公認心理師 臨床心理士

◆ 他スタッフ 公認心理師・臨床心理士 1名

3.診療実績

検査項目	2022年度	2023年度	2024年度
外来カウンセリング	626件	671件	713件
病棟カウンセリング	207件	219件	174件
心理検査	82件	58件	58件
認知症検査	313件	270件	259件

4.研修活動

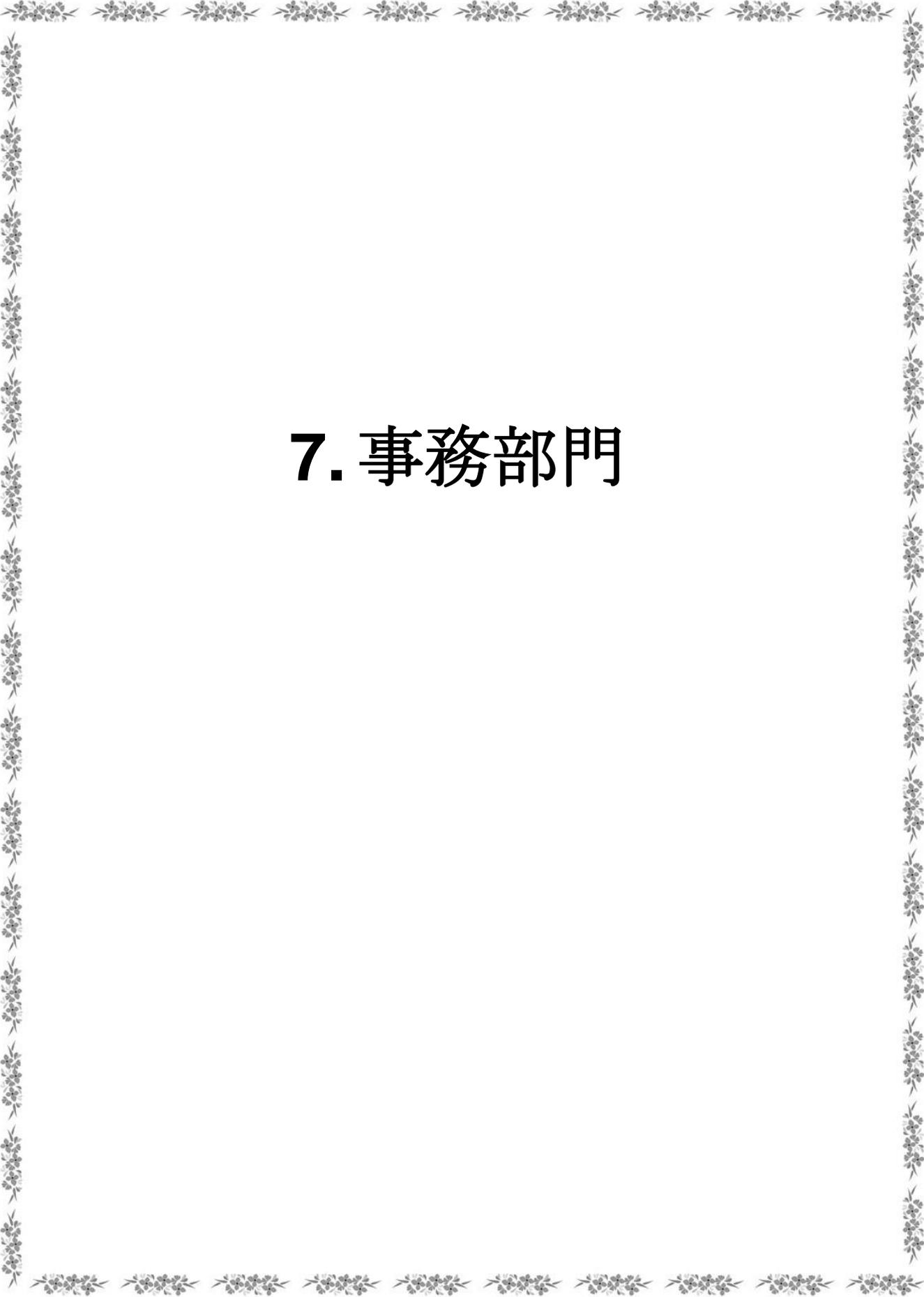
1) 学会・研修会発表、講師

開催日時	研修会	開催地
5月15日	看護部新人研修メンタルサポートⅠ 「こころの不調の扱い方」	甲南病院
7月30日	草津市家族介護なんでも相談会 「私の応援団を探そう～抱え込まない生活のために」	滋賀県
8月19日	糖尿病教室「自己管理について」	甲南病院
9月11日	看護部新人研修 メンタルサポートⅡ 「燃え尽きないためのストレスケア」	甲南病院
10月21日	出前講座「MCIを知ろう」	甲南病院
11月18日	水口小学校学校保健委員会 「臨床心理士から見る子どもの心の健康」	滋賀県
1月17日	草津市家族介護なんでも相談会 「自分のストレスを確認してみよう」	滋賀県
2月17日	糖尿病教室「糖尿病とストレス」	甲南病院

2) 院外研修

開催日時	研修会	開催地	参加人数
4月30日	動画で学ぼう！EFT（感情焦点化療法）	WEB開催	1名
5月12日	滋賀県臨床心理士会 2024年度第1回1日研修会	滋賀県	2名
6月13日	日本臨床心理資格認定協会 オンライン研修 「Vol.3 臨床心理士事例検討の意義を考える」 「Vol.4 臨床心理士のスーパーヴィジョン」	WEB開催	1名
7月1日 ～9月30日	第25回認知症ケア学会大会 「AI(人工知能)を認知症ケアに活かす」	WEB開催	1名
8月4日	震災のトラウマを乗り越える方法	WEB開催	1名
9月6日	第48回日本神経心理学会学術集会	京都市	1名
12月16日	第20回妊産婦メンタルヘルスケア研修会 「母子と家族のための周産期メンタルヘルス支援」	WEB開催	1名
2月11日	京都府臨床心理士会 令和6年度自殺対策シンポジウム 「いのちに寄り添う人 -法と心理の視点からみる-」	WEB開催	1名
2月23日	2024年度京都文教大学大学院 心理臨床事例検討会	京都市	2名

2月24日	松木邦裕セミナー 『臨床力を上げるために「こころを手放す」 —無心への道のり—』	WEB開催	1名
3月16日	滋賀県臨床心理士会 2024年度第2回1日研修会	滋賀県	1名

A decorative border consisting of repeating floral and leaf motifs, forming a rectangular frame around the page content.

7. 事務部門

事務部

1.概要

事務部は、①病院経営および経営改善のための調査・分析②経営会議の運営③事務系部署の管理・効率化の推進を軸に病院経営の立案、遂行を行っています。

診療データの収集、管理を行い経営会議にて報告するとともに日本医療機能評価機構の病院機能評価を通じ病院の質向上に貢献しています。また、保健所の立入検査・厚生局の適時調査等の対応、診療報酬の算定ルールが厳守できているか確認を常時行い、健全な病院運営を管理しています。

3病院（甲賀病院、信楽中央病院）事務連携会議にて3病院間の連携強化を行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
事務長	岡崎 哲也	診療放射線技師 医療経営士3級
事務次長	高阪 裕貴	

- ◆ 他スタッフ
非常勤 1名

3.活動実績

- ◆ 行動計画の管理、進捗確認
- ◆ 経営会議のとりまとめ
- ◆ 補助金申請
- ◆ 施設基準の管理
- ◆ 財務管理
- ◆ 3病院連携調整
- ◆ 事務系部署の管理、教育

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
6月4日	2024年度診療報酬改定による病床再編の行方 地域包括医療病棟の新設でどう変わるか	WEB開催	1名
6月10日	医療経営の現状からみるコスト削減・リスクングについて	WEB開催	1名
8月22日	決算書読み方セミナー	甲賀市	1名
8月27日	診療報酬からみる医療DXとは	WEB開催	1名
8月30日	現代管理職のモノの言い方 ～ハラスメントリスクを軽減する	WEB開催	1名
10月16日	私立病院協会セキュリティ対策研修会	草津市	1名
10月23日	賃金制度見直し&人材育成実践セミナー 「賃金×マネジメント」が病院経営の質を高める	WEB開催	1名
11月27日	「人」を核にしたベンダーコントロールとモラルの 高い組織づくり要諦	WEB開催	1名
12月24日	地域包括医療病棟入院料で増収する急性期病院とは	WEB開催	1名
1月21日	説明業務のDX化はこう進める	WEB開催	1名
1月23日	モンスターペイシエント対策研修会	大津市	1名
2月3日	連携先との関係構築術とマネジメント手法	WEB開催	1名
2月7日	看護業務へのAI活用の未来	WEB開催	1名
2月19日	暴力団等不当要求防止対策研修会	WEB開催	1名
3月24日	診療報酬改定1年のリアル ～2024年改定を機に考える中小病院の経営戦略～	WEB開催	1名

総務人事課

1.概要

総務人事課は、職員の入職時から退職時まで、その成長と活躍を支える役割を担っています。具体的には、優秀な人材を確保するための採用活動、能力を最大限に生かすための人事評価制度などを行っています。また、給与計算、福利厚生、安全衛生管理、会計業務に加え、近年重要性が高まっているハラスメント対策にも積極的に取り組んでいます。職員が安心して働き続けられる環境を整備し、組織全体の持続的な成長に貢献することを目指しています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	上山 真美子	
主任	村田 めぐみ	

- ◆ 他スタッフ
常勤 3名

3.主要な活動実績

期間	活動名	参加・対象人数
4月 1日 4月 3日	新入職員オリエンテーション研修	新入職 12名、他
6月 26日～ 6月 28日	甲南中学校職場体験	4名
8月 1日	永年勤続表彰式	26名
9月 19日～ 9月 21日	人権研修「ジェンダーについて」 「心をつなぐ、はじめの一步」DVD鑑賞	335名 出席率 95.4%
10月 1日～ 10月 3日	甲賀中学校職場体験	4名
11月 11日～ 11月 15日	滋賀県立甲南高等学校職業体験	4名

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
5月 2日	定額減税制度説明会	甲賀市	1名
7月 11日	配偶者手当と賃金制度見直しセミナー	WEB開催	1名
6月 20日	算定基礎事務講習会	WEB開催	1名
8月 22日	決算書読み方セミナー	甲賀市	1名
9月 4日	医師の働き方改革に係る説明会	WEB開催	1名
9月 4日～ 9月 5日	障害者職業生活相談員資格認定講習	大津市	1名
9月 6日	企人教協人権フォーラム 「ゲートキーパーについて」	甲賀市	1名
9月 11日	公正採用選考人権啓発推進員研修	WEB開催	1名
12月 5日	企人協会会員研修「部落問題と人権」	甲賀市	1名
2月 6日	インターネットと人権	甲賀市	1名
2月 12日	申告申請に係る障害者雇用納付金制度事務説明会	甲賀市	1名
2月 12日	医師の働き方改革における病院経営セミナー	WEB開催	1名
2月 14日	医師の副業・兼業に関するFAQセミナー	WEB開催	1名
2月 25日	障害者雇用について考える意見交換会	大津市	1名

医事課

1.概要

医事課の主な仕事は、窓口で患者さんの負担割合に応じて負担金を徴収することです。また、診療内容に基づいて診療報酬明細書（レセプト）を作成し、社会保険診療報酬支払基金や国民健康保険団体連合会へ請求しています。

医事課は病院の中でも患者さんに接する機会が多い部署の一つです。患者さんに気持ち良く受診していただけるよう常に意識し業務に励んでおります。業務の一環として患者さんが安心して入院していただけるよう高額医療費や福祉医療、指定難病の申請方法等も併せて説明しています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	安西 健	診療報酬請求事務能力認定試験 救急救命士 ホスピタルコンシェルジュ 3級
係長	小崎 麗菜	診療報酬請求事務能力認定試験 2級医療秘書実務能力認定試験 医師事務作業補助者実務能力認定試験 電子カルテオペレーション実務能力認定試験 医療事務 OA 実務能力認定試験
主任	伊藤 幸希奈	
主任	宿谷 亜由美	診療報酬請求事務能力認定試験

◆ 他スタッフ

常勤 15名 ・ 非常勤 3名

◆ 他スタッフ資格

診療報酬請求事務能力認定試験 1名

3.活動実績

1. コンサルタント会社による減点・返戻削減のための勉強会を月に1回開催
2. 月に1回医事課会議を開催し医事課業務の改善を実施

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月24日	令和6年度新任職員等研修会 「医療安全のための接遇」、「人権問題の現状と課題」	滋賀県	2名
6月4日	令和6年度甲賀市新就職者対象人権研修会	滋賀県	2名
6月4日	2024年度診療報酬改定による病床再編の行方 「地域包括医療病棟の新設でどう変わるか」	WEB開催	1名
7月26日	令和6年度第1回医事研究会 「現場力アップ！効果的な患者対応と職場コミュニケーション」	滋賀県	2名
9月11日	2024年度診療報酬改定による病棟再編の行方 「療養病棟の改編や障害者病棟の改定ポイントが慢性期医療にどのように影響するか」	WEB開催	1名
10月16日	私立病院協会セキュリティ対策研修会	滋賀県	1名
10月31日	労災診療費算定実務研修会（労災診療研修会） 「接遇マナーとコミュニケーション」	WEB開催	1名
10月31日	病院医療機能評価受審フォーラム	WEB開催	1名
12月12日	令和6年度第2回医事研究会 「診療報酬改定後の査定動向・分析」	WEB開催	1名
1月23日	モンスターペイシメント対策研修会 「不当要求等に対する警察との連携の見極め」	滋賀県	1名
2月19日	令和6年度（第15回）暴力団等不当要求防止対策研修会「カスタマーハラスメント対策について」	滋賀県	1名

秘書課

1.概要

秘書課は、勤務医の負担軽減をめざし、医療の質の向上や患者サービスの改善に繋がれるように日々業務を行っています。配属後、外来または入院業務に慣れてから医師事務作業補助の研修に参加します。

患者さんに当院で安心して気持ちよく受診していただけるよう、接遇・コミュニケーション力・医療現場に求められる医学的知識と医事関連の事務的知識を習得し、医師や各部署間での連携・調整をする役割を担っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	中村 尚子	
係長	池田 裕子	医科医療事務管理士
係長	川岸 智恵子	
主任	福井 陽子	
主任	中嶋 直子	第一種衛生管理者

◆ 他スタッフ

常勤 11名

◆ 他資格

メディカル秘書士 1名

情報処理士 1名

医科医療事務管理士 2名

秘書技能検定2級 4名

医療事務技能審査試験 1名

医療秘書実務能力検定試験1級 2名

医療請求事務能力検定試験1級 2名

調剤薬局事務検定試験 2名

3.活動実績

2012年7月より医師事務作業補助者として病棟クラーク1名、外来クラーク1名の配置で代行入力、文書作成補助業務がスタートしました。現在は16名体制で業務を行っています。

主な業務は、①外来診療支援及び病棟カルテ代行入力 ②主治医意見書・診断書・診療情報提供書（紹介元への返事）などの医療文書の代行作成 ③医師の退院サマリー作成補助 ④NCD症例登録 ⑤がん登録 ⑥院長秘書などです。

2022年5月よりスタッフ全体での情報共有の場を設けるため、秘書課会議を月に一回実施しています。今後は、教育体制や配置の見直し、業務の標準化、専門性や質を高めていくことが課題です。

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月24日	医療安全のための接遇研修	滋賀県	1名
4月24日	人権問題の現状と課題	滋賀県	1名
6月4日	甲賀市新就職者対象人権研修会 「自己肯定感の向上」	滋賀県	1名
7月26日	現場力アップ！ 効率的な患者対応と現場コミュニケーション	滋賀県	2名
9月27日	『医師事務作業補助者の活用』を最大限に進める ～長期就業の秘訣と効果～	WEB開催	1名

健診課

1.概要

健診センターは癌の早期発見と生活習慣病の予防、改善を目標としています。病院併設という強みを生かし、オプションで最新鋭の機器を使用した検査を受けることができます。婦人科系検診を他の健診と同時に受診することができるため、多くの女性にご利用いただきました。

予約をいただく際は、個々の希望をお伺いしながら様々なプランをご提案しております。健診当日はスムーズにご案内できるよう最善を尽くし、快適にお過ごしいただけるよう努めております。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
係長（事務）	大角 恭子	診療報酬請求事務能力認定試験
主任（事務）	中尾 つぐみ	2級メディカルクラーク

- ◆ 他スタッフ
事務員 4名

3.活動実績

健診実施曜日の拡大を図り、生活習慣病健診、人間ドック、特定健診等様々な健診を実施しました。また、各種市町村検診も幅広く様々な健診(検診)を受診できる体制を整えております。

近隣企業からのご要望に応じ、新たな健康保険組合の健診をお請けしました。また、様々な個人健診のご要望にもお応えできるように努めました。9月より認知機能検査を新たに開始しました。

12月より新たな自由診療として健康サポート外来を開設し、エイジングケア外来、がん治療サポート外来、生活習慣外来として健康美や健康寿命、予防医療など一人一人のニーズに合わせて点滴治療や水素吸入、サプリメントを提供しております。

4.学術・研修活動

開催日	内容	開催地	参加人数
1月28日	生活習慣病予防健診及び特定保健指導実施機関事務説明会	全国健康保険協会滋賀支部	2名
2月12日	健診施設における障害者対応～受検者一人一人に心地よく過ごしていただくために～	WEB開催	3名

診療情報管理課

1.概要

診療録へ正確かつ適切に記載されているかを、検証・評価し、医療の質と安全性の向上に繋げるため、診療録の基本的な保管・管理、質的監査、量的点検を行っています。また、医療DXの推進による医療情報の有効活用、電子カルテの利便性を向上させるために各部署からの意見を細かなところまで聞き取り、メーカーとの調整を図り改善を進めています。

日常業務では、診療情報管理士がDPC導入の影響評価にかかる調査（様式1の作成）、退院時サマリーに関するコーディング業務、全国がん登録業務、各種統計の作成を行い、システムエンジニアはPC関連の不具合への対応などを行い、診療への支障が出ないように管理体制を構築、サイバーセキュリティ対策における研修などの働きかけを行っています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	村中 香織	診療情報管理士 がん登録初級認定者 DPC コース認定 医療事務技能審査2級（医科）
主任	川口 光典	全商情報処理資格検定2級

3.活動実績

診療情報担当：DPC導入の影響評価に関わる調査（様式1作成）1,759件
退院時病歴登録 2,042名
全国がん登録 114件

情報管理担当：電子カルテの更新後の体制構築
医療情報システム委員会と協同し、電子カルテ運用対応、改善対応、保守対応
電子媒体全般のセキュリティ管理および保守管理業務

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月17日	日本病院会 日本診療情報管理管理学会 「2024年度診療報酬改定（トリプル改定）」	WEB開催	1名
6月27日	近畿病歴管理セミナー 「保険診療の理解のために ～知らないと怖い保険診療のルール～」	WEB開催	1名
8月13日	全国がん登録実務者研修会	資料研修	1名
10月16日	私立病院協会 事務長部会 「医療機関に求められるセキュリティ対策の実際 ～今すべきことを再認識する～」	草津市立市民 交流プラザ	1名
12月7日	日本病院会 日本診療情報管理管理学会 「診療記録の開示について」	WEB開催	1名
11月1日～ 1月31日	診療情報管理士付加コース DPCコース研修	WEB開催	1名

管理課

1.概要

管理課は施設管理、患者送迎等の車両運行管理、医療材料管理の3項目を主業務として運営しています。医療材料の部門ではSPDを導入し外部委託にて仕入れ・払出し管理を行っています。専門知識を有する委託業者による運営により、医療材料や備品、消耗品に至るまでカバーして、日常の診療、手術、検査をはじめ診療体制の維持に寄与できるよう切れ目のない管理体制で業務を進めています。また、設備面での管理業務を担い、療養環境の維持に努めています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
係長	隠岐 正治	

◆ 他スタッフ

- 施設管理担当 3名
- 車両運転業務 4名 (透析患者さん送迎3名・訪問診療ドライバー1名)
- SPD業務委託会社1社
- 施設管理委託会社1社

3.活動実績

- 施設管理：設備管理、備品管理、清掃業務を委託業者と連携し担当
- 車両運行：透析患者さんの送迎(週6日)、救急車搬送(32件)、一般患者さんの送迎
- 医療材料担当：医療材料・機器・備品・消耗品等の計画立案、選定、購入、配備後の管理、日常の運営管理は委託業者にて担当

期間	活動名	実施地	参加人数
4月18日	委託業者用コンテナハウス更新	甲南病院	
5月28日	甲南病院消防訓練	甲南病院	24名
5月28日	ひまわり保育園消防訓練	ひまわり保育園	8名
5月23日～	エトワール看護寮内装工事	甲南病院	
6月2日	既存棟2階3階通路ファンコイル更新工事	甲南病院	
6月23日	中央処置室流し台更新工事	甲南病院	
6月28日	応接室机、椅子更新	甲南病院	
8月2日～ 8月3日	各病棟網戸修繕工事	甲南病院	
8月4日	貯湯タンク周囲配管改修工事	甲南病院	
9月4日～	院内WAX剥離清掃作業	甲南病院	
9月13日～ 9月29日	エントランス廻り改修工事	甲南病院	
9月14日～ 9月23日	外来トイレ改修工事	甲南病院	
9月19日～ 2月6日	2C病棟病室壁紙貼り替え工事	甲南病院	
9月28日～ 2月2日	医療用液状化酸素供給設備更新工事	甲南病院	
10月1日～ 10月2日	屋上冷温水機ポンプ更新工事	甲南病院	

10月19日～ 10月27日	食堂、当直室、各病棟師長室、休憩室 床シート・壁紙貼り替え工事	甲南病院	
11月26日	甲南病院消防訓練	甲南病院	28名
11月26日	ひまわり保育園消防訓練	ひまわり保育園	9名
12月15日	婦人科カーペット設置	甲南病院	

4.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
10月30日	安全運転管理者講習会	滋賀県	1名
10月30日	令和6年度 高圧ガス保安講習会	滋賀県	1名
11月27日	(副)安全運転管理者講習会	滋賀県	1名

地域医療連携課

1.概要

地域医療連携課では、地域の団体や医療機関、福祉施設等の各種関係機関との連携を通じて、地域の方々の健康寿命延伸と医療・介護・福祉に貢献できるよう努めています。

主な業務は前方連携（近隣医療機関よりの外来・検査・入院の受付予約調整）や入退院支援、外来総合相談、訪問診療利用調整、出前健康講座を担っています。

また、当院は訪問診療をはじめ訪問看護、訪問リハビリ、居宅介護支援事業所、訪問栄養指導といった在宅医療介護を支援する体制を整えており、在宅看取りも視野に入れた入退院支援も行っています。治療目的の入院に限らず、ご家族の急な用事や介護負担軽減を目的としたレスパイト入院 134 件・医療療養病棟入院紹介 168 件となり、地域のバックアップ病院としての役割を果たしたいと考えます。さらに 2024 年度診療報酬改定では、介護福祉施設の協力医療機関として施設入所者のスムーズな入院受け入れが評価されるようになり、日頃より施設相談員との顔の見える関係作りに取り組んでいます。

最後に、出前健康講座は地域の高齢者サロンよりご依頼いただき合計 11 回開催いたしました。これからも地域の皆様にとって甲南病院が安心できる病院であり、信頼と満足を得られるよう努めてまいります。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
課長	入江 龍介	社会福祉士 精神保健福祉士
主任	近藤 美和子	社会福祉士 精神保健福祉士

◆ 他スタッフ

看護師 3 名

社会福祉士 1 名

事務員 2 名

◆ 他資格

看護師

保健師

介護支援専門員

社会福祉士

精神保健福祉士

介護福祉士

福祉住環境コーディネーター2 級

テクノエイド協会福祉用具プランナー

3.活動実績

◆ 前方連携

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
外来紹介（受診）	992 件	1,181 件	1,030 件
入院紹介（一般）	275 件	307 件	323 件
入院紹介（療養）	120 件	151 件	168 件
紹介総数	1,387 件	1,639 件	1,521 件
（新設）協力対象施設入所者入院加算	—	—	55 件

◆退院支援

		2022年度	2023年度	2024年度
カンファレンス件数合計		1,523件	1,662件	1,615件
内訳	初期	1,320件	1,460件	1,406件
	中間	36件	22件	29件
	退院前	167件	180件	180件
退院支援相談・面談件数合計		6,741件	6,663件	5,880件
入退院支援加算1		976件	1,054件	1,041件

◆総合相談

単位：件

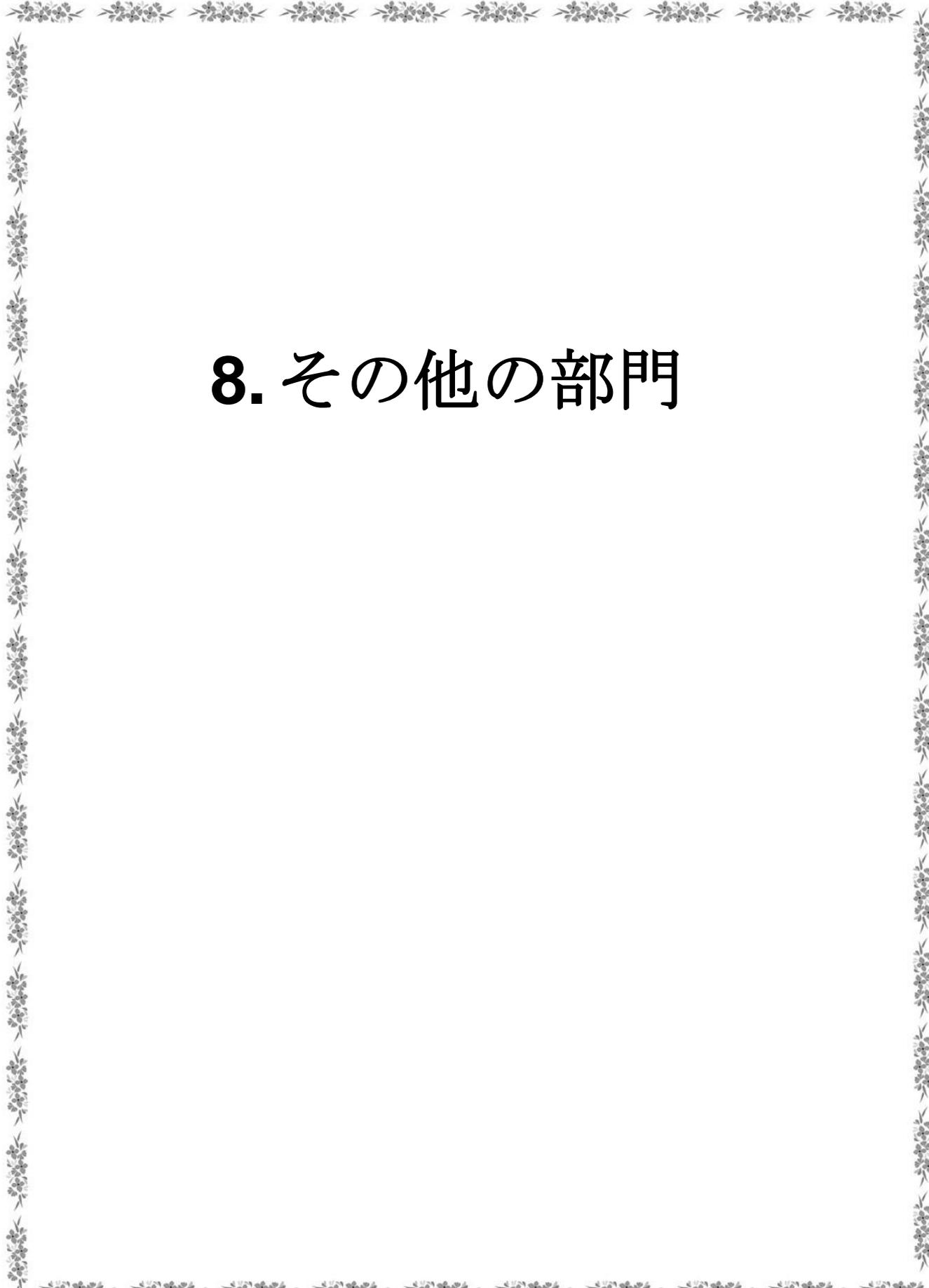
		2022年度	2023年度	2024年度
総合相談件数		660件	756件	600件

4.学術・研修活動

1) 院外研修・勉強会

開催日・回数	研修会	開催地	参加人数
5月30日	第28回甲賀湖南うつ・認知症・在宅医療等懇話会「男性家族介護者～どう支援する?～」	甲賀市	2名
7月4日	第3回公立甲賀病院地域連携ネットワークの会「新MRI装置のご紹介 今までと何が変わるの?」「とりあえずの皮膚科診療」	WEB開催	1名
7月10日	甲賀圏域入退院支援ルール評価検討事業における病院と介護支援専門員の連絡調整会議	甲賀市	2名
7月12日	重度訪問介護の実際「障害や難病があっても、住み慣れた自宅で暮らす」 ホームケア土屋滋賀	甲賀市	1名
8月26日	甲賀圏域難病医療地域連携研修会～難病医療・多職種における情報共有の目指すところ～	甲賀市	1名
9月20日	認定NPO法人きずなの会 身元保証制度説明会	大津市	1名
9月26日	第4回公立甲賀病院地域連携ネットワークの会「低線量胸部CTのいいところ話します!」「レントゲン・CTから呼吸器外科につながる肺がん治療」	WEB開催	1名
10月3日	第29回甲賀湖南うつ・認知症・在宅医療等懇話会「人材確保・人材育成について」	甲賀市	1名
11月12日	令和6年度入退院支援ルール評価検討事業における「病院と介護支援専門員の連携調整会議」	甲賀市	2名
11月22日	滋賀県看護協会 心不全パンデミックにそなえる	大津市	1名
11月25日	令和6年度入退院支援機能強化事業全体研修会「高齢者等の入退院支援」演題「本人を真ん中においた入退院支援を考える」～意思決定支援の具体的な進め方～	甲賀市	2名
12月19日	第5回公立甲賀病院地域連携ネットワークの会「地域における頭痛診療の連携の課題」	WEB開催	1名
1月23日	モンスターペイシェント対策研修会「不当要求等に対する警察との連携の見極め」	大津市	1名
1月25日	MSWのための災害ソーシャルワーク研修～災害時においてMSWは何ができるのか～	草津市	1名
2月6日	第30回甲賀湖南うつ・認知症・在宅医療等懇話会「甲賀圏域の在宅医療・福祉の課題について」	甲賀市	2人
3月2日	"2024年度 医療対話推進者セミナー～コンフリクト・マネジメントへのナラティブ・アプローチ～医療コンフリクト・マネジメント 医療メデイエーションの理論と技法～	WEB開催	1名
3月13日	令和6年度甲賀市在宅医療・介護連携事業 多職種連携研修会「看取りの見える化シート(在宅版)」の活用について	WEB開催	1名

今年度 5 回	「医療福祉の地域創造会議」第 113 回ワーキンググループ 会議	WEB 開催	1 名
---------	-------------------------------------	--------	-----

A decorative border consisting of repeating floral and leaf motifs in a light gray color, framing the central text.

8. その他の部門

医療安全管理部

1.概要

医療安全管理部では、患者さんやご家族が安心して医療が受けられるよう、また職員一人ひとりが安全な環境で医療が提供できるよう、組織横断的に院内の安全管理に取り組んでいます。多角的な視野で病院全体に関わる医療安全対策を検討し、再発防止や事故の未然防止に向けて活動しています。医療の安全と質の向上を目指し、職員の教育ならびに安全で良質な医療システムの確立を目指しています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
室長	勝谷 真由美	看護師 医療安全管理者

◆ 他スタッフ（兼）

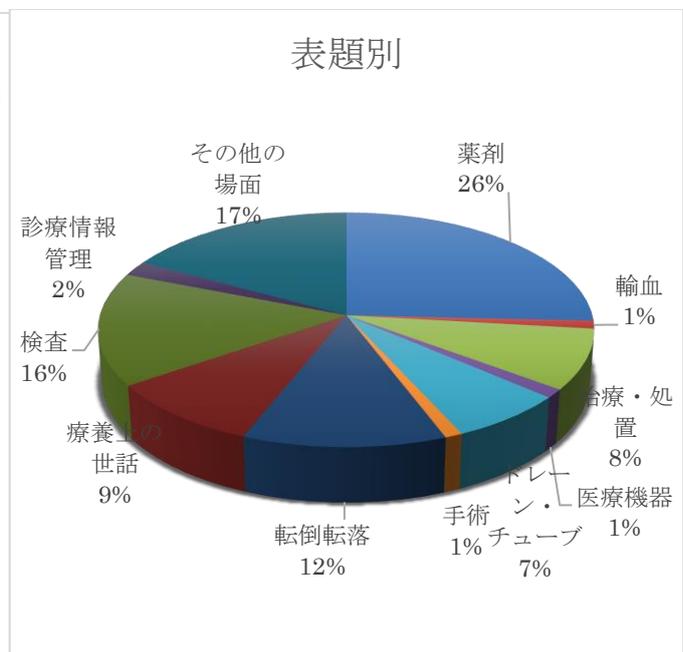
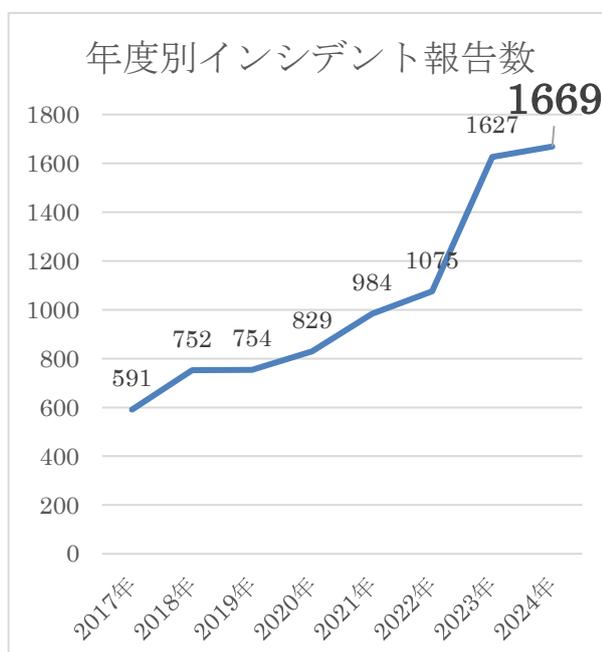
- 田中 豊彦（医師）
- 安西 健（医事課 課長）
- 大原 久詞（薬剤課 主任）

3.活動実績

【インシデント報告数】

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
755件	829件	984件	1,075件	1,627件	1,669件

- ・医療安全管理対策委員会（12回+臨時会議1回/年）
- ・リスクマネジメント会議（12回/年）
- ・転倒転落ワーキング（11回/年）
- ・薬剤ワーキング（12回/年）
- ・医療機器ワーキング（1回/年）
- ・院内ラウンド（9回/年）
- ・インシデント報告の集計、分析
- ・医療安全カンファレンス（1回/週）
予期せぬ死亡の確認、RCA分析、インシデント報告の対策検討
- ・衛生委員会（12回/年）
- ・患者サポートカンファレンス（1回/週）
- ・インシデント報告書より、情報収集、分析、再発防止策の検討、評価、職員への周知
- ・医療安全対策相互チェック（3回/年）



4.学術・研修活動

1) 院外研修・勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
6月15日	転倒転落問題解決に向けて、スタッフと共に歩み続けるために	WEB開催	1名
7月29日	身体拘束を徹底解説 具体的ステップと効果的な現場ノウハウ	WEB開催	1名
9月5日	死後診察に関する病院職員向け学習会	公立甲賀病院	2名
9月6日	医療安全管理研修会・交流会	滋賀県看護協会	1名
11月12日	滋賀県病院協会 医療安全 Web 研修会	WEB開催	1名
12月11日	知らないと損する脆弱皮膚のスキンケア 2024	WEB開催	1名
2月6日	医療安全のためのチーム作り	WEB開催	1名
2月15日	やさしいRCA分析・体験学習	日総研	1名
3月24日	医療安全管理者なら知っておきたい 患者安全のための品質管理手法	WEB開催	1名

感染対策管理部

1.概要

感染対策管理部では、患者さんとそのご家族、病院職員、学生など院内に関わるすべての人を感染から守るために予防から始まる感染管理を行っています。日々手指衛生や咳エチケットをはじめとする感染予防策を病院従事者に指導し、院内感染が発生した場合は各部署と連携して感染拡大を防ぐための対策を行っています。また、院内だけでなく地域の高齢者施設などに出向いて感染対策に関する勉強会を開催し、地域の感染対策向上に努めています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
主任	長野 建太郎	看護師 感染管理特定認定看護師

◆ 感染対策管理部に関わるチーム

ICT（感染対策チーム）メンバー：医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、診療放射線技師

AST（抗菌薬適正使用支援チーム）メンバー：医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師

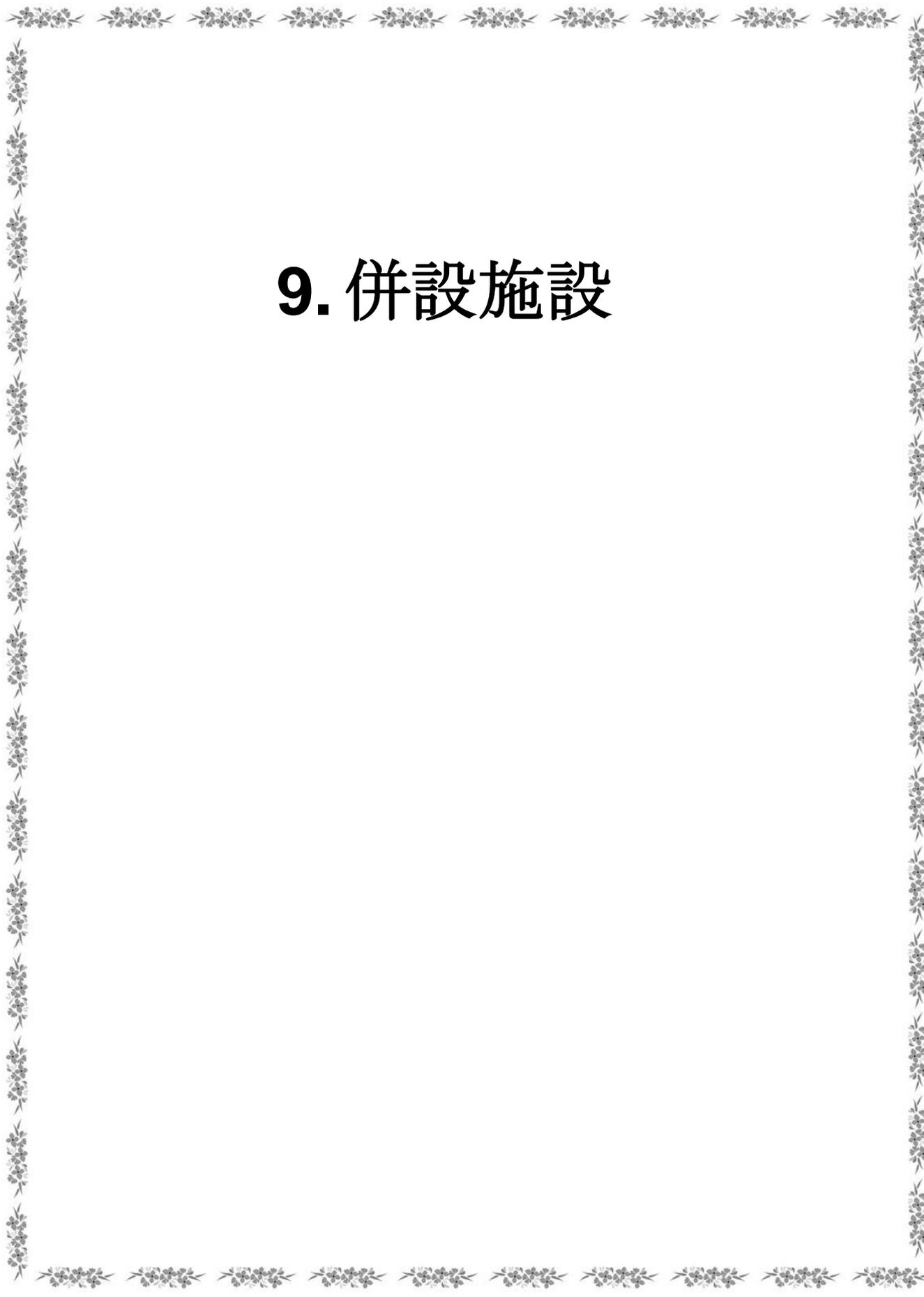
3.活動実績

- ・医療関連感染サーベイランス（通年）
- ・耐性菌サーベイランス（通年）
- ・手指衛生サーベイランス（通年）
- ・ICT カンファレンス（12回/年）
- ・環境ラウンド（60回/年）
- ・手指衛生直接観察モニタリング（通年）
- ・BSI（血流感染）防止ラウンド（12回/年）
- ・UTI防止（尿路感染）ラウンド（12回/年）
- ・感染対策勉強会（2回/年）
- ・新入職者感染対策研修（2回/年）
- ・AST カンファレンス（12回/年）
- ・AST ラウンド（48回/年）

4.学術・研修活動

1) 院外研修・勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月 2日	新入職者研修（感染対策の基礎）	会議室 1・2	16名
4月 2日	新入職者研修（感染防護服の着脱）	会議室 1・2	16名
4月 4日	看護職者新入職者研修 （看護処置における感染対策のポイント）	会議室 1・2	7名
6月 6日	感染対策勉強会（中心静脈カテーテルの消毒）	全病棟	39名
8月 20日	感染対策勉強会（感染性廃棄物）	3A、2A 病棟	11名

A decorative border consisting of repeating floral and leaf motifs, forming a rectangular frame around the page content.

9. 併設施設

居宅介護支援事業所

1.概要

事業所の理念：地域の皆様の安心・信頼・満足を得られるよう努力します。

ご利用者の『自分らしい暮らし』の実現の為に、ご本人の意向に基づき居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、適切にサービス提供が確保されるよう支援しています。ご本人の『生活への不安』やご家族の『介護への揺れる思い』に寄り添い、気軽に相談していただけるような関わりを心掛けています。

事業所の特徴である医療連携の強みを活かし、地域医療機関や行政、関連事業所と協働を図り、ご利用者の在宅療養をお支えいたします。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
所長	前田 輝子	主任介護支援専門員 看護師

◆ 他スタッフ

介護支援専門員 2名

事務員 1名（兼務）

【2024年度を振り返って】

今年度は、「質の向上」「生産性向上」に着目し、事業所全体で研究に取り組んだり、協議等が活発にできた年でした。学習面では、目標に「日本介護支援専門員連絡協議会 近畿ブロック研究大会」での発表を掲げ、全職員で1年をかけ文献集め、抄録作成を学び、発表することができました。また、当事業所主催での研修会を開催したり、MSW 学生の実習や主任ケアマネの実務同行型研修、介護支援専門員の実務研修を受け入れたり、新鮮な出会いと多くの学び、達成感を得られた年となりました。

3.活動実績

月別利用者数

2023年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総数	120	101	101	102	102	108	107	107	107	107	101	106	1,269
要介護 1-2	65	58	58	61	62	63	62	64	59	61	57	57	727
要介護 3-5	33	29	31	30	29	34	33	31	35	33	32	37	387
介護予防	22	14	12	11	11	11	12	12	13	13	12	12	155

2024年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総数	104	109	114	117	122	125	134	129	133	134	134	129	1,484
要介護 1-2	57	55	60	61	63	69	75	73	72	78	72	69	805
要介護 3-5	33	39	39	39	42	40	43	42	45	41	47	44	493
介護予防	14	15	15	17	17	16	16	14	16	15	15	16	186

4.実習生受入状況

2024年12月10日～2024年12月25日	龍谷大学 ソーシャルワーク実習	2名
2024年7月27日、8月5日、12月20日	主任介護支援専門員地域同行型実施研修	1名
2025年2月4日、5日、12日	介護支援専門員実務研修実習	1名

5.学術・研修活動

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月19日	令和6年度第1回 介護保険認定調査にかかる研修会	甲賀市	3名
4月24日	令和6年度 認定調査員資格取得にかかる新任研修会	大津市	1名
5月30日	男性介護者をどう支援する甲賀市高齢者虐待の現状	甲賀市	2名
6月13日	障害者制度の理解と相談、相談支援専門員の役割について	甲賀市	3名
6月14日	介護予防プラン作成研修会	大津市	1名
6月14日	介護予防ケアマネジメント実践力・指導力強化研修	大津市	1名
6月17日	感染研修「結核について」	甲賀市	4名
7月10日	令和6年度甲賀圏域入退院支援ルール評価検討事業 病院と介護支援専門員の連絡調整会議	甲賀市	2名
7月10日～ 7月19日	医療安全「チーム医療における医療対話推進のスキル」	甲賀市	4名
7月12日	「重度訪問介護」制度について	甲賀市	4名
7月22日	令和6年度主任ケアマネ地域同行型実施研修	大津市	1名
7月25日	甲南病院 医療接遇研修	甲賀市	2名
7月31日	甲南病院 医療接遇研修	甲賀市	2名
8月5日	令和6年度主任ケアマネ地域同行型実施研修(全体研修)	大津市	1名
8月9日	抗パーキンソン剤の勉強会	甲賀市	1名
9月3日	ケアマネジメント研修 ケアマネ実務の120のポイント	大津市	1名
9月11日	在宅向けBCP公開勉強会	WEB開催	1名
9月18日	医療接遇研修②	甲賀市	3名
9月26日	医療接遇研修②	甲賀市	1名
9月19日	令和6年度滋賀県難病医療従事者研修	WEB開催	3名
10月3日	第29回甲賀湖南うつ認知症在宅医療懇談会	甲賀市	1名
10月15日	ケアマネジメント研修 ケアマネ実務の120のポイント (ケアプラン)	大津市	2名
10月29日	第1回甲賀湖南地域介護支援専門員研修会 「生活困窮の高齢要介護者を支援」	甲賀市	3名
11月12日	甲賀圏域委入退院支援ルール評価検討事業 病院と介護 支援専門員の連絡調整会議	甲賀市	3名
11月21日	人生会議～ケアマネジャーって何をしてくれる人？～	甲賀市	3名
11月25日	記録の書き方研修 医療福祉の質が高まる生活支援記録 法	大津市	3名
12月18日	令和6年度医療福祉従事者研修	WEB開催	1名
12月19日	甲南地域民生委員・主任ケアマネの合同研修会 「一人暮らしの高齢者をどのように支えるか」	甲賀市	2名
1月17日	甲南多職種連携会議	甲賀市	2名
2月6日	第30回甲賀湖南うつ認知症在宅医療懇談会	甲賀市	1名
2月6日	在宅現場における暴力ハラスメント対策	甲賀市	1名
2月15日	日本介護支援専門員近畿ブロック研究大会イン滋賀	大津市	4名
3月3日	感染対策研修会	甲賀市	4名
3月29日	医療従事者が知っておくべき個人情報の適切な取り扱い 方	甲賀市	4名

訪問看護ステーション

1.概要

『末永く在宅生活を続けられるように』をモットーにケアを提供しています。
様々な疾患や症状、認知症、要介護状態を抱えた方でも、住み慣れた自宅で安心して過ごすことができるように主治医をはじめ、ケアマネジャーなど他事業所と細やかに連携を図るように努めています。

入院せずに済むように、また入院しても短期間で済むように症状悪化の早期発見に努めています。また、疾病の増悪や機能低下予防のための生活指導にも力を入れています。

利用者様、ご家族様の「住み慣れた自宅で最期を迎えたい、迎えさせてあげたい」という希望に寄り添い、その人らしい人生の最終段階を過ごせるよう支援しています。また、適切な時期に人生会議をスタートできるように取り組んでいます。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
所長	清水 紀孝	看護師
主任	小山 敬子	看護師

- ◆ 他スタッフ
看護師 8名
事務員 1名
理学療法士 2名（病院と兼務）
- ◆ 他資格
訪問看護ステップ 1 修了 6名

3.活動実績

訪問回数（介護） 平均 339 件／月 利用者数 平均 104 名／月
訪問回数（医療） 平均 64 件／月 在宅看取り件数 8 件／年

【『厚生労働大臣が定める疾病等』にあたる訪問】

- * 末期の悪性腫瘍 * パーキンソン病 * 脊髄小脳変性症 * 多系統萎縮症
- * 人工呼吸器を使用している状態

【特別管理加算にあたる訪問】

- * 尿道留置カテーテル * 留置カテーテル（胃ろう、腎ろう） * 人工肛門 * 人工膀胱
- * 在宅酸素 * 真皮を超える褥瘡の状態 * 気管カニューレ * 点滴 3 日以上

【2024 年度を振り返って】

在宅看取りの推進に向けて院内連携を深めた 1 年間でした。院内多職種での連携を強化し、切れ目のない質の高い看護の実現に向けて大きな一歩を踏み出せたと思います。

4.実習生受入状況

期間	事業所名	人数
2024 年度	甲賀看護専門学校 学生臨地実習	4 名

5.学術・研修活動

◆ 出前健康講座

開催日	テーマ	開催地	講師
2024 年 9 月	訪問看護について	かふか生涯学習館	清水・小山

◆ 参加研修会

開催月	研修会	開催地	参加人数
5月～11月	訪問看護基本研修ステップ1	滋賀県看護協会	1名
6月	ストレングスモデルについて	WEB 開催	1名
7月	脱水対策、対処と栄養看護	WEB 開催	1名
10月	訪問看護におけるフットケアの実践	WEB 開催	1名
11月	在宅看取りでの家族支援	WEB 開催	1名
12月	心不全パンデミック時代の急性増悪への対応	WEB 開催	1名
1月	便秘症について	WEB 開催	1名
2月	災害時の対応について	滋賀県看護協会	1名

他、年間通して院内の研修に参加しています。

訪問リハビリテーション事業所

1.概要

退院後の在宅生活に不安がある方や寝たきりなどご自宅での動作練習が必要な方に対して、自宅に訪問しリハビリテーションを提供しています。主治医の指示の下、心身機能の維持・回復や日常生活での動作能力向上のために、利用者さんに適した訓練プログラムやご家族への助言・指導を行っています。また、必要に応じて福祉用具や住宅改修の検討やアドバイスなどを行い、利用者さんに合わせた動作方法の確認や動作指導を実施しています。

利用者さんとご家族の「地域での暮らし」が永続的に送れるよう、入院担当のリハビリテーションスタッフと連携を図り、退院後も継続したリハビリテーションを提供できるよう努めています。利用者さんの個性を尊重し、「暮らし」がより良い生活となるように支援しています。また、地域におけるリハビリテーションの一翼を担うと共に、ケアマネジャーや他職種の方と積極的に連携を図り、利用者さんやご家族に満足していただけるようスタッフ一同努力しています。

2.スタッフ構成

役職	名前	資格
所長	古倉 みのり	医師
副所長	村地 健太	理学療法士

◆ 他スタッフ

理学療法士 5名

作業療法士 1名

3.診療実績

訪問件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	455	514	493	551	500	499	563	487	505	498	473	507	6,045
予防	89	104	93	113	98	94	97	74	75	78	75	97	1,087
医療	53	46	33	37	24	25	28	29	33	54	66	66	494

総合計 7,626件 (2023年度 7,545件)

総利用者数 175名 (2023年度 174名)

4.学術・研修活動

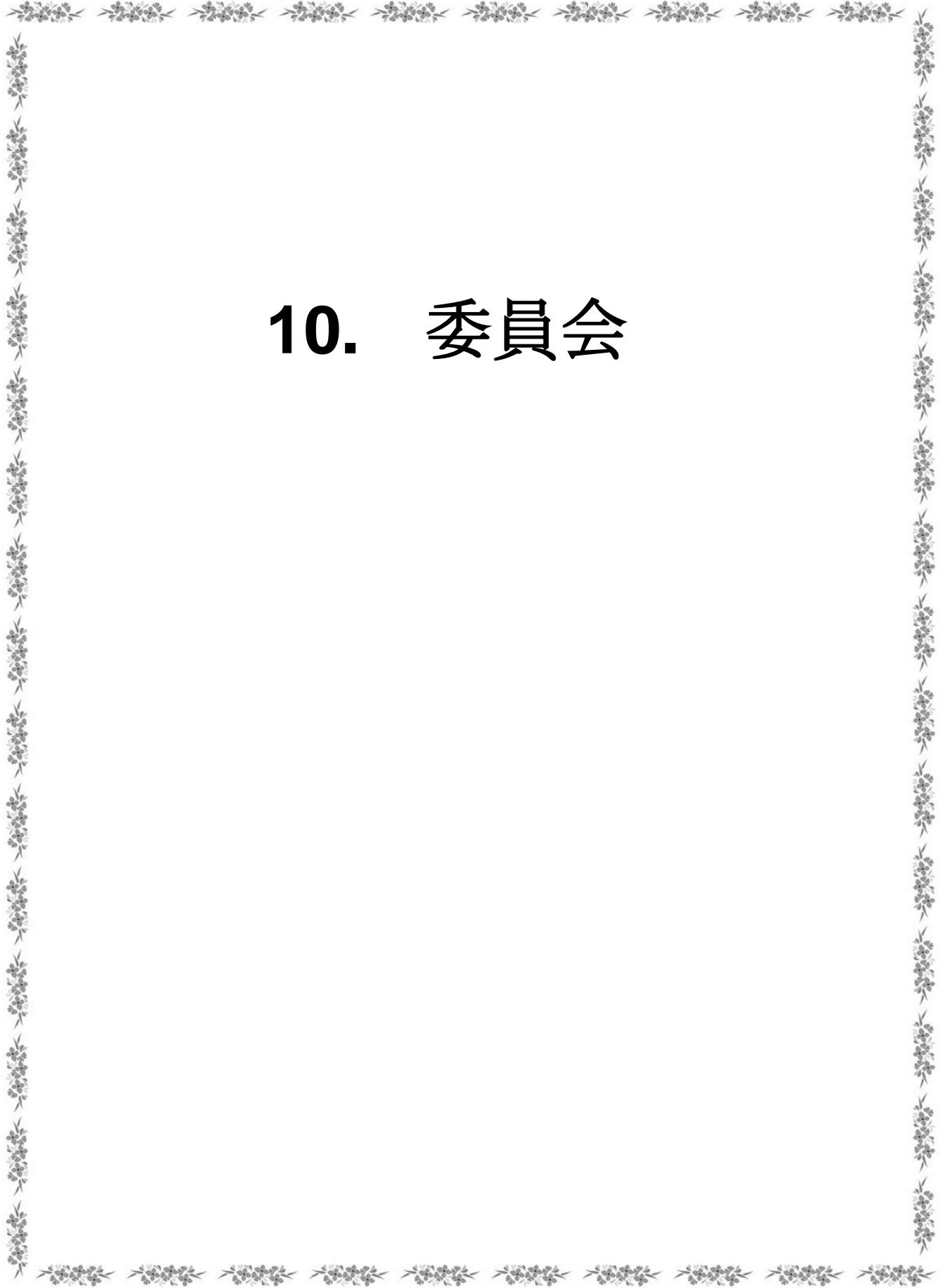
1) 学会発表・研修会発表・講師

開催日	研修会	開催地	発表者
6月22日	甲賀市社会福祉協議会 介護職員初任者研修 医療との連携とリハビリテーション	水口福祉センター	村地
7月27日	甲賀市社会福祉協議会 介護職員初任者研修 快適な居住環境整備と介護	水口福祉センター	村地
8月29日	令和6年第1回甲賀ブロック症例検討会 症例発表「痙性が強い症例の在宅生活に沿ったリハビリ介入」	WEB開催	中村
9月8日	2024年度甲賀ブロックオンライン研修会 訪問リハビリとICF	WEB開催	村地
9月13日	出前講座 転倒予防～つまづかない・転ばない～	土山中央公民館	子安
9月27日	出前講座 「つまづかない、転ばない 家でできる運動」	大野公民館	村地
2月7日	令和6年度 POS 人材育成研修会 症例発表「パーキンソン病患者さんの在宅生活を考える」	甲賀市まちづくり活動センターまる一む	河合

2月20日	令和6年第2回甲賀ブロック症例検討会 症例発表「意欲低下により閉じこもり傾向となった症例」	WEB開催	子安
3月25日	つまづかない、転ばない、家でできる運動	上野川公民館	高橋

2) 院外研修・勉強会

開催日	研修会	開催地	参加人数
4月25日	訪問リハビリテーション 訪問リハ導入までの流れ・介護保険等	WEB開催	1名
5月30日	第28回甲賀湖南うつ病・認知症・在宅医療等懇話会	甲賀合同庁舎	1名
6月27日	訪問リハビリテーション 訪問リハビリテーション実践編	WEB開催	1名
7月4日	脳卒中片マヒ患者の上肢痙縮に対する装具療法	WEB開催	1名
7月7日	スポーツ現場におけるウォーミングアップ、 応急処置、テーピング研修会	大津勤労 福祉センター	1名
7月12日	重度訪問介護について	甲南病院	1名
7月20日	訪リハのスキル 「パーキンソン病・パーキンソン病症候群」	WEB開催	1名
8月3日 8月4日	臨床実習指導者講習会	WEB開催	1名
8月19日	精神分野の地域支援の役割	WEB開催	1名
8月25日	滋賀県立リハビリテーションセンター教育研修事業専 門研究「精神障害」	滋賀県立リハビリ テーションセンター	1名
8月29日	第1回甲賀ブロック症例検討会	WEB開催	4名
9月1日	救命救急講習会（心肺蘇生法、AED使用について）	大津市消防局 中消防署	1名
9月8日	2024年度甲賀ブロックオンライン研修会 (運動器疾患の疼痛アプローチ、訪問リハビリとICF)	WEB開催	3名
9月12日	第5回滋賀県自動車運転と医療に関する協議会	キラリエ草津	1名
10月13日	第15回難病のつどい	WEB開催	1名
10月22日	滋賀県のこどものリハビリテーションを考える会	キラリエ草津	1名
11月12日	在宅現場における暴力・ハラスメント対策研修会 基本編：利用者からの暴力・ハラスメント対策関する 基本的な学びの講座	WEB開催	1名
11月17日	第11回日本地域理学療法学会学術大会 市民公開講座	高槻城公演芸術 文化劇場	1名
11月17日	第19回滋賀県作業療法学会	かふか生涯学習館	1名
11月22日	拡大版 地域ケア会議	日野町林業センター	1名
12月7日 12月8日	臨床指導者講習会	びわこリハビリテ ーション専門職大学	1名
12月22日	リハビリテーションセンター教育研修事業専門研修 「運動器・脊髄損傷コース」	WEB開催	1名
1月7日	脳卒中片マヒ患者の歩行リハビリテーションと装具療 法	WEB開催	1名
2月2日	POSアドバンス研修多職種連携会議	キラリエ草津	1名
2月6日	在宅現場における暴力・ハラスメント対策研修会 実践編：実践報告！私の事業所(訪問系事業所)の取り 組み	キラリエ草津	1名
2月7日	POS連絡協議会甲賀ブロック事例検討会	甲賀市まちづくり活 動センターまる一む	3名
2月20日	2024年第2回甲賀ブロック症例検討会	WEB開催	4名
3月6日	脳卒中片マヒ患者の装具を用いたリハビリテーション の実際	WEB開催	1名

A decorative border consisting of repeating floral motifs, including small flowers and leaves, arranged in a rectangular frame around the page content.

10. 委員会

医療安全委員会

委員長名	田中 豊彦
目的	<p>安全な医療の提供を行うため、重大な医療事故を未然に防止し、医療の質の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インシデント報告提出の推進（995 件以上/年） ・インシデント報告から、原因究明と再発防止対策の検討、評価を行い医療事故の防止に努める ・マニュアルの見直し（医療安全管理指針、規定、事故発生時の手順など） ・医療安全に関する情報の発信、周知活動
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療安全管理対策委員会（1 回/月、臨時 1 回） <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの見直し・改訂 ・せせらぎ苑入所者の入院時持参薬確認の取り決めの検討（臨時会議） ・「爪の切り方」見える化表示と周知 ・気管カニューレが抜けた時・閉塞した時の対応についての見直し・対策の検討 ・より安全な筋肉注射部位の表示と周知 ・新棟多目的トイレの注意喚起表示 ・医療安全標語の募集、復唱 ・マニュアルの電子化 2. リスクマネジメント会議（1 回/月） <ul style="list-style-type: none"> ・インシデント、アクシデントレポート集計報告（毎月） ・各部署の報告（インシデント・アクシデント）の原因分析・再発防止対策の検討 ・職員研修の企画・実施と出席率 UP のための工夫と対策 ・医療安全標語の復唱 ・針刺し事故の原因分析・再発防止策の検討、職員への周知 3. 転倒転落ワーキング（11 回/年） <ul style="list-style-type: none"> ・離床センサー、コールマットの研修会（1 回/年） ・転倒転落患者のラウンドチェック・カンファレンス記録表の見直し・修正 ・センサー類 OFF 防止のためのラウンド実施（毎月） ・緩衝マット「ころやわマットセンサー」のお試し 4. 薬剤ワーキング（1 回/月） <ul style="list-style-type: none"> ・内服フローチャートの見直し、内服管理確認シートへ名称変更 ・ペンニードルリムーバーの使用法の再周知（すくい上げ） ・抗生剤と輸液との配合変化一覧表の見直し・検討 5. 医療機器ワーキング（1 回/年） <ul style="list-style-type: none"> ・輸液・シリンジポンプチェック表の見直し・修正 6. 医療安全ラウンド（リスクマネジャー：9 回/年） 7. 医療安全研修会の開催（2 回/年、新入職者対象 1 回） 8. 医療安全推進週間ポスター掲示（11 月） 9. 外部からの医療安全情報の周知活動と情報共有（毎月） 10. 医療安全対策地域連携相互チェック（3 回/年） <ul style="list-style-type: none"> テーマ：「医療安全について情報共有したい自施設の取り組み」 「医療安全推進に関わる自施設の課題、困っていること」 <p><研修会などの実績></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新入職員研修 <ul style="list-style-type: none"> 院内研修 4 月 4 日 内容 「医療安全の基本的な考え方」 講師 前田 輝子・勝谷 真由美（新旧医療安全管理者） 参加 8 名 院内研修 4 月 4 日 内容 「曝露事故について」 前田 輝子・勝谷 真由美（新旧医療安全管理者）

	<p style="text-align: center;">参加 9名</p> <p>2. 第1回医療安全研修会 院内研修 7月10日、7月11日、7月13日、7月18日、7月19日 内容 「チーム医療における医療対話推進のスキル」 参加 343名 参加率 96.9%</p> <p>3. 第2回医療安全研修会 院内研修 12月2日、12月4日、12月5日、12月6日、12月7日 内容 「確認会話/リスクコミュニケーション」 参加 342名 参加率 98.8%</p>
--	--

医療ガス安全管理委員会

委員長名	岡崎 哲也
目 的	医療ガスの安全使用と適切な運用を図り、患者さんの安全を確保し良質な医療提供を目的に組織されています。
活動実績	<ol style="list-style-type: none">1. 医療ガス安全管理委員会の開催2. 院内での高圧ガス安全講習会の開催 12月14日<ol style="list-style-type: none">1) 酸素爆発事故の解説2) 起こり得る災害3) 災害時での安全管理4) 災害時での初期対応5) 医療ガス漏洩時の処置6) 医療ガス火災時の処置3. 適正利用のための保管管理4. 使用量の管理5. 医療ガス設備の保守・管理6. 外部にて開催される高圧ガス保安講習会への参加

医療情報システム委員会

委員長名	神谷 純広
目的	当院における医療情報システムを適切に運営するため分析・処理・運用・管理を行い、職員に対する指示・教育・啓発などを行う。
活動実績	<ol style="list-style-type: none">1. 臨床検査課「sysmex タブレット」導入2. 事業計画の見直し（組織体制図の見直し、業務に対する代替手段について）3. 「医療機関におけるサイバーセキュリティ確保事業」へ参加

医療の質業務改善委員会

委員長名	瀬川 秀和
目的	仁生会 甲南病院における環境が患者さんにとって安心・安全・安楽な環境であるよう検討し改善を提言することを目的とする。また院内に関する諸問題を適宜協議し、各部門と連携を取りそれを周知徹底することを目的とする。
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外来患者満足度調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年12月2日(月)～12月7日(土)に外来患者さんを対象にアンケート調査実施 ・ 結果集計後、グラフ化を行い外来フロアへ掲示 ・ 改善点を確認し、業務改善を実施 ・ 今年度よりQRコードを用いてスマートフォン等で回答するICT化を実施 2. 入院患者満足度調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月10日時点の入院患者さんを対象にアンケート調査を実施 ・ 結果集計後、グラフ化を行い病棟へ掲示 ・ 改善点を確認し、業務改善を実施 3. 外来診療待ち時間調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月10日～6月15日時点の外来患者さんを対象に実施 ・ 結果集計後、待ち時間短縮の取り組みを実施 4. こころの声ポスト <ul style="list-style-type: none"> ・ 患者さんご家族の意見や要望をお伺いするために院内5カ所に「こころの声ポスト」を設置 ・ 投書の内容により改善等を検討し外来フロアへ一定期間掲示 ・ 事務部職員により、ほぼ毎日回収し、該当部署にて対応策を検討し病院幹部職員へ報告を継続

衛生委員会

委員長名	岡崎 哲也
目 的	<p>本委員会は甲南病院で働く職員の労働環境に関して、労働安全衛生法をもとに労働者の安全と健康を確保し、快適な職場環境の形成を促進することを目的とする。</p> <p>委員会は次の各号に掲げる事項を所掌する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場における職員の安全と健康の確保 ・ 快適な作業環境の形成 ・ 健康管理事業の適正運営の確保 ・ 危険防止の為の基本的対策 ・ 労働災害の原因、再発防止対策 ・ 上記活動を行う為に、院内調査及び指導を行う
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部署の衛生管理、定期巡回 2. 職員 B 型肝炎ワクチン接種啓発 3. 職員健診、特定保健指導対象者への受診通知 4. 交通安全に関する DVD 研修受講推進 10 月 8 日～11 日 5. 職場づくりアンケートの実施、分析 6. 業務事故、通勤事故における原因と再発防止対策 7. 就業把握（休職者、残業時間等） 8. 院内研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場腰痛予防研修 DVD 研修 職員食堂にて放映 12 月 16 日～18 日 院内共有ファイルでの動画視聴 12 月 16 日～22 日

感染対策委員会

委員長名	神谷 純広
目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染対策マニュアルを随時改訂し、変化に対応した感染防止対策の実施 2. 院内感染の防止、各種感染環境改善の検討・実施
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定例会議の開催（12回） <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症及び耐性菌の発生状況、抗菌薬使用状況と適正使用評価、医療関連感染の発生状況の症例報告と分析検討、ICT・AST 活動の報告と周知事項の発信を行った ・ 以下のマニュアル等を策定・改訂した <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新型コロナウイルス感染症対策改訂（5月） ➢ 新型コロナウイルス感染症対策 一部変更（3月） ➢ インフルエンザ感染症対策の一部改訂（3月） ➢ 届け出対象疾患発生時の流れ（夜間：休日の対応）の改訂（3月） ➢ 結核関連対策の一部改訂（3月） ➢ 麻疹・風疹届け出院内チャート一部改訂（3月） ➢ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2024 年度感染性廃棄物処理計画書 承認（4月） ・ 発熱外来の撤廃（5月） ・ 第1回感染対策研修会開催 「結核について」（6月） ・ 手指消毒剤の変更（7月） ・ インフルエンザ予防接種開始（11月） ・ インフルエンザ流行期に入り、発熱者のインフルエンザ検査開始 ・ 第2回感染対策研修会開催 「アウトブレイクを防ぐために私たちができること」（3月） ・ 医療関連感染サーベイランスと対策・指導（通年） ・ アウトブレイク監視と分析・対策の指導周知（通年） 2. ICT 活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT 共同カンファレンスに4回参加（6月・9月・12月・3月） ・ 環境ラウンドの実施（通年） ・ 手指衛生直接観察モニタリングの実施（通年） ・ BSI 防止ラウンドの実施（通年） ・ UTI 防止ラウンドの実施（通年） 3. AST 活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広域抗菌薬・抗 MRSA 薬投与前の細菌培養提出率の調査（通年） ・ 血液培養2セット採取率の調査（通年） 5. 研修実績 <p>院内研修 2024 年度新人研修 開催日：4月2日 講師：長野建太郎 内容：「感染対策の基礎」 参加：19名</p> <p>院内研修 2024 年度新人研修 開催日：4月4日 講師：長野建太郎 内容：「看護実践における感染対策のポイント」 参加：7名</p> <p>院内研修 開催日：6月17・18・19・20・21日 各5回開催</p>

	<p>場 所：会議室 内 容：結核について 講師：株式会社レビティジャパン 参 加：計 381 名 参加率 99.2%</p> <p>院内研修 開催日：3月3・4・6・8日 各5回開催 場 所：会議室 内 容：アウトブレイクを防ぐために私たちができること 講師：長野 建太郎 参 加：計 381 人 参加率 97.9%</p>
--	---

研修委員会

委員長名	田中 豊彦
目的	良質な医療を提供するために、全職員を対象とした教育・研修を実施することで職員の資質向上をはかり、地域医療に貢献することを目的とする。
活動実績	<ol style="list-style-type: none">1. 定例委員会を2ヶ月に1回開催 合計6回開催<ul style="list-style-type: none">・研修会の振り返り・参加者の参加数及び参加率の報告・予定研修会の内容確認2. 申請された研修会の補助<ul style="list-style-type: none">・研修会の案内補助・会場準備の補助・参加者集計の補助3. 研修会の開催<ul style="list-style-type: none">・認知症サポーター養成講座日時：2025年2月21日、2月25日 15:00～16:30 講師：甲賀市社会福祉協議会 キャラバンメイト

広報委員会（紙面チーム／動画チーム）

委員長名	小崎 一雄（紙面チーム）／上山 真美子（動画チーム）
目的	地域の皆様に役立つ情報を発信し、甲南病院の魅力を広報する。 当院の医療サービスや行事などを魅力的に伝える動画を発信することで、地域住民の皆様に信頼感と安心感のある情報提供をする。 当院で働く魅力ややりがい、職員の雰囲気や教育体制などを具体的に紹介することで、医療従事者を目指す方や転職を考えている方へのアピールを強化する。
活動実績 （紙面チーム）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報誌「きらめき」発行 ※地域住民向け 4月、7月、10月、1月発行 A4サイズ 8ページ 病院行事の案内、報告、職員や医師の紹介、特殊外来や検査の紹介、季節ごとのひとくちメモ、リハビリ体操、心理士だより、季節のレシピ等をシリーズ化して掲載 外来担当医表を同封 2. 「甲南病院だより」発行 ※関連医療機関、施設向け A4サイズ 1ページ 外来担当医表を同封 6月発行 病院の行事、休診情報、外来担当医表、部署紹介等を掲載 3. 毎月1回委員会を開催 4月、7月、10月、1月 広報誌「きらめき」発送作業と次回記事の検討 5月、8月、11月、2月 広報誌「きらめき」原稿チェック 6月 「甲南病院だより」発送作業 4. 広報紙「きらめき」リニューアル検討会議開催 9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月
活動実績 （動画チーム）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当院公式 Instagram、Youtube の開設 2. 活動日 毎月第2金曜日、第4水曜日 動画配信の内容検討、撮影、編集作業 3. Youtube 登録者（3月末時点） ・登録者数 45人 （内容）医師紹介、ソフトボール大会の動画を制作 4. Instagram 登録者、再生回数（3月末時点） ・登録者数 91人 （内容）医師紹介、職場体験、大規模災害訓練、年越しそば、グッピー紹介、アイロボット紹介、リハビリ体操、院内研究発表会、当院マスコットキャラクター紹介 等のショート動画を制作 5. 甲南病院 60周年記念式典撮影

褥瘡対策委員会

委員長名	神谷 純広
目 的	・ 患者さんの入院中の環境を整え褥瘡発生の予防や再発防止に努める ・ 院内の褥瘡対策方法を検討・立案し、褥瘡治療に関する知識・技術の向上に努める
活動実績	1. 褥瘡回診の実施 毎月第1・3の木曜日（各病棟1回/月） 2. 褥瘡対策委員会の開催 毎月最終週の木曜日 3. 院内研修会 開催日：2/1～2/28（動画研修） テーマ：ポジショニング 4. 褥瘡に関するデータ（院内発生率、治癒率）集約 5. 創傷管理に関連した衛生材料、創傷被覆材、栄養補助食品など褥瘡対策備品の検討

診療記録管理委員会

委員長名	川浪 二郎
目的	適切な診療録を管理・活用するため、診療録の質と量の点検・監査を行う。
活動実績	委員会開催日 ・毎月最終月曜日 15時30分～ 1. 達成率報告 (Dr サマリー・Ns サマリー) 2. 収入報告 (診療録管理体制加算・データ提出加算) 3. 量的監査・質的点検について 4. 新規文書書類の承認 5. 年4回診療録の監査 6. 年4回コーディング委員会開催 (疾病名・薬剤について/薬剤課参加)

パートナーシップ倫理委員会

委員長名	馬場 真奈美
目的	患者さんの権利と安全確保について検討し改善を提言することを目的とする。また院内に関する倫理問題を適宜協議し、各部門の連携を取りそれを周知徹底することを目的とする。
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 4月～5月「治療拒否ガイドライン」「免責証書」についての見直し 2. 6月～7月「当院における人生の最終段階における医療ガイドライン」についての見直し 3. 8月「説明をして同意を得る手順」についての見直し 4. 1月～3月「ACPを遂行するための取り決め」・「ACP話し合い記録」についての見直し 5. 職員研修会（実施期間：12/10～12/24） DVD視聴「ゼロから始める人生会議：Shall we have 人生会議?」について 6. 倫理問題検討会 身寄りのない夫婦への対応 地域医療連携課 入院患者の家族にコミュニケーションの配慮が必要な場合 地域医療連携課 療養入院目的で転院してきたが前医の意向確認が不十分だったケース 地域医療連携課 虐待被害者の秘匿と医療同意書 地域医療連携課 家族と医療者間での治療方針の相違 地域医療連携課 身寄りのない夫婦の最終的状況 地域医療連携課 7. 臨床倫理コンサルテーション会議 3件 8. 研究・演題投稿時の倫理審査 19件 9. 臨床研究倫理審査委員会 3件 10. 会議（月1回）

防災委員会

委員長名	岡崎 哲也
目的	病院の防災対策を検討、周知する目的で組織。主に防火対策や大規模災害を想定しての準備及びマニュアルの整備を進める。また、患者さんの医療確保、医療の継続を中心に体制整備を構築する。
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急連絡網の整備と訓練 2. 危機管理委員会マニュアル、防災マニュアル、夜間休日の緊急時対応マニュアル、停電マニュアル、大規模災害マニュアル、火災時手順、自衛消防隊等の整備 これらの共通マニュアル保存の管理 3. 火災総合訓練の実施 4. 消防設備の点検と改修管理 5. 非常時対応の備蓄品管理 6. 非常時電源（自家発電装置、蓄電池）の管理 7. 火災訓練・消防設備の点検 5月28日 11月26日 ・甲南病院・ひまわり保育園にて実施 8. 水害土砂災害避難確保計画作成および訓練 8月10日説明及び伝達訓練 9. 大規模災害訓練開催 実地訓練 10月26日 10. 防災委員会開催 12月14日

薬事委員会

委員長名	川浪 二郎
目的	<p>医薬品の適正な管理運用を図るため、医薬品の有効性や安全性について審議、評価し新規院内採用や採用中止を検討する。</p> <p>後発医薬品の使用を促進することで患者の医療費負担や医療保険財政の軽減を図る。</p> <p>廃棄医薬品減少により病院の医薬品支出の抑制を図る。</p>
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開催日（原則、月に1度開催する） 4月27日、5月25日、6月22日、7月27日、8月24日、9月28日、10月28日、11月25日、12月28日、1月25日、2月22日、3月22日 2. 採用・中止医薬品 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規院内採用医薬品：40品目 ・ 院内採用中止医薬品：63品目 3. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品の添付文書改訂に伴う注意喚起等の情報発信 ・ 使用期限の近い医薬品の案内と処方提案 ・ 同成分・同効薬医薬品の院内採用の見直し ・ ポリファーマシー対策に関する業務手順書の整備及び実施 ・ 指示簿医薬品の整理 ・ 供給困難医薬品について ・ 医薬品の自主回収連絡の周知と回収 ・ 後発医薬品使用量報告、院内採用と使用の促進・啓発 ・ 院内・院外処方箋発行率の報告

輸血療法委員会

委員長名	瀬川 秀和
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・輸血療法が適正に行われるように管理し、供給体制を整える。 ・輸血、血液製剤に関する情報を職員に提供し周知する。
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定例委員会 2 ヶ月に 1 回（年 6 回）開催し、下記内容について、報告・検討・協議 <ul style="list-style-type: none"> ・血液製剤、特定生物由来製品の使用数報告（2024 年度） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 赤血球製剤 650 単位 整形外科 220 単位（うち貯血式自己血 14 単位）、外科 134 単位、循環器科 56 単位、透析科 38 単位、内科 202 単位 ➢ FFP 製剤 40 単位 整形外科 32 単位、循環器科 4 単位、内科 4 単位 ➢ 血小板製剤 140 単位 整形外科 110 単位、内科 30 単位 ➢ アルブミン製剤 741.65 単位 整形外科 270.83 単位、外科 170.83 単位、循環器科 100 単位、透析科 8.33 単位、内科 191.66 単位 ➢ 製剤廃棄率 RBC : 0.0%、FFP : 0.0%、PC : 0.0% <ul style="list-style-type: none"> ・血液製剤、特定生物由来製品の適正使用評価 ・副作用報告 ・血液製剤在庫情報 ・輸血に関するインシデントについての対策協議 2. 赤血球製剤・アルブミン製剤使用数報告及びアルブミン製剤適正使用の推進 3. 血液製剤院内在庫のインフォメーション 4. 輸血情報の院内インフォメーション 5. 輸血・特定生物由来製品に関する説明と同意書の改訂 6. 自己血マニュアルの改訂 7. 滋賀県輸血療法委員会 令和 5 年度血液製剤使用量等アンケート調査回答 8. 厚労省委託事業 令和 6 年度血液製剤使用実態調査回答 9. 研修会実績 <ul style="list-style-type: none"> 2024 年 4 月 院内新人研修会 対象：看護部新入職員 内容：血液製剤・輸血副作用について、輸血セット取扱い実技 輸血検査について 血液製剤認証操作実技 講師：血液センター学術担当、臨床検査課、看護部 2025 年 3 月 令和 6 年度滋賀県血液製剤適正使用研修会参加 主催：滋賀県輸血療法委員会

臨床検査適正化委員会

委員長名	上田 浩史
目的	<p>臨床検査が適正に行われ、また、臨床検査課の運営が健全に行われるよう、以下の内容について協議する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床検査の適正化に関する事 2. 精度管理調査に関する事 3. 調査研究に関する事 4. 臨床検査項目の導入及び廃止に関する事 5. 臨床検査課の運営に関する事
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 隔月第3木曜日に委員会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月 血ガス装置 UPS 入替え ・ 7月 APTT 試薬変更 ・ 7月 HISCL Plus (タブレット端末を利用したメンテナンスサービス) の導入 ・ 9月 外来エコー装置 富士フィルムエコー装置納入 ・ 11月 細菌の薬剤感受性検査の薬剤 CZOP⇒CFPM に変更 ・ 11月 U-TP コントロール試薬変更 ・ 1月 シヤントエコー 検査課にて実施 ・ 2月 FreeStyle リブレ2 使用開始 ・ 2月 卓上冷却遠心機納入 ・ 3月 IH-500 UPS 交換 2. 装置保守は毎日・週1回・月1回・3ヶ月毎にそれぞれ実施 3. 内部精度管理は毎日実施 4. 外部精度管理は、日本臨床検査技師会、滋賀県臨床検査精度管理調査に参加し高評価を得た

NST（栄養サポートチーム）委員会

委員長名	馬場 真奈美
目的	すべての患者さんが健全な栄養状態を保てるように適正な栄養摂取をサポートする
活動実績	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病棟栄養カンファレンス（隔週） 2. NST 会議（月 1 回） 3. 嚥下造影検査年間検査数 33 件 4. VF パス改訂 5. 経腸栄養注入セット GO BAG について検討 6. 摂食嚥下機能回復体制加算の取得稼働 8 件 7. とろみ剤の内服薬への影響について情報共有 8. GLIM 基準について勉強会 9. 体成分分析装置「ラチェッタ」の説明会 10. REF-P1 と内服の関係について情報共有 11. 森永乳業クリニコ株式会社にて「ネクサス」勉強会 12. 「すっきりクリミール」試飲 13. 栄養管理計画書のマニュアル見直し 14. 経腸栄養剤「Be Solid」の採用 15. キドパレン輸液の説明会

認知症サポート委員会

委員長名	馬場 真奈美
目的	<ol style="list-style-type: none">1. 認知症患者さんの認知機能や生活能力に合わせた援助を行い、認知症患者さんがその人らしく施設や地域で生涯を全うできるように QOL を支援する2. 地域から入院、入院から地域への情報収集の方法・記録の見直しを行い情報共有の流れを一元化する3. 事例を通して個別的な支援方法を検討し情報の共有と協働をすすめる
活動実績	<ol style="list-style-type: none">1. 会議（月 1 回） 会議にて病棟患者さんの症例検討会を毎回行った2. 4 月～ せん妄マニュアル、せん妄の問診票・テンプレートの作成と修正を行った3. 9 月・11 月「認知症カフェ」の見学を行った4. 11 月認知症ケア加算研修会を行った

個人情報・プライバシー委員会

委員長名	神谷 純広
目的	患者及び職員の個人情報、プライバシーの保護を目的とする。
活動実績	1. 院内研修会の実施 ～医療従事者が知っておくべき個人情報の適切な取り扱い方～ 学研ナーシングサポートを用いて個人受講 2. 個人情報保護法改正に伴い個人情報保護規定の見直し